

2022(令和4)年度 武蔵野大学

入学試験要項

文学部

日本文学文化学科 ……………(200名)

グローバル学部

グローバルコミュニケーション学科 …(165名)

日本語コミュニケーション学科 ……………(80名)

グローバルビジネス学科 ……………(55名)

法学部

法律学科 ……………(190名)

政治学科 ……………(100名)

経済学部

経済学科 ……………(175名)

経営学部

経営学科 ……………(220名)

会計ガバナンス学科 ……………(90名)

アントレプレナーシップ学部

アントレプレナーシップ学科 ……………(60名)

データサイエンス学部

データサイエンス学科 ……………(90名)

人間科学部

人間科学科 ……………(215名)

社会福祉学科 ……………(145名)

工学部

環境システム学科 ……………(70名)

数理工学科 ……………(60名)

建築デザイン学科 ……………(70名)

教育学部

教育学科 ……………(120名)

幼児教育学科 ……………(100名)

薬学部

薬学科 ……………(145名)

看護学部

看護学科 ……………(125名)

※今後、新型コロナウイルス感染症の影響により、入学試験要項に記載の入試日程や入試方法（オンライン試験への変更含む）・入試会場等に変更が生じる場合があります。変更となった場合は、本学ホームページにてお知らせいたしますので、適宜ご確認ください。

この「入学試験要項」には、今年度実施される武蔵野大学の入試の出願から入学までの手順が記載されています。出願される方は必ずお読みください。試験終了後も大切に保管し、合格発表、入学手続時などには改めてお読みください。

【学科マーク】

本学の学科について、一部下記のマークで表示しています。

日 日本文学文化学科 GC グローバルコミュニケーション学科 JC 日本語コミュニケーション学科 GB グローバルビジネス学科
法 法律学科 政 政治学科 経 経済学科 営 経営学科 会 会計ガバナンス学科 EMC アントレプレナーシップ学科
DS データサイエンス学科 人 人間科学科 福 社会福祉学科 環 環境システム学科 数 数理工学科 建 建築デザイン学科
教 教育学科 幼 幼児教育学科 薬 薬学科 看 看護学科

世界の幸せをカタチにする。

Creating Peace & Happiness for the World



Musashino University

武蔵野大学

武蔵野大学の入学者受け入れ方針

武蔵野大学は、教育基本法および学校教育法に準拠し、かつ、仏教精神を根幹として学識、情操、品性ともにすぐれた人格を養い、「アクティブな知」を備え、創造的に思考・表現することのできる人材を育成し、一人ひとりの幸せ、世界の幸せに貢献していきます。

武蔵野大学の建学の精神、基本目標を理解するとともに、本学の人材育成方針に共感し、教育課程に積極的に取り組む姿勢を持った者の入学を期待している。入学者の受け入れは、以下に挙げる点に留意して実施する。

- ・各学部・研究科の教育目的に相応しい人材を多面的に審査・評価する
- ・基礎学力と専門教育に係る教科の理解度、並びに人物の適性等について審査・評価する
- ・学力だけでは見出すことのできない能力や意欲、将来の可能性等を高校在学時の活動状況等から審査・評価する

学生には、以下の点を期待しています。

- <知識・専門性> 各学科の教育目的に相応しい知識を備えていること
- <関心・態度・人格> 他者と自己を理解し、自発的に踏み出す意思を持つ者
- <思考・判断> 課題を多角的にとらえ、創造的に考える意思を持つ者
- <実践的スキル・表現> 多様な人々のなかで、自らを考え表現・発信する意思を持つ者

目次

2	アドミッション・ポリシー	36	出願
11	入試制度・日程一覧	36	出願資格
13	入学検定料・検定料割引制度	37	出願書類一覧
14	バック出願	38	出願方法と注意事項
15	特別制度	43	オンライン受験票
15	英語外部検定活用方式	44	受験上の注意事項
16	学内併願	47	合格発表方法
17	申請型奨学金制度	49	入学手続方法
18	育成プログラム特待生制度	51	学費その他納入金
19	入試制度	56	試験場案内
19	総合型選抜	56	武蔵野キャンパス
22	公募制学校推薦型選抜	57	有明キャンパス・その他試験場
23	ムサシノスカラシップ選抜	58	入試Q&A
25	全学部統一選抜	60	修学キャンパス・問い合わせ先
27	一般選抜・一般選抜（共通テスト併用型）		
32	共通テスト利用選抜		

帰国生選抜、社会人選抜、国際バカロレア特別選抜、外国人留学生選抜については別途入学試験要項があります。
本学ホームページよりダウンロードしてください。

アドミッション・ポリシー

入試制度

■総合型選抜

総合型選抜は、詳細な書類審査と時間をかけた丁寧な面接を組み合わせ、志願者の能力・適性や学習に対する意欲、目的意識等を多面的・総合的に選抜する自己推薦型の入学者選抜制度です。

書類審査では、高等学校での学習活動、課外活動、社会活動、国際経験などから、リーダーシップや主体性を持って多様な人々と協働して学習や活動を行うことができる能力や、本学への志望動機などを審査します。面接では、大学並びに各学部・学科の教育理念や目標への理解度、入学後の勉学に対する意欲・目的意識、将来ビジョンなどを評価します。

■公募制学校推薦型選抜

公募制学校推薦型選抜は、高等学校で一定の成績を修め、出身高等学校長の推薦に基づき、学力検査を免除し、面接や書類審査により総合的に選抜する入学者選抜制度です。

書類審査では、高等学校での学習態度や課外活動への取り組みなどから、主体性を持って多様な人々と協働して学習や活動を行うことができる能力や本学への志望動機などを審査します。面接では、大学並びに各学部・学科の教育理念や目標への理解度、入学後の勉学に対する意欲・目的意識、将来ビジョンなどを評価します。

■ムサシノスカラシップ選抜

ムサシノスカラシップ選抜は、基礎学力検査に加え、面接と書類審査により、知識・技能、思考力・判断力・表現力などの志願者の能力を多面的・総合的に選抜する入学者選抜制度です。基礎学力検査では、各学部・学科の教育理念や目標に基づき、武蔵野大学で学ぶために必要な学力のうち知識・技能を中心に評価します。面接及び書類審査では、大学並びに各学部・学科の教育理念や目標への理解度、入学後の勉学に対する意欲・目的意識、将来ビジョンなどから思考力・判断力・表現力を評価します。

■全学部統一選抜

全学部統一選抜では、武蔵野大学の教育理念や目標に基づき、本学で学ぶために必要な学力のうち知識・技能、思考力・判断力を中心に、筆記試験の得点で合否判定を行います。また英語については、「読む」「書く」「聞く」「話す」などの技能を身に付けた受験生を評価するために、英語資格検定試験を積極的に活用します。

■一般選抜

一般選抜では、各学部・学科の教育理念や目標に基づき、武蔵野大学で学ぶために必要な学力のうち知識・技能、思考力・判断力を中心に、筆記試験の得点で合否判定を行います。また英語については、「読む」「書く」「聞く」「話す」などの技能を身に付けた受験生を評価するために、英語資格検定試験を積極的に活用します。

■一般選抜（共通テスト併用型）

一般選抜（共通テスト併用型）は、本学独自の筆記試験と大学入学共通テストの得点を併用し、武蔵野大学で学ぶために必要な学力のうち知識・技能、思考力・判断力を中心に、合否判定を行います。

■共通テスト利用選抜

共通テスト利用選抜は、大学入学共通テストで実施している教科・科目の筆記試験の得点をもとに、武蔵野大学で学ぶために必要な学力のうち知識・技能を中心に、合否判定を行います。

学部・学科

文学部

文学にゆかりの深い武蔵野の地で、文献講読と学外学修の双方から広義の文学を総合的に学び、豊かな感性と構想力を育み、読解力、表現力、創造力、批評力を養います。入学を希望する者には、以下のような志を有することを求めます。

- ・文学、文化、言語、芸術などを幅広く学び、価値観や考え方の違いを受け入れ、高度情報化・グローバル化の時代に自らの場所を見つけて活躍したいと願う人
- ・本学の伝統を理解し、高い目標を掲げ、希望と夢を抱いて人生を歩んでいきたいと願う人
- ・読書と思索、鑑賞と創作を通して、世界を豊かに想像／創造するクリエイティビティを身につけたいと願う人

■日本文学文化学科

本学科は文学の学びを通し、世界を読み、言葉によって「世界」を創ることのできる人材の育成を目指しています。そのため以下のような人の入学を広く国内外から求めます。

<志向性：将来の進路>

- ・世界の中の日本文学と伝統文化を、文献講読と学外学修の双方から学ぶことを通して、言語に対する豊かな感受性や表現力、情報発信力、社会や文化に対する問題意識を身につけている人
- ・高度な読解力・表現力・批評力とクリエイティビティ（想像／創造する力）を身につけている人
- ・総合的なコミュニケーション能力を身につけて、グローバル化した現代社会で活躍できる人

<期待する能力：知識・専門性>

- ・高等学校で履修するのが望ましい教科・科目：国語総合・国語表現・現代文・古典（古文・漢文）、英語、地理歴史（日本史・世界史）、芸術（書道、美術、音楽など）
- ・高等学校で取得するのが望ましい資格等：日本漢字能力検定（準2級以上）、実用英語技能検定（2級以上）、TOEIC450点以上、ベネッセコーポレーション・Literas論理言語力検定（2級）など

<期待する能力：関心・態度・人格>

- ・文学、文化、言語、芸術に対して、幅広い関心と旺盛な探求力を持ち、学問に真摯に向き合う人

<期待する能力：思考・判断>

- ・基礎的な読解力、表現力、創造力、批評力を持ち、さらにそれを高める意欲を持っている人
- ・豊かな感受性と確かな論理性を自らの思考と判断に活かせる人

<期待する能力：実践的スキル・表現>

- ・基礎的な情報発信力、日本語コミュニケーション能力を備えており、さらにそれを高める意欲を持っている人

グローバル学部

本学部は、日本人学生と留学生が共に学ぶ環境の中で、英語、中国語、日本語の語学力とグローバルな思考を身につけ、世界を舞台に将来活躍できる人材を育成します。よって、以下のような者の入学を求めます。

- ・グローバル社会で活躍する高い意欲を有する者
- ・異文化コミュニケーションと異文化理解に強い関心を有する者
- ・語学力を生かして実社会の課題解決に取り組む意欲を有する者
- ・グローバル化が進むビジネスの世界で自身の能力を発揮したいと志す者
- ・日本の魅力を世界に発信する意欲を有する者

■グローバルコミュニケーション学科

本学科は、グローバル社会の要請に対応できる、複数の実践的な語学力・国際教養を備えた人材を育成します。もって以下のような者の入学を求めます。

<志向性：将来の進路>

- ・英語・中国語など複数の言語を駆使して、グローバル化した社会で活躍する希望を持つ者
- ・多様な文化に関心を持ち、理解していく意欲を持つ者
- ・異文化に対して高い感受性を持つ者

<期待する能力：知識・専門性>

- ・高等学校で履修するのが望ましい教科・科目：英語、国語、地理歴史（日本史、世界史）
- ・高等学校で取得するのが望ましい資格等：実用英語技能検定（2級以上）、中国語検定（3級以上）、日本語検定（留学生のみ）など

<期待する能力：関心・態度・人格>

- ・グローバルな事象に強い関心を持ち、それらを自らの問題としてとらえる態度を持つ者
- ・さまざまな文化的価値観に対する関心を有し、異文化の人々と積極的にコミュニケーションをとろうとする者

<期待する能力：思考・判断>

- ・自ら世界に目を向け、さまざまな問題に対し柔軟な思考によって判断を行うことができる者

<期待する能力：実践的スキル・表現>

- ・母語及び外国語を用い、的確に読み、書き、聞き、話し、他者に自分の意思を伝えることができる者
- ・他者の話を傾聴し、他者と協働し、目標実現のためにチームワークがとれる者

■日本語コミュニケーション学科

本学科では、グローバル化・多文化共生化が加速する世界各地および日本国内において、異文化コミュニケーション力を備えた、日本語教育学や観光学の専門性を有するトライリンガル（日本語母語学生は日本語+英語+中国語、留学生は母語+日本語+英語）でチャレンジングなブリッジ人財（文化の架け橋となる人財）を育てます。また、大学4年間の日々を日本語母語学生と留学生がほぼ同数の多文化・多言語共修環境で学ぶことで、自他を積極的に受け入れて認め合う姿勢を涵養します。

グローバルな視点（グローバルな視点とローカルな視点）を持って社会に貢献できる人財の育成を目指していることから、母語や自文化、地域社会に関心を持ち、その魅力発信や課題解決のための知識・技術の習得に対する強い意志を歓迎します。

よって以下のような者の入学を求めます。

<志向性：将来の進路>

- ・日本語教員を目指し、日本語と日本文化を国内外に広めていこうとする者
- ・日本についてに関心があり、伝統文化・サブカルチャーなどを含む日本についての理解を深めてそれを国内外に発信する意欲のある者
- ・言語・文化的多様性に配慮したコミュニケーション力を獲得し、それを駆使して仕事をしていく志向のある者
- ・日本の観光資源を海外へ発信したり、観光を通じて広くグローバルに活躍したい意欲のある者
- ・観光による地域振興・社会的課題の解決に取り組む意欲のある者

<期待する能力：知識・専門性>

- ・大学入学までに学んだ教科・科目：
 - [日本人] 国語総合・現代文・英語、地理歴史（日本史・世界史）、芸術（書道、美術、音楽など）
 - [外国人] 日本語・外国語、地理歴史など
- ・大学入学までに取得するのが望ましい資格等：
 - [日本人] 実用英語技能検定（2級以上）
 - [外国人] 日本留学試験260以上、日本語能力試験N1合格

<期待する能力：関心・態度・人格>

- ・世界を取り巻くさまざまな事象に強い関心を有する者
- ・外国語及び母語のコミュニケーション能力と異文化に対する関心を有する者
- ・グローバル社会で積極的に活躍する意欲を有する者
- ・日本の地域活性化に関心を有する者

<期待する能力：思考・判断>

- ・自ら世界に目を向け、問題に対して多角的な思考、判断を行うことができる者

<期待する能力：実践的スキル・表現>

- ・日本語及び他言語を用い、的確に読み、書き、聞き、他者に伝えることができる者
- ・他者の話を傾聴し、他者と協働し、目標実現のためにチームワークがとれる者
- ・ICTを利用してコミュニケーションや教育の分野に応用できる者

■グローバルビジネス学科

本学科はビジネスに関する専門知識を英語で学びながら、グローバル・ビジネス遂行に必要な「考え方」、「方法論」を身につけ、異文化適応能力や課題発見力、分析力、解決能力を持った人材を育成します。同時に、母国語以外の英語・中国語・日本語のうち二つの言語でコミュニケーションできる人材を育成します。その前提として、以下の要件を満たす学生の入学を求めます。

<志向性：将来の進路>

- ・英語を基本ツールとして、同時に、中国語、日本語も駆使して、世界を舞台に働くことに強い意欲を持つ者
- ・本学科をビジネスの学びの出発点として、生涯学習を通じて自らのキャリアを構築していく意欲がある者

<期待する能力：知識・専門性>

- ・高等学校で履修するのが望ましい科目：英語、数学、世界史
- ・高等学校で取得するのが望ましい資格等：
 - [国内学生] 実用英語技能検定2級、TOEFL iBT=57点、TOEIC =550点、IELTS=5.0以上
 - [国際学生] TOEFL iBT=61点、TOEIC=700点、IELTS=5.5以上(注：外国人留学生、国内インターナショナル生、帰国生)

<期待する能力：関心・態度・人格>

- ・異文化への興味と理解しようとする意欲
- ・疑問点を深く掘り下げて考え、自分なりの意見をまとめて発信することを志向する
- ・相手の言うことを良く聞き、相手を十分に理解しようとする態度

<期待する能力：思考・判断>

- ・知識の獲得にとどまらず、「考え方」、「方法論」の論理まで理解しようとする意欲

<期待する能力：実践的スキル・表現>

- ・数量的な分析、提案をする意欲
- ・コミュニケーション能力の向上に強い関心を持っている

法学部

本学部は、法律学、政治学の専門知識を活用して、企業、地域、地方公共団体、国、世界、というあらゆる段階の「自己の属する集団」において、最適なルールを創り、その集団のリーダーとなって、構成員を幸福にしていける人材を育成しようとする、「新世代法学部」です。多様な価値観を受け入れ、豊かな想像力をはぐくみ、これからの地球社会の持続可能性等、さまざまな問題に柔軟に対処して、人々と共に幸福を追求しようとする人を求めます。したがって、入学者に求めるのは、人々の価値観の相対性などを理解できる、精神的な成熟度の高さです。さらに、グローバル化の時代に即した能力として、高校時代になるべく英語力をつけてきてほしいと考え、筆記試験型の入試では2017年度から英語力の比重を高めた評価を実施しています。

■法律学科

本学科は、法律学の専門知識を生かして、ルールを創り、周囲の人々に幸福を与えられるリーダーを育てることを目標としています。もって、以下のような者の入学を求めます。

<志向性：将来の進路>

- 周囲の人も自分もともに幸福を追求する、という考え方を基本として、現代社会の多様な危機に対処して、企業や地域社会というレベルから国、地球、というレベルまでの持続可能性を考えられる、柔軟な発想を持ち誠実な努力を重ねるリーダーとなることを目指す、強い意欲を有している者
- ・国内外リーディングカンパニー、ベンチャー企業等のビジネス分野で国際的に活躍したい者
 - ・地方公務員として地域社会の市民の幸福に貢献したい者
 - ・国家公務員として中央官庁で活躍したい者
 - ・法曹やその他の国家資格を取得して市民生活を支援したい者
 - ・高い倫理観と共生の視点を持って国際社会で活躍したい者

<期待する能力：知識・専門性>

- ・高等学校で履修するのが望ましい教科・科目：英語、国語、地理歴史・公民（日本史、世界史、政治・経済）
- ・高等学校で取得するのが望ましい資格等：実用英語技能検定（2級以上）、TOEICなど

<期待する能力：関心・態度・人格>

- ・相手の立場で物事を考えられる
- ・異なる価値観を受け入れられる
- ・正義感が強いが他人に寛容である
- ・自己決定、自己責任の考え方が貫ける

<期待する能力：思考・判断>

- ・相手の立場に立てること、異なった価値観で考えられる
- ・良識を身につけた上で規範にとらわれず柔軟に考えられる
- ・生起するさまざまな可能性を想像できる

<期待する能力：実践的スキル・表現>

- ・説得的なプレゼンテーションができる
- ・周囲の人々が納得できるルールを創れる
- ・実際に人々を率いるリーダーシップが取れる

■政治学科

本学科は、政治・行政について学び、自己を取り巻く社会環境を理解し、公共精神と共生の視点を持った市民として、持続可能な社会の形成に貢献するための課題を発見し、具体的な解決策を立案できる人材を育成します。もって、以下のような者の入学を求めます。

<志向性：将来の進路>

- ・ビジネス分野で活躍したい者
- ・地方公務員として地域社会の市民の幸福に貢献したい者
- ・国家公務員として中央官庁で活躍したい者
- ・マスメディアの分野で活躍したい者
- ・議会議員・政策秘書として政治の現場で働きたい者
- ・NPOやNGOで市民生活を支援したい者
- ・国際機関で活躍したい者

<期待する能力：知識・専門性>

- ・高等学校で履修するのが望ましい教科・科目：英語、国語、数学、地理歴史・公民。特に学んでおくべきは、世界史と日本史、政治経済。
- ・高等学校で取得するのが望ましい資格等：実用英語技能検定（2級以上）

<期待する能力：関心・態度・人格>

- ・地域や国際社会の問題に関心を持つことができる

<期待する能力：思考・判断>

- ・物事を批判的にとらえることができる
- ・独創的な考えを持つことができる

<期待する能力：実践的スキル・表現>

- ・自分の意見を発表することができる
- ・他者と討論することができる
- ・他者の意見をふまえて、自己の意見を吟味することができる

経済学部

経済学部では建学の理念である仏教精神を基盤に、経済学に関する専門的な知識を修得し、グローバルな視点で現代社会・経済における課題を発見し、その分析・判断および解決に向けた論理的思考力を養います。したがって、入学者には現代社会・経済についての広い問題関心と、普遍的・科学的なものの見方が求められます。

■経済学科

経済学科は、現代社会における様々な経済現象を理論的・統計的・歴史的に分析・理解することを通して、社会に対する深い洞察力と正確な判断力を修得し、問題を解決することを目指す人材を求めます。

<志向性：将来の進路>

より良い社会の実現に貢献しようとする強い意欲を有し、以下のような将来の進路を目指す者

- ・ビジネス分野で活躍したい者
- ・公務員を目指す者
- ・経済分野の大学院に進学したい者
- ・国家資格を取得して専門職に就きたい者

<期待する能力：知識・専門性>

- ・高等学校で履修するのが望ましい教科・科目：英語、国語、数学、地理歴史・公民（日本史、世界史、政治・経済）
特に学んでおくべき教科は、数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B
- ・高等学校で取得するのが望ましい資格等：実用英語技能検定（2級以上）、TOEIC

<期待する能力：関心・態度・人格>

- ・経済社会に関心を持ち、社会の諸問題を発見できる者
- ・問題解決に真摯に取り組める者
- ・柔軟な考え方を身につけている者
- ・グローバル社会に対応し、活躍できる者

<期待する能力：思考・判断>

- ・物事を論理的に考えられる者
- ・データから事実を読み取ることができる者

<期待する能力：実践的スキル・表現>

- ・主体的に自分の意見を発信できる者
- ・自らの考えを論理的に整理して伝え、議論できる者
- ・多様な価値観を理解し他者と協調できる者

経営学部

本学部では、仏教精神を根幹として、世界の幸せの実現に向け高い倫理観と共生の視点を育成するとともに、経営学及び会計学における専門知識と技能を修得し、多様で複雑化するビジネス分野及び非営利・公共分野等において、多様な諸問題を発見・解決できる実践的な能力を身につけた人材を育成する。したがって、入学者には以下のような者を求める。

■経営学科

武蔵野大学のブランドビジョンに共感し、経営学科の理念（響創的学び）に則って学修する意欲をもち、経営学を中心とした社会科学の知識と技能を獲得して、自ら事業を経営する、あるいは自ら事業を経営する人物を扶けることで、自己や世界の幸せの実現に挑戦する、具体的な進路として以下の将来像を描く者

<志向性：将来の進路>

- ・国内外の優良企業やベンチャー企業等のビジネス分野で活躍したい者
- ・非営利、公共分野等で活躍したい者

<期待する能力：知識・専門性>

- ・高等学校で履修するのが望ましい教科・科目：英語、国語、数学、地理歴史・公民（日本史、世界史、政治・経済）
特に「国語（現代文）」または／かつ「数学」において十分かつ深く学習していることを期待する
- ・高等学校で取得するのが望ましい資格等：情報処理系資格（MOS等）、英語アセスメントテスト（TOEIC、TOEFL、IELTS、実用英語技能検定等）

<期待する能力：関心・態度・人格>

- ・自らの可能性を信じ、挑戦することを恐れない者
- ・人々との関わり合いの価値を認め、協働を楽しめる者
- ・未知の存在に好奇心を抱き、探求することを喜ぶ者
- ・自ら主体的に状況と関わり、責任を持って行動する者

<期待する能力：思考・判断>

- ・言語的（国語的）または／かつ論理的（数学的）に思考する力
- ・多様な情報を効率的に管理する力
- ・社会現象を丁寧に観察する力
- ・社会現象を因果的に理解する力

<期待する能力：実践的スキル・表現>

- ・日本語による対話能力と論述能力
- ・図書館やインターネット等を利用する情報検索能力
- ・標準的なITリテラシー

■会計ガバナンス学科

会計ガバナンス学科は、会計・簿記・ガバナンス・金融等の専門知識をもとにした、以下のような将来像を描く者の入学を求める

<志向性：将来の進路>

- ・国家資格に基づいた専門職を目指す者（公認会計士、税理士、国税専門官等）
- ・国内外の優良企業や金融機関等のビジネス分野で活躍したい者
- ・非営利・公共分野等で活躍したい者
- ・中小企業の事業承継を目指す者

<期待する能力：知識・専門性>

- ・高等学校で以下の科目の勉学に励んだ者：国語、数学、地理歴史・公民（政治・経済、世界史、日本史）、商業科目
- ・高等学校で以下の資格取得に励んだ者：全商簿記実務検定（2級以上）、日商簿記検定（3級以上）、実用英語技能検定（準2級以上）

<期待する能力：関心・態度・人格>

- ・高度に専門的な会計の知識を身につけたいと考える者
- ・営利企業、非営利組織の経営管理に関心を持つ者
- ・自らの意思で粘り強く物事に取り組める者
- ・企業社会をよくしようという高い志を持つ者

<期待する能力：思考・判断>

- ・必要な情報を自発的に入手する能力を身につけたい者
- ・入手した情報をもとに、社会・企業を分析する能力を身につけたい者

<期待する能力：実践的スキル・表現>

- ・自分の考えを整理し、文章、プレゼンテーション等によって、分かりやすく伝えたいと望む者
- ・異なる利害を持つ者を、彼ら彼女らの意思を尊重しながら、調整する能力を獲得したいと望む者
- ・最終的に、自らを取り巻く社会に影響を与えたいと望む者

アントレプレナーシップ学部

本学部では、仏教精神を根幹として学識、情操、品性にすぐれた人格を育成するとともに、起業家精神（アントレプレナーシップ）を抱き、既存の枠を超えて新たな価値を創造できる実践的な能力を身につけた人材を育成する。したがって、入学者には以下のような者を求める。

■アントレプレナーシップ学科

本学科では、仏教精神を根幹として学識、情操、品性にすぐれた人格を育成するとともに、起業家精神（アントレプレナーシップ）を抱き、既存の枠を超えて新たな価値を創造できる実践的な能力を身につけた人材を育成します。したがって、入学者には以下のような者を求めます。

<志向性：将来の進路>

具体的な進路として以下の将来像を描く者

- ・起業、ベンチャー企業、社会起業、NPO、NGO、大企業の新規事業担当、行政の改革担当等

<期待する能力：知識・専門性>

- ・高等学校で履修するのが望ましい教科・科目：英語、国語、数学、地理歴史・公民（日本史、世界史、政治・経済）。特に『国語（現代文）』又は／かつ『数学』において十分かつ深く学習していること
- ・高等学校で取得するのが望ましい資格等：英語アセスメントテスト（TOEIC、TOEFL、IRLTS、実用英語検定試験等）
- ・スキル：標準的なICTリテラシー
数字やデータをみて論理的に物事を考えようという意識を持つ者

<期待する能力：関心・態度・人格>

- ・自らの可能性を信じ、何者かになりたい/社会に働きかけたいと思っている者
- ・人々との関わり合いや多様性を認め、協働を楽しめる者
- ・あきらめずに考え抜き、やり抜こうとする意思のある者
- ・未知のものに好奇心を抱き、挑戦しようと行動できるバイタリティのある者

<期待する能力：思考・判断>

- ・社会現象や人間の営みを観察し、事実を把握するために必要な情報を収集することのできる力
- ・文脈的（国語的）または論理的（数学的）に自分の頭で思考する力
- ・社会現象や人間の営みの背景にある価値観を理解する力

<期待する能力：実践的スキル・表現>

- ・インターネットを利用したり、人に尋ねたりする情報探索能力
- ・人と協力してなにかをやり遂げようとするコミュニケーション力
- ・自分の考えや意見を表現するためにICTを活用できるスキル
- ・日本語による対話能力と論述能力
- ・英語による最低限の対話能力と論述能力

データサイエンス学部

本学部では、SDGsに代表される多様分野においてデータサイエンスを駆使した課題発見と人工知能を活用した課題解決や価値創造を担う創造的活動を先導する人材を育成します。

■データサイエンス学科

本学科では、SDGsに代表される多様分野においてデータサイエンスを駆使した課題発見と人工知能を活用した課題解決や価値創造を担う創造的活動を先導する人材を育成します。そのため、以下のような能力・意欲を有する人の入学を求めます。

<志向性：将来の進路>

データサイエンス、人工知能、データマイニングの専門知識をもとにした以下の将来像を描く者

- ・データ解析を基にSDGsに代表される多様分野において解決に貢献するデータサイエンティスト
- ・新たなAI技術を活用し自動運転、ロボティクス等の新しい分野を切り開くAIクリエイター
- ・AI・データ分析を基に起業・新ビジネスを立ち上げるビジネスクリエータ

<期待する能力：知識・専門性>

- ・高等学校の各教科・科目を文系・理系にとらわれず幅広く学習し、均衡のとれた基礎学力を身につけていること
- ・高等学校で履修するのが望ましい教科・科目：英語、数学、情報
- ・高等学校で取得するのが望ましい資格等：数学検定、実用英語技能検定（2級以上）、ITパスポート試験など

<期待する能力：関心・態度・人格>

- ・自らグローバル（大局的）かつディープ（深層的）な発想でSDGsに代表される自然環境・社会環境における多様な課題を発見し、解決しようとする意欲を持つ者
- ・社会で活躍するためのリーダーシップ力を身につけている者
- ・社会で活躍するための柔軟性とストレス耐性を身につけている者

<期待する能力：思考・判断>

- ・自らグローバル（大局的）な視野を持ち、かつディープ（深層的）に探求する姿勢により、SDGsに代表される自然環境・社会環境における多様な課題を発見し、解決方法を論理的に思考できる者

<期待する能力：実践的スキル・表現>

- ・日本語及び英語を用い、的確に読み、聞き、書き、他者に伝えられる者
- ・自らの考えを明確かつ論理的に組み立て、文書や、図解等、メディア表現能力を用いて論文・報告書・制作物にまとめて発表・表現できる者
- ・自らコミュニケーションを通じて他者と協力し、未来社会を創造するための方向性を示し実行できる者

人間科学部

本学部は、人間科学、社会福祉学等の学びを通して、人間尊重の立場から、社会の諸課題を分析し、解決して行けるような総合的な人間力を備えた人材を育成します。それぞれの学科によって、大学教育における目標、入学者に求める能力は異なりますが、ここでは学部共通の求める能力について挙げています。人間科学部が求める者は以下のような能力、意欲を持つ者です。

人間の心理、生命、社会、福祉に関心を持ち、多面的に学びたいという意欲を持った者。基礎となる教養に幅広く触れようとする姿勢を有しており、基本的な学力を持つ者。情報を自ら蒐集しようとする姿勢を持つ者。他者の考えを聞き、自らの考えを述べ、文章に表すことの出来る者。

■人間科学科

本学科は、さまざまな課題を抱える現代社会において、人間が直面する諸問題に対して、人間尊重の立場から分析的に解決していける、総合的な人間力を備えた人材を育成します。したがって以下のような者の入学を求めます。

<志向性：将来の進路>

- ・人間の心理、生命、社会行動などの専門知識を学ぶ意欲とそれに必要な基礎的知識・能力を有した者
- ・さまざまな人々と相互理解を深め、共感・協調するなかで自分らしさを発揮し、豊かなコミュニケーション力を身につけようとする者
- ・人間が直面する諸問題について学び、解決していくための主体的・実践的な力を身につけようとする者

<期待する能力：知識・専門性>

人間の心理、生命、社会行動などを学ぶ上で基礎となる教養に幅広く触れようとする姿勢を有していること。

- ・高等学校で履修するのが望ましい教科・科目：受験で使用するかどうかに関わらず、高等学校で履修する科目（例えば英語、国語、数学、地理歴史・公民（日本史、世界史、政治・経済）、理科（化学、生物）など）に知識を有している者
- ・高等学校で取得するのが望ましい資格等：特に指定しないが、実用英語技能検定（2級以上）、漢字検定（2級以上）など

<期待する能力：関心・態度・人格>

- ・自ら積極的に考え、継続してその解決に取り組むことを目指す上で必要となる関心・態度・人格を有する者

<期待する能力：思考・判断>

- ・課題を見出し、情報を収集し、自ら考え判断することができる者

<期待する能力：実践的スキル・表現>

- ・他者の考えを聞き、自らの考えを述べ、文章に表すことができる者

■社会福祉学科

社会福祉学科の使命は、人間尊重の理念を基盤に、社会正義や多文化共生社会の実現を目指し、社会福祉固有の専門的価値及び倫理、知識、技能を有する存在として、人々やさまざまな構造に働きかける人材を育成することにあります。

<志向性：将来の進路>

- ・自ら社会福祉を学び、社会に貢献したいという意欲のある者
- ・ソーシャルワーカーを目指す者

<期待する能力：知識・専門性>

- ・基本的な読解力や文章力を有していること

<期待する能力：関心・態度・人格>

- ・自主性・主体性を持っていること
- ・社会への興味・関心を持っていること
- ・他者と協調し積極的に取り組む姿勢を持っていること

<期待する能力：思考・判断>

- ・自ら情報を収集しようとする姿勢を持っていること

<期待する能力：実践的スキル・表現>

- ・他者の意見を聞き、共感できる
- ・自らの意見を表明することができる
- ・自分の考えを文章として表現することができる
- ・グループでの活動に積極的に参加することができる

工学部

本学部は、希望が持てる未来を築くために、持続可能な社会に求められる、環境システム、数理工学、建築デザインの知識と技術を身に付け、工学的アプローチから課題解決ができる人材を育成する。したがって、選択する学科に対する明確な志望動機に加えて、自身を超えた困難な課題に果敢に挑戦する勇気と、諦めずに創意工夫し続ける粘り強さを持った者を求める。

■環境システム学科

本学科では、自主自律で自由闊達な学風の中で、持続可能な社会構築に主体的に貢献する人材を育成します。したがって、環境問題の改善に対する熱意を有し、本学科で環境科学の専門能力と幅広い知識を養い、その後主体的に社会参画し、課題解決を行う意欲を持った者を求めます。

<志向性：将来の進路>

- ・持続可能な社会構築に向けて、環境科学の専門能力、幅広い環境関連分野の知識を身につけ、システムの思考を持って主体的に社会参画し、一般社会を啓発する意欲を持っている者

<期待する能力：知識・専門性>

- ・高等学校で履修するのが望ましい教科・科目：数学、理科の基礎学力に加え、英語、社会、情報などの均衡のとれた学力を身につけている。また、総合的学習を通じて、課題発見・解決能力やコミュニケーション能力を身につけていることが望ましい。

- ・高等学校で取得するのが望ましい資格等：GTEC for STUDENTS 650点以上など

<期待する能力：関心・態度・人格>

- ・環境問題改善に対する熱意を有し、主体的に社会参画し、一般社会を啓発する意欲を有する

<期待する能力：思考・判断>

- ・さまざまな事象に対して、それを当たり前ととらえず、問いを立てることができる
- ・さまざまな知識や情報を組み合わせ、自分なりの考えを構築することができる

<期待する能力：実践的スキル・表現>

- ・自分の考えを論理的に他者に伝えることができる
- ・他者と協力して物事を行うことができる

■数理工学科

本学科は、数理工学の専門能力を身につけ、自然現象や社会現象をモデル化して理解し、システム設計に応用することができる人材や、大規模データから問題の本質を見抜くデータサイエンティストを育成します。したがって、以下のような者の入学を求めます。

<志向性：将来の進路>

- ・社会現象や自然現象を数理モデルとして理解し、システム設計に応用する意欲を持っている者
- ・大規模データから問題の本質を見抜くデータサイエンティストとして活躍したい者
- ・数理工学の専門能力を身につけ、持続可能な社会構築に向けて主体的に参画する意欲のある者

<期待する能力：知識・専門性>

高等学校の各教科・科目を文系・理系にとらわれず幅広く学習し、均衡のとれた基礎学力を身につけていること

- ・高等学校で履修するのが望ましい教科・科目：特に学んでおくべき教科は、英語、数学（数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B、数学Ⅲ）、物理（物理基礎、物理）
- ・高等学校で取得するのが望ましい資格等：数学検定、実用英語技能検定（2級以上）など

<期待する能力：関心・態度・人格>

- ・新しいことに積極的に向かっていく姿勢を持つこと。失敗してもあきらめない気持ちを持つこと

<期待する能力：思考・判断>

- ・教科書に出てくる公式や数式などについて、単に覚えるのではなく、自分なりのやり方で理解する習慣を身につけておくこと

<期待する能力：実践的スキル・表現>

- ・的確に日本語を読み、書き、聞き、他者に伝えることができる力を身につけておくこと。また、自らの考えを明確かつ論理的に述べ、意見交換ができるようにしておくこと

■建築デザイン学科

本学科は、新しい建築デザインへの創造性を育むことを目標としています。「建築」という専門性に軸足をおきながら、「人間」、「環境」、「空間」という広い領域へと展開できることを視野に入れ、柔軟性が高く、自律的な積極性を有した人材を育成することを旨とし、以下のような者の入学を求めます。

<志向性：将来の進路>

- ・建築の分野を中心に、広く社会に向けてデザインができる専門能力を活用し、社会における多様な事象にチャレンジする意欲を持っている者

<期待する能力：知識・専門性>

- ・高等学校で履修するのが望ましい教科・科目：文・理・芸・スポーツの各分野を広く、そして深く学習すること
- ・高等学校で取得するのが望ましい資格等：実用英語技能検定（2級以上）、数学検定（2級以上）など

<期待する能力：関心・態度・人格>

- ・計画を最後まで粘り強く実行する体力、及び耐力
- ・課題を新しい視点で主体的に発見できる能力

<期待する能力：思考・判断>

- ・論理的な思考と、感覚的な思考を駆使できる能力
- ・多面的に考えることができる能力
- ・具体的な解決策を提案できる能力

<期待する能力：実践的スキル・表現>

- ・考えを具体的かつ的確に表現できる能力
- ・他者の立場に立った視点からプレゼンテーション、及び意見交換ができる能力
- ・グループのなかで役割を理解し、他者と協働作業を行うことができる能力

教育学部

本学部は、子供の成長・発達の過程を深く理解し、子供や保護者と円滑にコミュニケーションがとれる保育・教育の専門家を育成します。子供の成長や発達を長いスパンでとらえ、保育・教育の過程を全体的、多角的に理解していく意欲・柔軟性・知的好奇心を持った者を求めます。

■教育学科

本学科は、小学校教諭免許、中学校教諭免許、高等学校教諭免許が取得できるカリキュラムを設けています。

次のような志を持つ専門家を育成します。

- ・教育の原理や本質を理解し、広い視野と深い洞察力を持った教育者
- ・専門知識・技術に加え、豊かな人間性やコミュニケーション能力を持ち社会に貢献できる者
- ・保護者や地域の方々と連携する教育者

<志向性：将来の進路>

- ・小学校教諭、中学校教諭、高等学校教諭、及び教育に関する研究者を目指す者

<期待する能力：知識・専門性>

- ・幅広い分野の学問や社会の動向に関心を持つ
- ・初等教育ならびに中等教育に関心を持つ
- ・高等学校で履修するのが望ましい教科・科目：国語、地理歴史（日本史・世界史・地理）、公民（現代社会・倫理・政治・経済）、数学、理科（理科・物理・化学・生物・地学）、保健体育（体育・保健）、芸術（音楽・美術・工芸・書道）、外国語、家庭、情報等の科目をバランスよく学んでいること
- ・高等学校で取得するのが望ましい資格等：実用英語技能検定（2級以上）、日本漢字能力検定（準2級以上）など

<期待する能力：関心・態度・人格>

- ・自らの生活を管理できる
- ・人としての倫理観を持っている
- ・課題意識を持ち、前向きに取り組む

<期待する能力：思考・判断>

- ・物事を論理的に分析しようとする
- ・さまざまな事象に対して新たな方法を模索することができる

<期待する能力：実践的スキル・表現>

- ・自らの考えを明確にし、話したり書いたりすることができる
- ・他者と豊かなコミュニケーションができる
- ・さまざまな表現を楽しむことができる

■幼児教育学科

本学科は、保育士資格、幼稚園教諭免許、小学校教諭免許（オプション）が取得できるカリキュラムを設けています。

次のような志を持つ専門家を育成します。

- ・保育・幼児教育の原理や本質を理解し、広い視野と深い洞察力を持った保育者
- ・専門知識・技術に加え、豊かな人間性やコミュニケーション能力を持ち社会に貢献できる者
- ・保護者や地域の方々と連携する保育者

<志向性：将来の進路>

- ・認定こども園 保育教諭・保育士・幼稚園教諭、保育所保育士、幼稚園教諭、児童福祉施設保育士、小学校教諭、及び保育・教育に関する研究者を目指す者

<期待する能力：知識・専門性>

- ・幅広い分野の学問や社会の動向に関心を持つ
- ・保育や教育に関心を持つ
- ・高等学校で履修するのが望ましい教科・科目：国語、地理歴史（日本史・世界史・地理）、公民（現代社会・倫理・政治・経済）、数学、理科（理科・物理・化学・生物・地学）、保健体育（体育・保健）、芸術（音楽・美術・工芸・書道）、外国語、家庭、情報等の科目をバランスよく学んでいること
- ・高等学校で取得するのが望ましい資格等：実用英語技能検定（2級以上）、日本漢字能力検定（準2級以上）など

<期待する能力：関心・態度・人格>

- ・自律した生活ができる
- ・人や社会への思いやりや共感、配慮ができる
- ・課題意識を持ち、前向きに取り組むことができる

<期待する能力：思考・判断>

- ・物事を多面的にとらえようとする
- ・物事を論理的に分析しようとする
- ・さまざまな事象に対して新たな方法を模索することができる

<期待する能力：実践的スキル・表現>

- ・自らの考えを明確にし、話したり書いたりすることができる
- ・他者と豊かなコミュニケーションができる
- ・豊かな感性を育てようとしている

薬学部

本学部は、教養教育から基礎薬学教育、医療薬学教育へと系統的な教育を行うことで、医療人としての高い倫理観と高度な専門知識を兼ね備えた実践力のある薬剤師を育成することを目的としています。わが国の医療の一翼を担う人材として、薬学の知識修得に必要な基礎学力を有するとともに、人間性豊かで高い志を持ち、広く社会に貢献しようという意欲を持った者を求めます。

■薬学科

本学科は、基礎薬学と医療薬学に関する確かな知識と応用力を持ち、実務実習に基づいた高度な専門知識と実践力があり、チーム医療の一員としての知識と技術に加えて、医療に携わるために必要な高い倫理性を兼ね備えて社会に貢献できる人材の育成を目的としています。もって、以下のような者の入学を求めます。

<志向性：将来の進路>

- ・医療人として慈悲の心を持って患者・生活者に対応していこうとする者
- ・患者・生活者の相談に適切に対応できる実践力を身につけていこうとする者
- ・医療チームの一員として病院や地域医療で活躍していこうとする者
- ・基礎的な科学力と研究能力を有して社会で活躍しようとする者
- ・最新の医療技術の進歩に対応していこうとする者
- ・多様な薬学関連分野で活躍できる創造力豊かな人材を目指す者

<期待する能力：知識・専門性>

- ・薬学教育に対応できる十分な基礎学力を有し、薬学に強い意欲を持つ下記の履修・資格を有する者
- ・高等学校で履修するのが望ましい教科・科目：英語、国語、数学、理科（物理、化学、生物）
- ・高等学校で取得するのが望ましい資格等：実用英語検定試験（2級以上）など

<期待する能力：関心・態度・人格>

- ・学問に真摯に対峙し、自主的・主体的に学ぶ意欲を持っている者
- ・豊かな人間性涵養のために積極的に自己研鑽を行う者

<期待する能力：思考・判断>

- ・科学的志向に基づいて問題点を見出し、論理的に判断できる能力を有している者

<期待する能力：実践的スキル・表現>

- ・相互理解に十分なコミュニケーション力を有している者

看護学部

本学部は、「慈悲の心」を持ちながら、人の生老病死に寄り添い、痛みや苦しみを、喜びや楽しみをともに分かち合える豊かな人間性と倫理観、そして確かな専門知識・技術に裏打ちされた実践力を兼ね備えた看護師を育成します。看護専門職に必要な基礎的能力を身につけ、社会のさまざまな領域で人々の健康及び福祉の向上に貢献できる看護実践者及び将来の看護指導者を目指す者を求めます。

■看護学科

本学科は、医療チームと連携・協力できる総合的視野や、国際社会でも活躍できる基礎的能力を養いながら、患者の痛みや苦しみ、喜びや楽しみをともに分かち合える豊かな人間性と倫理観を持った人材を育成します。もって以下のような者の入学を求めます。

<志向性：将来の進路>

- ・豊かな人間性と倫理観を備えた人材を目指す者
- ・看護学に求められる社会的使命を遂行し得る人材を目指す者
- ・ケア環境とチーム体制の整備能力を備えた人材を目指す者
- ・国際社会でも活躍できる人材を目指す者
- ・自己研鑽し、看護実践を改革しうる人材を目指す者

<期待する能力：知識・専門性>

- ・高等学校で履修するのが望ましい教科・科目：英語、国語、数学、理科（化学、生物）
（特に生物に関しては「生物基礎」のみならず「生物」を履修しておくことが望ましい。）
- ・高等学校で取得するのが望ましい資格等：実用英語技能検定（2級以上）など
- ・自主的・主体的に学ぶ意欲がある者

<期待する能力：関心・態度・人格>

- ・人の痛みや苦しみ、喜びや楽しみに関心があり、他者の権利や尊厳を尊重する態度を持っている者
- ・直面する多様な課題を解決し、それを通して自分の能力を高め成長していきたいという意欲のある者
- ・看護に関心があり、保健・医療・福祉の分野において貢献したいという意欲があり、国際的な健康問題にも関心がある者

<期待する能力：思考・判断>

- ・思考の論理性、柔軟性、創造性の基礎的な力を持つ者

<期待する能力：実践的スキル・表現>

- ・コミュニケーションの基礎的な力を持っており、他者と協調する能力を持つ者

入試制度・日程一覧

受験生のみなさまの多様な能力が発揮できるよう、多くの入試制度を設けています。合格のチャンスが広がる**検定料割引制度**や**バック出願(P.13~14)**もありますので、あなたに合った入試制度・日程を見つけてください。

第3 第3志望制(P.16)

第2 第2志望制(P.16)

英 英語外部検定活用方式(P.15)

割 検定料割引制度・バック出願(P.13~14)

奨 申請型奨学金制度(P.17)

育 育成プログラム特待生制度(P.18)

共 共通テスト併用型(P.31)

*詳細は各制度ページでご確認ください。

<総合型選抜>

面接・口頭試問を実施する入学者選抜制度

入試区分	対象学科	対象制度	出願期間 (郵送・消印有効)	一次選考発表日 (書類選考)	試験場	試験日	発表日	入学手続期間 (郵送・消印有効)
総合型選抜 P.19	日 営	-	9/1(水)~ 9/8(水)	9/24(金)	オンライン	10/3(日)	10/8(金)	10/9(土)~10/18(月)
	GC JC GB 法 政 経 会 EMC DS 人 福 環 数 建 教 幼		9/1(水)~ 9/16(木)	-				
	日 GC JC GB 法 政 経 営 会 EMC DS 人 福 環 数 建 教 幼		11/10(水)~ 11/22(月)	12/10(金)				

*総合型選抜 I 期は日本文学文化学科、経営学科のみ一次選考(書類選考)があります。*総合型選抜 II 期とムサシノスカラシップ選抜の併願はできません。

<公募制学校推薦型選抜>

面接・口頭試問を実施する入学者選抜制度

入試区分	対象学科	対象制度	出願期間 (郵送・消印有効)	一次選考発表日 (書類選考)	試験場	試験日	発表日	入学手続期間 (郵送・消印有効)
公募制 学校推薦型 選抜 P.22	日 営	-	10/1(金)~ 10/13(水)	10/29(金)	オンライン	11/7(日)	11/12(金)	11/13(土)~11/19(金)
	GC JC G 法 政 経 会 EMC DS 人 福 環 数 建 教 幼 看		10/1(金)~ 10/15(金)	-				
	日 GC JC GB 法 政 経 営 会 EMC DS 人 福 環 数 建 教 幼 看		1/24(月)~ 2/2(水)	2/15(火)				

*公募制学校推薦型選抜 I 期は日本文学文化学科、経営学科のみ一次選考(書類選考)があります。

<ムサシノスカラシップ選抜>

基礎学力検査と面接・口頭試問を実施する入学者選抜制度

入試区分	対象学科	対象制度	試験場	出願期間 (郵送・消印有効)	試験日	発表日	入学手続期間 (郵送・消印有効)
ムサシノ スカラシップ選抜 P.23	全学科	第2 英 奨 育	〈1次〉 有明キャンパス 武蔵野キャンパス 〈2次〉 オンライン	11/10(水)~ 11/22(月)	〈1次〉 12/5(日) 〈2次〉 12/19(日)	〈1次〉 12/10(金) 〈2次〉 12/24(金)	〈1次〉 12/25(土)~1/12(水) 〈2次〉 1/13(木)~3/11(金)

*1次試験はマークシート方式。各科目の得点を偏差値換算します。*ムサシノスカラシップ選抜と総合型選抜 II 期の併願はできません。

<全学部統一選抜>

基礎学力試験を実施する入学者選抜制度

入試区分	対象学科	対象制度	試験場	出願期間 (郵送・消印有効)	試験日	発表日	入学手続期間 (郵送・消印有効)
全学部 統一選抜 P.25	日 GC JC GB 法 政 経 営 会 EMC 人 福 教 幼 DS 環 数 建 薬 看	第3 英 割 育	東京 有明キャンパス 武蔵野キャンパス 前橋 ラシーネ新前橋 浜松 グランドホテル浜松	12/13(月)~ 1/18(火)	1/30(日)	2/5(土) 2/3(木)	〈1次〉 2/6(日)~2/14(月) 〈2次〉 2/15(火)~3/11(金) 〈1次〉 2/4(金)~2/10(木) 〈2次〉 2/11(金)~3/11(金)

*マークシート方式。各科目の得点を偏差値換算し可否を判定します。

武蔵野大学は2つのキャンパスがあります。試験場は受験票に記載しますので、受験前に必ず確認してください。
受験票記載以外の試験場での受験はできません。

<一般選抜>

筆記試験を実施する入学者選抜制度

入試区分	対象学科	対象制度	試験場	出願期間 (郵送・消印有効)	試験日	発表日	入学手続期間 (郵送・消印有効)
一般選抜 A日程(2/5) P.28	日 GC JC GB 法 政 経 営 会 EMC DS 人 福 教 幼 看	第3 英 割 育 共	有明キャンパス 武蔵野キャンパス	12/13(月)~ 1/19(水)	2/5(土)	2/11(金)	2/12(土)~2/18(金)
一般選抜 A日程(2/6) P.27	DS 環 数 建 教 薬	第3 英 割 共	有明キャンパス 武蔵野キャンパス		2/6(日)		
一般選抜 B日程 P.29	日 GC JC GB 法 政 経 営 会 EMC DS 人 福 環 教 幼 看	第3 英 割 育 共	有明キャンパス 武蔵野キャンパス	12/13(月)~ 2/1(火)	2/15(火)	2/22(火)	2/23(水)~3/2(水)
一般選抜 C日程 P.30	日 GC JC GB 法 政 経 営 会 EMC DS 人 福 環 数 建 教 幼 看	第3 英 割	有明キャンパス 武蔵野キャンパス	12/13(月)~ 2/18(金)	3/3(木)	3/11(金)	3/12(土)~3/18(金)

※マークシート方式(注1)。各科目の得点を偏差値換算し可否を判定します。

(注1)一般選抜C日程 データサイエンス学科、数理工学科の数学I・II・A・Bのみ記述式(選択可)。

<共通テスト利用選抜>

大学入学共通テストの得点を利用する入学者選抜制度

入試区分	対象学科	対象制度	試験場	出願期間 (郵送・消印有効)	試験日	発表日	入学手続期間 (郵送・消印有効)
共通テスト利用 前期選抜 P.32	全学科	英 奨 育	-	12/13(月)~ 1/14(金)	-	2/17(木)	<1次>2/18(金)~2/25(金) <2次>2/26(土)~3/11(金)
共通テスト利用 中期選抜 P.34	全学科	英 奨 育	-	1/17(月)~ 2/10(木)	-	2/25(金)	2/26(土)~3/11(金)
共通テスト利用 後期選抜 P.35	日 GC GB 法 政 経 営 会 EMC DS 人 福 環 数 建 教 幼	英 育	-	2/16(水)~ 3/10(木)	-	3/19(土)	3/20(日)~3/25(金)

<その他の入学者選抜>

本入学試験要項に詳細を記載していません。本学ホームページで各入学者選抜の「2022年度入学試験要項」を確認してください。

入試区分	対象学科	試験場	出願期間 (郵送・消印有効)	試験日	発表日	入学手続期間 (郵送・消印有効)
帰国生選抜Ⅰ期	日 GC JC GB 法 政 経 営 会 DS 人 福 環 数 建 教 幼	オンライン	9/1(水)~ 9/16(木)	10/3(日)	10/8(金)	10/9(土)~10/18(月)
帰国生選抜Ⅱ期	GC JC GB		11/10(水)~ 11/22(月)	12/19(日)	12/24(金)	12/25(土)~1/12(水)
帰国生選抜Ⅲ期	GC JC GB		1/5(水)~ 1/11(火)	2/6(日)	2/9(水)	2/10(木)~2/18(金)
社会人選抜	日 GC JC GB 法 政 経 営 会 EMC DS 人 福 環 数 建 教 幼		1/5(水)~ 1/11(火)	2/6(日)	2/9(水)	2/10(木)~2/18(金)
	薬 看	<1次> 武蔵野キャンパス <2次> オンライン	11/10(水)~ 11/22(月)	<1次>12/5(日) <2次>12/19(日)	<1次>12/10(金) <2次>12/24(金)	12/25(土)~1/12(水)

※P.19以降記載の募集人員以外に、外国人留学生選抜や同一法人内の高等学校等からの募集人員があります。

入学検定料・検定料割引制度

本学では「武蔵野大学で学びたい」という受験生のために、入学検定料の負担を減らすさまざまな割引制度を用意しています。面接試験からチャレンジする方、筆記試験に重点を置いている方、それぞれのタイプにあった出願方法がありますので自分にあった制度を利用して、効率的に合格を目指してください。

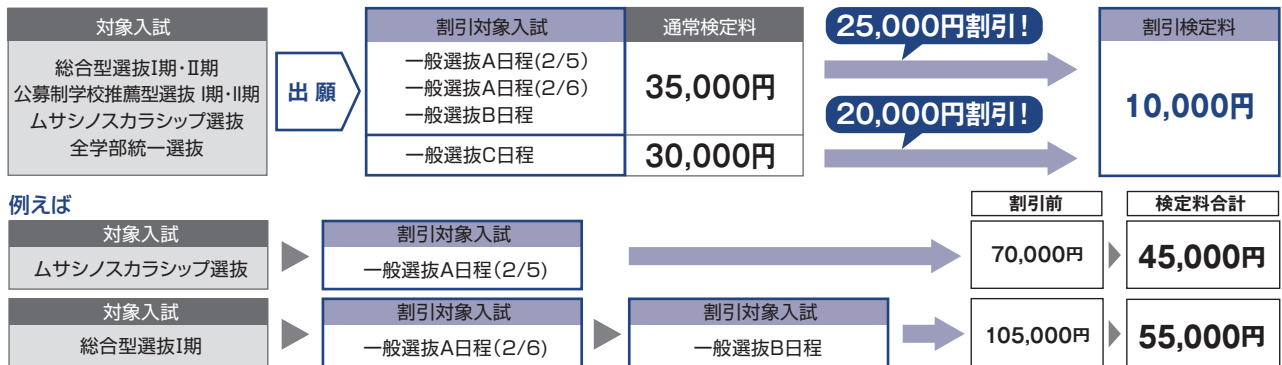
<入学検定料>

入試区分	入学検定料
<ul style="list-style-type: none"> ●総合型選抜(Ⅰ期・Ⅱ期) ●公募制学校推薦型選抜(Ⅰ期・Ⅱ期) ●ムサシノスカラシップ選抜 ●全学部統一選抜 ●一般選抜A日程(2/5、2/6)、B日程 	35,000円
<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜C日程 	30,000円
<ul style="list-style-type: none"> ●共通テスト利用前期選抜、中期選抜、後期選抜 ※判定型1種類、1学科出願ごと 	15,000円

<検定料割引制度>

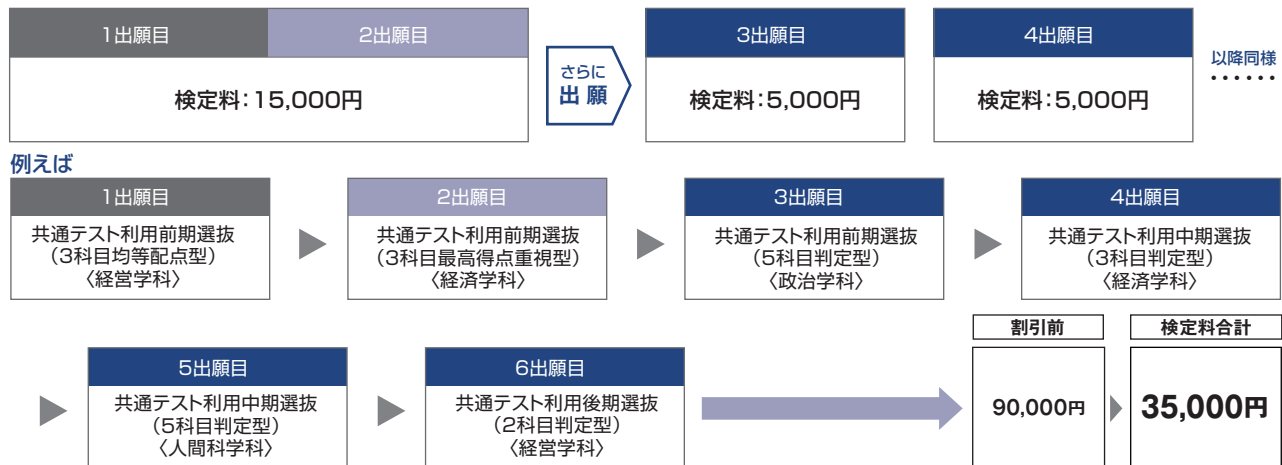
■一般選抜

総合型選抜Ⅰ期・Ⅱ期、公募制学校推薦型選抜Ⅰ期・Ⅱ期、ムサシノスカラシップ選抜、全学部統一選抜に出願した方は、一般選抜A日程(2/5、2/6)、B日程、C日程に出願する際の検定料が割引されます。対象入試に先に出願している、もしくは対象入試と割引対象入試を同時に併願すれば、全ての一般選抜の検定料が10,000円になるので、自分にあった組み合わせで出願ができます。



■共通テスト利用選抜 全学科併願可能

共通テスト利用選抜に2出願まで15,000円で出願でき、3出願目からは1出願につき5,000円となります。割引は全ての共通テスト利用選抜(前期・中期・後期の全ての対象学科、判定型)が対象となります。ただし、バック出願内の共通テスト利用選抜は出願数に含まれません。



<出願上の注意>

- 検定料割引制度を利用する場合は、必ず「2回目以降の出願」ボタンから出願してください。その際、対象入試(総合型選抜Ⅰ期・Ⅱ期、公募制学校推薦型選抜Ⅰ期・Ⅱ期、ムサシノスカラシップ選抜、全学部統一選抜または共通テスト利用選抜)出願時のインターネット出願番号が必要になります。「2回目以降の出願」ボタンから出願しなかった場合は、割引の対象となりません。
- 全学部統一選抜が含まれているバック出願で出願した場合もそれ以降出願する一般選抜の検定料は割引されますが、必ずバック出願をした後に、割引対象の一般選抜に出願して下さい。一般選抜を出願した後に全学部統一選抜が含まれているバックに出願しても、割引の対象とはなりません。割引対象の一般選抜はバック出願時の出願番号を利用して「2回目以降の出願」ボタンから出願してください。
- 対象入試(全学部統一選抜または共通テスト利用選抜)と割引対象入試(一般選抜A・B・C日程または共通テスト利用選抜)に同時に併願した場合、検定料は自動的に割引されます。
- 割引制度は同年度内の出願に限ります。

パック出願

複数の入試区分を組み合わせたパック出願を利用すると、1回にまとめて出願できるので効率的に出願を行えます。また、入学検定料が大幅に減免され、合格のチャンスも広がります。数多くの組み合わせの中からあなたに合ったパターンを選んで出願してください。下記と同じ入試区分の組み合わせの場合、検定料割引制度よりパック出願の方がお得に出願できます。

※パック出願ではなく、個別(単体)での出願も可能です。個別出願の出願期間はP.11~12でご確認ください。
※パック内の第一志望学科は同一学科に限ります。

複数入試パック

	出願期間	対象学科	割引前	パック料金
1	12/13 (月) 1/14 (金)	全学部統一 (1/30) + 共通テスト利用前期 (判定型2つ選択) 対象学科 全学科	65,000円	40,000円
2	12/13 (月) 1/14 (金)	全学部統一 (1/30) + A日程 (2/5) + 共通テスト利用前期 (判定型3つ選択) 対象学科 日 GC JC GB 法 政 経 営 会 EMC DS 人 福 教 幼	115,000円	50,000円
3	12/13 (月) 1/14 (金)	全学部統一 (1/30) + A日程 (2/6) + 共通テスト利用前期 (判定型3つ選択) 対象学科 DS 環 数 建 教	115,000円	50,000円
4	12/13 (月) 1/14 (金)	全学部統一 (1/30) + A日程 (2/5) + 共通テスト利用前期 (判定型2つ選択) 対象学科 日 GC JC GB 法 政 経 営 会 EMC DS 人 福 教 幼 看	100,000円	45,000円
5	12/13 (月) 1/14 (金)	全学部統一 (1/30) + A日程 (2/6) + 共通テスト利用前期 (判定型2つ選択) 対象学科 DS 環 数 建 教	100,000円	45,000円

検定料早期割引

複数入試パック[2],[3]に関しては早期に出願して頂くとさらに割引の対象となります。

出願期間*	12/13 (月) ▶ 12/31 (金)	パック料金	10%OFF!	割引前	50,000円	割引後	45,000円
-------	-----------------------	-------	---------	-----	---------	-----	---------

*期間内に入金を完了してください。

薬学部特別パック

	出願期間	対象学科	割引前	パック料金
6	12/13 (月) 1/14 (金)	全学部統一 (1/30) + A日程 (2/6) + 共通テスト利用前期 (3科目と5科目判定型) 対象学科 薬	100,000円	40,000円

共通テスト利用前期 同一学科パック

	出願期間	対象学科	割引前	パック料金
7	12/13 (月) 1/14 (金)	共通テスト利用前期 (2~5科目判定型全て (最高得点重視型および均等配点型含む5種類の判定型)) 対象学科 日 法 政 経 営 会 EMC 人 福 環 建 教 幼	75,000円	25,000円
8	12/13 (月) 1/14 (金)	共通テスト利用前期 (2~5科目判定型全て) 対象学科 GC JC GB DS 数	60,000円	20,000円
9	12/13 (月) 1/14 (金)	共通テスト利用前期 (判定型3つ選択) 対象学科 日 GC JC GB 法 政 経 営 会 EMC DS 人 福 環 数 建 教 幼	45,000円	15,000円

共通テスト利用中期 同一学科パック

	出願期間	対象学科	割引額	パック料金
10	1/17 (月) 2/10 (木)	共通テスト利用中期 (判定型3つ選択) 対象学科 日 GC JC GB 法 政 経 営 会 EMC DS 人 福 環 数 建 教 幼	45,000円	15,000円

英語外部検定活用方式

「英語外部検定活用方式」とは、英語の筆記試験に代えて、「聞く」「話す」「読む」「書く」の4技能(一部は2～3技能)を評価する英語外部検定のスコアを活用できる方式です。全学科を対象に、英語外部検定の結果が本学の指定する基準スコアを満たした場合、英語の得点でみなし得点(下記換算表参照)を利用できます。なお、**英語外部検定活用方式で出願した場合でも、試験当日に英語の筆記試験を受験することができます。**その場合は**どちらか得点の高い方の結果で判定**します。

※試験当日に英語の筆記試験を受験するかどうかは事前に申請する必要はありません。

対象入試	対象学科
<ul style="list-style-type: none"> ●ムサシノスカラシップ選抜 ●全学部統一選抜 ●一般選抜A日程・B日程・C日程 ●共通テスト利用前期選抜・中期選抜・後期選抜 	全学科

<英語資格検定試験スコア換算表>

対象入試とみなし得点 ^(※1)		英検 (実用英語技能検定) CSE2.0	GTEC (4技能)	IELTS	TOEFL iBT [®]	TOEIC [®] (L&R) および TOEIC [®] (S&W)	TOEIC [®] (L&R)	TEAP CBT	TEAP (RL)	TEAP (RLWS)		
ムサシノスカラシップ選抜 全学部統一選抜 一般選抜 (配点が100点の場合)	共通テスト 利用選抜 (配点が200点の場合)	95点	190点	2304点以上	1190点以上	5.5以上	72点以上	1095点以上	785点以上	600点以上	150点以上	334点以上
		90点		2252点以上								
		85点		2201点以上								
		80点		2150点以上	1080点以上	5.0	57点以上	950点以上	670点以上	510点以上	130点以上	280点以上
		75点		2092点以上								
		70点		2036点以上	960点以上	4.0以上	42点以上	790点以上	550点以上	420点以上	110点以上	226点以上
		65点		1980点以上								

(※1) ●ムサシノスカラシップ選抜、全学部統一選抜、一般選抜は英語外部検定の結果に応じて、いずれかのみなし得点に換算します。配点についてはP.23～35の当該入試区分・学科欄をご確認ください。

(例) 一般選抜で英語の配点が150点の場合、英検2304点以上は $150 \times 95\% = 142.5$ 点になります。

試験当日に英語の筆記試験を受験された場合は、どちらか得点の高い方を採用します。

- 共通テスト利用選抜は基準スコアを満たした場合、英語外部検定活用方式が利用でき、英語のみなし得点を190点(配点が400点の場合は380点)に換算します。共通テスト当日に受験をされた場合は、どちらか得点の高い方を採用します。
- 一般選抜(共通テスト併用型)は一般選抜の英語のみに利用でき、試験当日に英語の筆記試験を受験された場合は、どちらか得点の高い方を採用します。

*公募制学校推薦型選抜(P.22)にも活用できます。

*スコアは2019年8月1日以降に受験し、取得したものを有効とします。出願手続時には、英語資格検定試験の成績証明書などの提出が必要です。

*TOEFL ITP[®]、TOEIC IP[®]、IELTS (General Training Module)、TOEFL iBT[®] Home Edition は対象としません。

*オフィシャルスコアに限ります。

*英検の受験級は準2級、2級、準1級、1級に限ります。CBTとS-CBTも対象となります。

*GTECはAdvanced、CBTに限ります。(Basic、Coreは対象としません。)

*TEAPを利用する場合、全3回の試験での技能毎の最高点を採用するのではなく、1回のみ点数を採用します。

*共通テスト利用前期選抜3科目判定型で最高得点重視型と均等配点型のある学科においては、均等配点型のみ利用可能です。

●スコア等の証明書について

英語外部検定試験は**2019年8月1日以降に受験し、取得したものを有効**とします。出願手続時には、英語資格検定試験の成績証明書*などの提出が必要です。

※スコア等の成績証明書は出願時のみ原本のコピーでも可能です。ただし、コピーを提出した方は英語外部検定活用方式で合格し入学手続を行う場合、**入学手続時(2段階手続の場合は2次手続時)に必ず証明書の原本を提出**していただきます。入学手続時に原本の提出ができない場合は合格を取り消します。

- ウェブサイトで出力した合否結果は利用できません。必ずスコア等の成績証明書を提出してください。
- IELTSを利用する場合はIELTS事務局より、TOEFL iBTを利用する場合は米国ETSより大学へ直送して頂くことも可能です。その場合、直送する旨を事前に本学入試センター(Tel.03-5530-7300)まで必ずご連絡ください。なお、大学に提出いただいた書類は、一切返却いたしませんので、ご了承ください。
- 英検の合格証明書は英文または和文のどちらかを提出してください。

学内併願

本学独自の試験問題で実施するムサシノスカラシップ選抜、全学部統一選抜、一般選抜では、入試区分毎に1回分の検定料で複数の学科に出願することができる学内併願制度として、「第2志望制」と「第3志望制」があります。

第2志望、第3志望を選択した場合でも、不利益になることはありません。「武蔵野大学で学びたい」「複数の学科に興味がある」という方は学内併願を最大限に活用して、合格のチャンスを広げてください。

第3志望制

入試区分毎に1回分の検定料で最大3つの学科に出願することができます。第1志望を含む複数の学科に合格した場合は第1志望学科のみ、第2、第3志望の学科に合格した場合は第2志望のみ入学手続きが可能です。

対象入試

- 全学部統一選抜
- 一般選抜A日程
- 一般選抜B日程
- 一般選抜C日程

※詳しい入試日程や対象学部、併願可能学科等はP.25~30をご確認ください。

併願例

幅広い分野で 社会に貢献したい…	第1志望	経営学科
	第2志望	経済学科
	第3志望	会計ガバナンス学科
国際的な企業で 活躍したい…	第1志望	グローバルコミュニケーション学科
	第2志望	グローバルビジネス学科
	第3志望	経営学科

第2志望制

1回分の検定料で2つの学科に出願することが出来ます。1次試験で第1、第2志望の両学科とも通過した場合、2次試験は第1志望学科のみ受験が可能です。

対象入試

- ムサシノスカラシップ選抜

※詳しい入試日程や対象学部、併願可能学科等はP.23~24をご確認ください。

併願例

データサイエンティストに なりたいたい…	第1志望	データサイエンス学科
	第2志望	数理工学科

<出願上の注意>

- 第2、第3志望学科を志望する場合は、当該学科の必須科目および選択可能科目を選択すること。（ただし、数学Ⅲが選択可能な全学部統一選抜、一般選抜A日程（2/6）で数理工学科を第2、第3志望とする場合、数学は「数学Ⅰ・Ⅱ・A・B」で判定する）
- 第3志望学科は、第1、第2志望の両学科とも併願可能な学科のみ選択できます。

申請型奨学金制度

本学では奨学金を申請した方の中から優秀な入試成績で合格した方を対象に授業料の減免を行います。奨学金の対象に採用された場合、最大で4年間(薬学科は6年間)の授業料が全額免除され学費は国立大学並みになります。入学手続き時には奨学金を反映して減額された納入金で入学手続きを行えるので、準備する金額が少なくて済みます。大学入学後、さらに集中して勉学に打ち込めるよう経済面でバックアップします。

対象入試	対象学科
<ul style="list-style-type: none"> ●ムサシノスカラシップ選抜 ●共通テスト利用前期選抜(3,5科目判定型)・中期選抜(5科目判定型) 	全学科

以下3種類よりパターンを選択できます。

パターンA	パターンB	パターンC
<p>最大4年間の (薬学科は最大6年間) 授業料全額免除</p>	<p>全学科最大4年間の 授業料半額免除</p>	<p>全学科最大2年間の 授業料半額免除</p>

■ 対象入試と採用人数

入試区分	ムサシノスカラシップ選抜			共通テスト利用前期			共通テスト利用前期			共通テスト利用中期
				3科目判定型			5科目判定型			5科目判定型
合格区分	A	B	C	A	B	C	A	B	C	A~C ^{*1}
日本文学文化学科	2	2	1	3	3	1	1	1	1	1
グローバルコミュニケーション学科	2	2	1	2	3	1	1	1	1	1
日本語コミュニケーション学科	2	1	1	2	1	1	1	1	1	1
グローバルビジネス学科	2	1	1	2	1	1	1	1	1	1
法律学科	2	2	1	2	3	1	1	1	1	1
政治学科	2	2	1	2	3	1	1	1	1	1
経済学科	2	2	1	2	3	1	1	1	1	1
経営学科	2	2	1	2	3	1	1	1	1	1
会計ガバナンス学科	2	1	1	2	2	1	1	1	1	1
アントレプレナーシップ学科	2	2	1	2	2	1	1	1	1	1
データサイエンス学科	2	2	1	3	3	1	1	1	1	1
人間科学科	2	2	1	2	2	1	1	1	1	1
社会福祉学科	2	2	1	2	2	1	1	1	1	1
環境システム学科	2	1	1	2	3	2	1	1	1	1
数理工学科	2	1	1	2	3	2	1	1	1	1
建築デザイン学科	2	1	1	2	2	1	1	1	1	1
教育学科	2	2	1	2	3	1	1	1	1	1
幼児教育学科	2	2	1	2	3	1	1	1	1	1
薬学科	2	2	1	4	3	1	3	3	1	2
看護学科	2	2	1	4	3	1	3	3	1	2

※1 共通テスト利用中期選抜のA~C合格は、共通テスト利用前期選抜の当該合格者の入試成績に準じて付与します。

<出願から入学までの流れ>

出願時に申込書を提出された方の中から入試成績等による審査を行い、奨学金対象者を選抜します。



※入学後、1年毎に継続可否の審査を行います。

※学費その他納入金についてはP.51~P.55でご確認ください。

※申請型奨学金制度において採用された方は、育成プログラム特待生(P.18)の対象になりません。

※ムサシノスカラシップ選抜は第一志望学科のみ、共通テスト利用選抜では前期・中期それぞれにおいて1学科1判定型のみ申し込みが可能です。

※申請したパターンにおいてのみ奨学金の採否を審査します。

※共通テスト利用前期選抜3科目判定型で最高得点重視型と均等配点型のある学科においては、均等配点型のみ対象です。

※ムサシノスカラシップ選抜において、申請型奨学金制度と育成プログラム特待生制度の両方に申請をすることはできません。

※共通テスト利用前期選抜と中期選抜において、同一学科での申請型奨学金制度と育成プログラム特待生制度の両方に申請をすることはできません。

育成プログラム特待生制度

育成プログラムでは、将来、公認会計士、税理士、国家公務員(総合職等)を目指したい方を対象に、学科の専門教育と国家試験対策を有機的に構成した教育を提供します。資格予備校の合格対策講座に無料で参加できるプログラムや奨学金などの経済的支援を受けながら、資格取得を目指すことができます。

対象入試	プログラム	対象学科	募集定員
<ul style="list-style-type: none"> ●ムサシノスカラシップ選抜 ●全学部統一選抜 ●一般選抜A日程・B日程 ●共通テスト利用前期選抜(3,5科目判定型) ●共通テスト利用中期選抜(3,5科目判定型) ●共通テスト利用後期選抜(3,5科目判定型) 	国家公務員育成プログラム	法律学科/政治学科/経済学科	5名
	公認会計士育成プログラム	会計ガバナンス学科	5名
	税理士育成プログラム	会計ガバナンス学科	5名

*入学後に各プログラムに編入することもできます。

■プログラム内容

【国家公務員育成プログラム】

学部の学びと、国家公務員の試験対策を有機的に構成した、本学独自のプログラムです。1・2年次では、基礎力を徹底的に修得。3年次からは、学外で開講される科目を効率的に学び、本格的に国家公務員試験や地方上級公務員試験対策に取り組みます。育成プログラム生に選ばれると、100万円相当のプログラム参加費が免除され、入試成績に応じて最大400万円相当の学納金の給付が受けられます。

【公認会計士育成プログラム/税理士育成プログラム】

入学時から国家試験直前まで専任担当教員が徹底的に指導します。プログラム生専用の自習室や、連携する資格予備校の有料講座が無料で受講できるなど、さまざまなサポートで合格までしっかり育成します。入学後に選抜試験を経て育成プログラムに参加することもできます。

■合格区分と奨学金内容

入試成績に応じて以下の奨学金があります。学費その他納入金はP.51～55をご確認ください。

合格区分	給付・減免額	対象入試
育成500合格	400万円相当の学納金(入学金+授業料+教育充実費)を給付 + 100万円相当のプログラム参加費を減免 [※]	<ul style="list-style-type: none"> ●全学部統一選抜 ●一般選抜A日程 ●共通テスト利用前期選抜(3,5科目判定型)
育成100合格	100万円相当のプログラム参加費を減免 [※]	対象入試全て

[※]4年間のプログラム全てに参加した場合の総額になります。

なお、在学中に継続可否の審査があります。(公認会計士育成プログラム/税理士育成プログラムは入学後に改めて選抜試験を行います。)

出願から入学までの流れ

対象入試の成績をもとに選考を行うため、特別な試験対策を行う必要はありません。本学が指定する対象入試に合格した方のうち、申込書を提出された方の中から入試成績等による審査を行い、特待生を選抜します。



※ムサシノスカラシップ選抜、全学部統一選抜、一般選抜A日程・B日程では、第1志望学科のみ申し込みが可能です。

※対象入試の合否は、育成プログラム特待生の採否とは関係ありません。

※育成プログラム特待生に採用された方は、申請型奨学金制度(P.17)の対象にはなりません。

※育成プログラム特待生制度の詳細内容は、本学ホームページもしくはパンフレットにてご確認ください。

※共通テスト利用選抜においては、3科目判定型もしくは5科目判定型どちらかで1学科のみ申請が可能です。

※共通テスト利用前期選抜3科目判定型で最高得点重視型と均等配点型のある学科においては、均等配点型のみ対象です。

※ムサシノスカラシップ選抜において、申請型奨学金制度と育成プログラム特待生制度の両方に申請をすることはできません。

※共通テスト利用前期選抜と中期選抜において、同一学科での申請型奨学金制度と育成プログラム特待生制度の両方に申請をすることはできません。

試験日程

対象学科	出願期間 (郵送・消印有効)	一次選考発表日 (書類選考)	試験日	合格発表日 (12:00から発表)	入学手続期間 (郵送・消印有効)
日 営	9/1(水)～9/8(水)	9/24(金)	10/3(日)	10/8(金)	10/9(土)～10/18(月)
GC JC GB 法 政 経 会 EMC DS 人 福 環 数 建 教 幼	9/1(水)～9/16(木)	-			
日 GC JC GB 法 政 経 営 会 EMC DS 人 福 環 数 建 教 幼	11/10(水)～11/22(月)	12/10(金)	12/19(日)	12/24(金)	12/25(土)～1/12(水)

※Ⅰ期は日本文学文化学科、経営学科のみ一次選考(書類選考)があります。

※Ⅱ期とムサシノスカラシップ選抜の併願はできません。

試験内容

●面接・口頭試問 20分程度

※面接・口頭試問についての注意事項は、本学ホームページにてご確認ください。

※アントレプレナーシップ学科とデータサイエンス学科はグループディスカッション(60分)と面接・口頭試問(20分)両方行います。
(グループディスカッションについてもオンラインにて実施します。詳細は本学ホームページにてご確認ください。)

●小論文 ※日本文学文化学科のみ(小論文は事前提出となります。詳細は本学ホームページにてご確認ください。)

判定方法

●出願書類(エントリーシート、調査書、課題・作品等)と個人面接の総合評価により判定

※日本文学文化学科は小論文を含んだ総合評価により判定

出願資格

●高校卒業(見込み含む)と同等以上の者

かつ各学科指定の出願資格(P.19～21)のうちいずれか1つ以上の要件を満たす者。

※アントレプレナーシップ学科を志望する場合、② 課題・作品(ア)を提出必須とする。

■ 募集人員

学科	募集人員	試験場
日本文学文化学科	18	オンライン
グローバルコミュニケーション学科	10	
日本語コミュニケーション学科	8 ※1	
グローバルビジネス学科	5 ※1	
法律学科	13	
政治学科	5	
経済学科	12	
経営学科	15	
会計ガバナンス学科	10	

学科	募集人員	試験場
アントレプレナーシップ学科	7	オンライン
データサイエンス学科	6	
人間科学科	15	
社会福祉学科	8	
環境システム学科	4	
数理工学科	3	
建築デザイン学科	5	
教育学科	5	
幼児教育学科	8	

※1 募集人員は、総合型選抜・公募制学校推薦型選抜・ムサシノスカラシップ選抜を合わせた人数です。

■ 出願資格詳細

① フィールド・スタディーズ(国際交流、課外活動、クラブ活動(部活動含む)、ボランティアなど)

※総合型選抜Ⅰ期で提出したものを総合型選抜Ⅱ期でそのまま使用することはできません。

対象学科 全学科

高等学校入学相当年度から出願までの間に各自が学外で課題を発見し、解決策を検討したフィールド・スタディーズ(長期学外学修)の経験について以下の資料を提出できる者

1	フィールド・スタディーズにおける体験をわかりやすく記録し報告する資料(紙で提出。動画不可)
2	フィールド・スタディーズから生まれた魅力的な製作物(企画書、設計図、賞状、ポスターなど) ※なお、共同製作の場合は、自身関わった部分および担当を示すこと。

以下の小論文、制作物、作品等を提出できる者 ※総合型選抜Ⅰ期で提出したものを総合型選抜Ⅱ期でそのまま使用することはできません。

学科	課題・作品
日本文学文化学科	・次のいずれかの文芸作品を提出できる者 (ア)詩5篇程度 (イ)短歌20首程度 (ウ)俳句20句程度
グローバルコミュニケーション学科	[[「グローバル化」の定義を述べた上で、その肯定的側面と否定的側面]についての小論文を提出できる者 ※1
日本語コミュニケーション学科	以下のいずれか一つについて小論文を提出できる者※1 (ア)多文化共生の観点から見た、自分の住んでいる地域における現状と課題 (イ)他言語話者が日本語を学ぶ目的と、それを支える日本語教育についての自分の意見 (ウ)自分の出身地等において、観光による地域振興に取り組む際に想定される効果や影響
グローバルビジネス学科	以下の3つの内容をまとめた英文を提出できる者(字数規定なし) ・What are your goals, or what do you plan to do, after graduation from university? ・How will your studies at Musashino University help you reach your goals? ・What was an obstacle you have faced and how did you get through it?
法律学科	以下のいずれか一つについて小論文を提出できる者※1 なお、参照した文献がある場合には脚注にてその典拠を示すこと(脚注は字数に含めない) (1)高校時代に生徒会活動、クラブ活動、課外のボランティア活動などでルール作りをした経験について論じなさい。 (2)現在あなたが社会的に問題であると感じる事柄について、いかなるルールを作って対応すべきか、あなたの考えを論じなさい。 (3)新型コロナウイルスの感染拡大を防止するために飲食店に対して営業自粛を要請することにつき、あるべきルールについてあなたの考えを論じなさい。 (4)選択的夫婦別氏制度(いわゆる選択的夫婦別姓制度)について説明し、この制度に対するあなたの考えを論じなさい。
政治学科	「あなたが社会的、政治的に問題だと思うこと(国内のことも世界のことも)」についての小論文を以下の手順で記載し提出できる者※1 (1)あなたが問題だと思うことを具体的に書いてください。 (2)あなたはそのことをなぜ問題だと思うかを説明してください。 (3)あなたはその問題をどのようにすれば解決できるとするかを書いてください。
経済学科	「あなたが考える日本経済の重要な問題とは何か、それがなぜ重要な問題なのか」について以下の手順で課題を提出できる者 ※1 (1)重要な問題の一つを選ぶ (2)なぜそれが重要な問題なのかについて考察する (3)その問題について、問題の原因と、どのような解決策が提案されているか、調べる (原因と解決策は複数あってよいが、それぞれの原因と解決策を提案しているのは誰なのか、小論文の中に明記すること)
経営学科	以下の課題を提出できる者 ・2020年度の年商(年間の売上高)が1,000億円以下で、地域社会に貢献しているとあなたが考える、日本に本社がある会社についてまとめなさい。 ※4
会計ガバナンス学科	以下の指定図書のいずれか一つについて小論文を提出できる者 ・指定図書1:「現代語訳 論語と算盤」渋沢栄一著 守屋淳訳(2010年)筑摩書房 現代では環境・社会・ガバナンス(ESG)に関する関心が高まりつつも、現実には業績・投資成果とのバランスが問われていることを踏まえ、指定図書で述べられた、経済活動と道徳を調和させることの大切さについて考察し小論文を提出できる者。 ※2 ・指定図書2:「会計の世界史」田中靖浩著(2018年)日本経済新聞出版社 指定図書にある「9つの革命」のうち2つを選択し、それを選んだ理由とその革命がその後の社会(特に会計の考え方、会計・監査制度、組織のガバナンス等への影響)に与えた影響についての小論文を提出できる者。 ※2
アントレプレナーシップ学科	以下の課題・作品を提出できる者 【(ア)は提出必須】 (ア)学科指定のフォーマットの内容の内容を記入し、提出できる者。(指定フォーマットは本学ホームページにて掲載いたします。) (イ)自身が設計・作成したアプリケーション・サービスコンテンツ・WEBサイトを提出できる者。 ※5 (作品を作成するツール、プログラミング言語は問わない)
データサイエンス学科	以下のいずれかの課題・作品を選択し、提出できる者 (ア)下記の題材から一つ選びマダラートを作成し、提出 1. 大学入学後の自分の目標を掲げ、それを実現するために必要な段階的な努力の道筋・要素を具体的に挙げ、マダラート作成・提出 2. 将来、自分がどのようなデータサイエンティストになるのかの目標を掲げ、それを実現するために必要な段階的な努力の道筋・要素を具体的に挙げ、マダラートを作成・提出 3. 未来のあるべき姿を中心に掲げ、それを実現するために必要な段階的な努力の道筋・要素を具体的に挙げ、マダラートを作成・提出 4. 自分自身について、データで表現し、マダラートを作成・提出 (イ)自作したIT作品(アプリケーション・サービス・Webコンテンツ等)を提出 ※5 (ツール、プログラミング言語を問わない。オープンソースのAIツールを使用して制作した作品も可。)
人間科学学科	子どもの認知発達に及ぼす環境の影響についての小論文を提出できる者 ※1
社会福祉学科	ソーシャルワーカーに求められる資質、能力及びあなたが取り組みたい活動についての小論文を提出できる者 ※1
環境システム学科	以下のいずれかのテーマを選択(両方を提出した場合には無効とする) (ア)「あなたが考える地球環境の重要な問題とは何か、それがなぜ重要な問題なのか」について以下の手順で記載ができる者 ※1 ①重要な問題の一つを選ぶ ②なぜそれが重要な問題なのかについて考察する ③その問題について、問題の原因と、解決策を提案する (イ)顕著な環境活動を行った経験があり、その成果を説明する資料を提出できる者 ※1 顕著な環境活動の例:環境コンテストやイベントへの出展、社会に影響を与えるような環境活動 など
数理工学科	身のまわりで使われている数学についての小論文を提出できる者 ※1
建築デザイン学科	以下のいずれかの課題・作品を提出できる者 (ア)あなたが感動した建築に関する制作物(小論文 ※1、スケッチ、模型など) (イ)気力・体力・知力のいずれかの自己の実績と、建築分野の学びに関する小論文 ※1
教育学科	学校教育と家庭教育の今後の役割についての小論文を提出できる者 ※6
幼児教育学科	保育・幼児教育の現在と今後の役割についての小論文を提出できる者 ※3

※1 2,000字程度。原稿用紙もしくはA4用紙使用。ワープロ可。必ず表紙をつけ、表紙には氏名・タイトルを表記してください。

※2 2,000字程度。原稿用紙もしくはA4用紙使用。ワープロ可。必ず表紙をつけ、表紙には氏名・タイトルを表記してください。なお、参考にした文献、ニュース、資料がある場合には必ず出典を明記してください。

※3 2,000字程度。原稿用紙もしくはA4用紙使用。ワープロ可。必ず表紙をつけ、表紙には氏名・タイトルを表記してください。また、引用文献、参考文献がある場合は文末に記すこと。

※4 A4(片面)・1枚以内に収めること。書式は自由(描画、手書き等可)とする。参考文献リスト(必要に応じて原本のコピー)を別途添付すること。

※5 自作したIT作品のアプリケーション名やWebのURL、簡単な説明をA4用紙一枚にまとめて提出してください。なお、共同制作物の場合は、自身が関わった部分及び担当を必ず示すこと。

※6 A4横書き40字×30行(余白適宜)本文2000字以内・ワープロ(手書き不可)。必ず表紙をつけ、表紙には氏名・タイトルを表記してください。

③ コンテスト・コンクール

対象学科 日 GC JC 会 EMC DS 環 数 建 教

次のいずれかに該当する者(高等学校入学相当年度から出願時までの実績に限る)

学科	コンテスト・コンクール
日本文学文化学科	以下のいずれかに該当する者 (ア)本学で実施する武蔵野文学賞(高校生部門)に応募した者(年度は問わない) (イ)その他のコンクール等に作品が入賞した者(小説等の文芸作品・書道の作品)(入賞作品に関する簡単な説明文を添えて提出すること)
グローバルコミュニケーション学科	・スピーチコンテスト等のコンテストやコンクールの入賞(母語、あるいは外国語)した者
日本語コミュニケーション学科	・文芸、芸術、スポーツ問わず都道府県レベル以上の大会・コンテスト等において入賞した者
会計ガバナンス学科	以下のいずれかに該当する者 (ア)全国高等学校簿記コンクール(全国商業高等学校長協会及び全国商業高等学校協会主催)で入賞(佳良を含む)した者 (イ)全国高等学校珠算・電卓競技大会(全国商業高等学校長協会及び全国商業高等学校協会主催)で入賞(佳良を含む)した者
アントレプレナーシップ学科	ビジネス・起業・産学連携・地域活性関連のコンテストに入賞した者。 (当てはまらない領域(研究・学問)でもビジネスに展開できる可能性のあるものは対象とする。) 【参考】全国ビジネスコンテスト一覧 https://shikin-pro.com/guide/9695
データサイエンス学科	学外のコンテスト・コンクール等において優秀な実績を残した者。エントリーに関する簡単な説明文を添えて提出すること。 例)Kaggle、SIGNATE等のデータサイエンス・コンペティションにエントリーした者 ロボコン、マッシュアップコンテスト、ハッカソン等にエントリーした者 オープンデータ・アプリコンテストにエントリーした者
環境システム学科	環境関連のコンテスト・コンクール等において優秀な実績を残した者。 例)全国コース環境活動発表大会(全国コース環境活動発表大会実行委員会主催) 脱炭素チャレンジカップ:学生部門(高校生以上の取組)(低炭素チャレンジカップ事務局主催) 高校生環境小論文コンクール(株式会社ベネッセコーポレーション主催) 環境甲子園(NPO法人環境会議所東北主催) 高校生・高専生科学技術チャレンジ(Japan Science & Engineering Challenge)(朝日新聞社・テレビ朝日主催) 日本学生科学賞(読売新聞社主催) SDGsクリエイティブアイデアコンテスト(朝日新聞社、Adobe主催) SDGs探究AWARDS(一般社団法人 未来教育推進機構主催) SDGsみらい甲子園(地域エリア別に実行委員会を組織して主催) 全国物理コンテスト(物理チャレンジ)の第1チャレンジ合格 化学グランプリ一次選考通過 日本生物学オリンピック予選通過 日本地学オリンピック予選通過
数理工学科	以下のいずれかに該当する者 (ア)本学で実施する「数理工学コンテスト」に応募した者(年度は問わない) (イ)数学、物理、統計、プログラミングに関するコンテストに応募したことを証明できる者
建築デザイン学科	以下のいずれかに該当する者 (ア)『高校生の「建築甲子園」』(日本建築士会連合会、都道府県建築士会主催)において入賞した者 (イ)『工高生デザインコンクール』(日本建築協会主催)において入賞した者 (ウ)『東京都建設系高校生作品コンペティション』(東京建設業協会主催)において入賞した者 (エ)『防災ポスターコンクール』(内閣府・防災推進協議会主催)において入賞した者 (オ)『1.17 防災未来賞「ぼうさい甲子園」』(兵庫県、毎日新聞社、(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構主催)において入賞した者 (カ)その他『建築系コンクール』において入賞した者
教育学科	・全国またはそれに準ずるレベルでの各種大会・コンクール等において優秀な成績を収めた者

試験日程

※I期は日本文学文化学科、経営学科のみ一次選考(書類選考)があります。

対象学科	出願期間 (郵送・消印有効)	一次選考発表日 (書類選考)	試験日	合格発表日 (12:00から発表)	入学手続期間 (郵送・消印有効)
I期 日 営 GC JC GB 法 政 経 会 EMC DS 人 福 環 数 建 教 幼 看	10/1(金)~10/13(水)	10/29(金)	11/7(日)	11/12(金)	11/13(土)~11/19(金)
	10/1(金)~10/15(金)	-			
II期 日 GC JC GB 法 政 経 営 会 EMC DS 人 福 環 数 建 教 幼 看	1/24(月)~2/2(水)	2/15(火)	2/20(日)	2/25(金)	2/26(土)~3/11(金)

試験内容

面接・口頭試問 15分程度 ※面接・口頭試問についての注意事項は、本学ホームページにてご確認ください。

判定方法

出願書類(エントリーシート、調査書等)と個人面接の総合評価により判定

出願資格

2021(令和3)年度中に高等学校(中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む)または、文部科学省認定の在外教育施設を卒業する見込みの者(年度途中の卒業を含む)で、下記の要件を満たす者

- 【共通基準】全体の学習成績の状況(評定平均値)3.5以上の者
- 上記共通基準に加え、以下記載の学科別基準のいずれかを超えている者
- 高等学校長の推薦がある者(教育学科、幼児教育学科、看護学科は本学を専願の者)

学科別基準

学科	募集人員	学科別基準			
		科目基準	資格・技能		
日本文学文化学科	10	(ア)国語の学習成績の状況(評定平均値)3.5以上	(ウ)漢字検定準2級以上 (イ) Literas論理言語力検定準2級以上		
日本語コミュニケーション学科	8*	(ア)英語の学習成績の状況(評定平均値)3.5以上	(ウ) Literas論理言語力検定準2級以上		
法律学科	7		(イ) P.15の〈英語外部検定スコア換算表〉のみなし得点65点以上を満たしている	(ウ) 数学検定2級以上 (イ) 日商簿記検定2級以上	
政治学科	5				
人間科学科	10				
教育学科	5				
幼児教育学科	7				
看護学科	5				
経済学科	5				
経営学科	5				
アントレプレナーシップ学科	7				
会計ガバナンス学科	5				
社会福祉学科	5				
データサイエンス学科	3				(ア)英語または数学の学習成績の状況(評定平均値)3.5以上
環境システム学科	4	(ウ) 手話・点字などの特殊技能			
建築デザイン学科	4	(ウ) 数学検定2級以上			
グローバルコミュニケーション学科	7	(ア)英語の学習成績の状況(評定平均値)4.0以上	(イ) P.15の〈英語外部検定スコア換算表〉のみなし得点80点以上を満たしている	(ウ) 中国語検定3級以上 (イ) HSK(漢語水平考試)3級~6級	
グローバルビジネス学科	5*	(ア)英語の学習成績の状況(評定平均値)4.3以上			
数理工学科	3	(ア)数学(数学I II ABを履修していること)の学習成績の状況(評定平均値)3.5以上	(イ) 数学検定2級以上		

※募集人員は、総合型選抜・公募制学校推薦型選抜・ムサシノスカラシップ選抜を合わせた人数です。

◎ムサシノスカラシップ選抜

奨学金付与を目的に、【1次試験】基礎学力検査と【2次試験】面接・口頭試問(書類審査含む)を行います。英語外部検定活用方式で出願した場合でも、1次試験の「コミュニケーション英語I・II、英語表現I」の筆記試験を受験することができます。その場合は、どちらか得点の高い方の結果で判定します。(詳細はP.15をご確認ください。)

試験日程

出願期間 (郵送・消印有効)	試験日	合格発表日 (12:00から発表)	入学手続期間* (郵送・消印有効)
11/10(水)~11/22(月)	<1次>12/5(日) <2次>12/19(日)	<1次>12/10(金) <2次>12/24(金)	<1次>12/25(土)~1/12(水) <2次>1/13(木)~3/11(金)

*入学手続は2次試験合格後で2段階手続です。(詳細はP.48をご確認ください)

※ムサシノスカラシップ選抜と総合型選抜Ⅱ期との併願はできません。

<1次試験(基礎学力検査)>

試験日 12/5(日)

試験場 有明キャンパス or 武蔵野キャンパス

※出願時に選択してください。

第2志望制

英語外部検定活用方式

申請型奨学金制度

育成プログラム特待生制度

■ 時間割・試験科目・配点等 (マークシート方式)

□ は学科指定の必須科目

学科	募集人員	判定方法	時間割・試験科目			配点				
			1時限 10:30~11:30	2時限 12:40~13:40	3時限 14:30~15:30	1時限	2時限	3時限		
グローバルビジネス学科	5*	2科目判定 (英語+高得点1科目) 300点満点	コミュニケーション 英語I・II、 英語表現I	国語総合 (古文選択可、 漢文を除く)	数学I・A	200点				
グローバルコミュニケーション学科	10	2科目判定 (英語+高得点1科目) 250点満点				150点	100点	100点		
日本語コミュニケーション学科	8*					100点	100点	100点		
法律学科	8									
政治学科	5									
経営学科	15									
会計ガバナンス学科	10									
アントレプレナーシップ学科	7									
人間科学科	15									
教育学科	10									
幼児教育学科	10									
社会福祉学科	10	2科目判定 (英語+高得点1科目) 200点満点				100点				
看護学科	10	2科目判定 (英語+高得点1科目) 200点満点					100点			
日本文学文化学科	18	2科目判定 200点満点				国語総合 (古文選択可、漢文を除く)				
データサイエンス学科	5	2科目判定 (英語+高得点1科目) 250点満点				国語総合 (古文選択可、 漢文を除く) 数学I・II・A・B (数列・ベクトル)** [いずれか 1科目選択可]	数学I・A*	150点		
経済学科	10	100点						100点		
環境システム学科	5	2科目判定 (英語+高得点1科目) 200点満点						100点		
建築デザイン学科	5	2科目判定 200点満点								
薬学科	20	3科目判定 300点満点				数学I・II・A・B (数列・ベクトル)	化学基礎・化学	100点	100点	
数理工学科	4	2科目判定 300点満点			200点					

※総合型選抜、公募制学校推薦型選抜、ムサシノスカラシップ選抜を合わせた人数です。

※数学2科目の選択は不可。

<2次試験(面接・口頭試問)[1次通過者のみ]>

試験日 12/19(日)

オンライン実施

1次試験で、第1、第2志望の両学科とも通過した場合は、**第1志望学科のみ**2次試験の受験が可能です。

試験内容 面接・口頭試問10分程度 ※面接・口頭試問についての注意事項は、本学ホームページにてご確認ください。

判定方法 出願書類と個人面接、もしくは個人面接・口頭試問の総合評価により判定

■併願可能学科一覧

学科	第2志望学科																	
	日	GC	JC	GB	法	政	経	営	会	EMC	DS	人	福	環	数	建	教	幼
第1志望学科	日	GC	JC	GB	法	政	経	営	会	EMC	DS	人	福	環	数	建	教	幼
	日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
	GC	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
	JC	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
	GB	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
	法	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
	政	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
	経	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
	営	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
	会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
	EMC	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
	DS	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
	福	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
	環	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	数	×	×	×	×	×	○	×	×	×	○	×	×	○	○	○	×	×
	建	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○
	教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
	幼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○

※薬学科、看護学科は第1志望でのみ出願可能。

※第2志望学科を志望する場合は、当該学科の必須科目および共通の選択可能科目を選択すること。

* 1次試験はどの科目を選んでも相対的に評価できるように、各科目の得点を偏差値換算します。

* 奨学金の対象にならない場合、また奨学金の申請を行わない場合でも、通常の合格者と同等もしくはそれ以上の学力を有すると認められた受験生には、一般選抜を免除し合格とします。(一般選抜免除合格)

◎全学部統一選抜

本学独自の試験問題(マークシート方式)で実施する入試です。英語外部検定活用方式で出願した場合でも、「コミュニケーション英語I・II、英語表現I」の筆記試験を受験することができます。その場合は、どちらか得点の高い方の結果で判定します。(詳細はP.15をご確認ください。)

試験日程

学 科	試験日	出願期間 (郵送・消印有効)	合格発表日 (12:00から発表)	入学手続期間* (郵送・消印有効)
日 GC JC GB 法 政 経 営 会 EMC 人 福 教 幼	1/30(日)	12/13(月)~1/18(火)	2/5(土)	<1次>2/6(日)~2/14(月) <2次>2/15(火)~3/11(金)
2/3(木)			<1次>2/4(金)~2/10(木) <2次>2/11(金)~3/11(金)	
DS 環 数 建 薬 看				

*入学手続方法は2段階手続です。(詳細はP.49をご確認ください)

第3志望制 英語外部検定活用方式 検定料割引制度 育成プログラム特待生制度

選べる4つの試験場

	東京 「武蔵野大学 有明キャンパス」「武蔵野大学 武蔵野キャンパス」 <small>(P.26 <試験会場について>も併せてご確認ください。)</small>
	前橋 ラシーネ新前橋
	浜松 グランドホテル浜松

※詳細は本学ホームページにてご確認ください。

■ 時間割・試験科目・配点等 (マークシート方式)

□ は学科指定の必須科目

学科	募集人員	判定方法	時間割・試験科目			配点				
			1時限 10:30~11:30	2時限 12:40~13:40	3時限 いずれか [1科目選択可] 14:30~15:30	1時限	2時限	3時限		
グローバルコミュニケーション学科	20	2科目判定 (英語+高得点1科目) 300点満点	コミュニケーション 英語I・II、 英語表現I	国語総合 (古文選択可、 漢文を除く)	数学I・A 世界史B 日本史B 政治・経済 社会と情報及び情報の科学	200点				
グローバルビジネス学科	5	2科目判定 (英語+高得点1科目) 250点満点				150点	100点	100点		
日本語コミュニケーション学科	6					100点	100点	100点		
法律学科	20									
政治学科	13									
経営学科	20									
会計ガバナンス学科	15									
アントレプレナーシップ学科	8									
社会福祉学科	20	2科目判定 (英語+高得点1科目) 200点満点				100点				
日本文学文化学科	25	2科目判定 200点満点				100点				
経済学科	15	2科目判定 (英語+高得点1科目) 250点満点				国語総合 (古文選択可、 漢文を除く)	数学I・A※ 世界史B 日本史B 政治・経済 社会と情報及び情報の科学	150点	100点	100点
人間科学科	25									
教育学科	15									
幼児教育学科	10									
看護学科	25	2科目判定 (英語+高得点1科目) 200点満点					数学I・A※ 化学基礎・化学 生物基礎・生物			
環境システム学科	10	3科目判定 300点満点				国語総合 (古文選択可、 漢文を除く) 数学I・II・A・B (数列・ベクトル)※ [いずれか] [1科目選択可]	数学I・A※ 物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物 社会と情報及び情報の科学	100点	100点	100点
建築デザイン学科	10									
薬学科	45									
データサイエンス学科	13	3科目判定 400点満点	数学I・II・A・B (数列・ベクトル)	化学基礎・化学	200点		100点			
数理工学科	10							数学I・II・A・B (数列・ベクトル) [数学III選択可]	物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物 社会と情報及び情報の科学	

※ 数学2科目の選択は不可。

■併願可能学科一覧

学科	第2、第3志望学科																			
	日	GC	JC	GB	法	政	経	営	会	EMC	DS	人	福	環	数	建	教	幼	看	
日 日本文学文化学科		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○	○	×	
GC グローバルコミュニケーション学科	○		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○	○	×	
JC 日本語コミュニケーション学科	○	○		○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○	○	×	
GB グローバルビジネス学科	○	○	○		○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○	○	×	
法 法律学科	○	○	○	○		○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○	○	×	
政 政治学科	○	○	○	○	○		○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○	○	×	
経 経済学科	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	○	○	○	×	×	○	○	×	
営 経営学科	○	○	○	○	○	○	○		○	○	×	○	○	○	×	×	○	○	×	
会 会計ガバナンス学科	○	○	○	○	○	○	○	○		○	×	○	○	○	×	×	○	○	×	
EMC アントレプレナーシップ学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○		×	○	○	○	×	×	○	○	×	
DS データサイエンス学科	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		×	×	○	○	○	×	×	×	
人 人間科学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		○	○	×	○	○	○	×	
福 社会福祉学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○		○	×	×	○	○	×	
環 環境システム学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	×	
数 数理工学科	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	○		○	×	×	×	
建 建築デザイン学科	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○	○		○	○	×	
教 教育学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○		○	×	
幼 幼児教育学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○		×	
看 看護学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

※薬学科は第1志望でのみ出願可能。第2志望学科、第3志望学科の選択は不可。
 ※第3志望学科は、第1、第2志望両学科とも併願可能な学科のみ選択できます。
 ※第2、第3志望学科を志望する場合は、当該学科の必須科目および共通の選択可能科目を選択すること。
 (ただし、数理工学科を第2、第3志望とする場合、数学は「数学I・II・A・B」で判定する)

<試験会場について>

新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策として、武蔵野大学有明キャンパス試験場に以下の会場が追加される可能性があります。
 本追加試験会場は原則「武蔵野大学 有明キャンパス」を出願時に選択された受験者の中から指定されます。
 (出願時に他の試験場を選択された受験者でも、他の試験場において定員を超過した場合は本追加試験会場に指定される場合があります。)
 詳しくは受験票に記載の試験会場をご確認ください。

追加試験会場：東京ビッグサイト TFTビル西館2F (最寄り駅：ゆりかもめ「東京ビッグサイト」、りんかい線「国際展示場」)

武蔵野大学は2つのキャンパスがあります。試験場は受験票に記載しますので、受験前に必ず確認してください。
受験票記載以外の試験場での受験はできません。

◎一般選抜・一般選抜（共通テスト併用型）

本学独自の試験問題で実施する入試です。英語外部検定活用方式で出願した場合でも、「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、英語表現Ⅰ」の筆記試験を受験することができます。その場合は、どちらか得点の高い方の結果で判定します。（詳細はP.15をご確認ください。）

試験日程

入試区分	試験日	出願期間 (郵送・消印有効)	合格発表日 (12:00から発表)	入学手続期間 (郵送・消印有効)
一般選抜A日程	2/5(土)	12/13(月)～1/19(水)	2/11(金)	2/12(土)～2/18(金)
一般選抜A日程	2/6(日)			
一般選抜B日程	2/15(火)	12/13(月)～2/1(火)	2/22(火)	2/23(水)～3/2(水)
一般選抜C日程	3/3(木)	12/13(月)～2/18(金)	3/11(金)	3/12(土)～3/18(金)
一般選抜 (共通テスト併用型)	一般選抜A日程(3科目受験必須):2/5(土) 大学入学共通テスト	12/13(月)～1/19(水)*	2/11(金)	2/12(土)～2/18(金)
	一般選抜A日程(3科目受験必須):2/6(日) 大学入学共通テスト			
	一般選抜B日程(3科目受験必須):2/15(火) 大学入学共通テスト	12/13(月)～2/1(火)*	2/22(火)	2/23(水)～3/2(水)

*大学入学共通テストの出願期間ではありません。

募集人員

学科	募集人員
日本文学文化学科	70
グローバルコミュニケーション学科	45
日本語コミュニケーション学科	16
グローバルビジネス学科	10
法律学科	95
政治学科	50
経済学科	80
経営学科	95
会計ガバナンス学科	25
アントレプレナーシップ学科	10

学科	募集人員
データサイエンス学科	35
人間科学科	85
社会福祉学科	70
環境システム学科	30
数理工学科	25
建築デザイン学科	25
教育学科	50
幼児教育学科	38
薬学科	40
看護学科	45

<一般選抜A日程(2/6)>

試験日 2/6(日)

試験場 有明キャンパス or 武蔵野キャンパス

第3志望制 英語外部検定活用方式 検定料割引制度 共通テスト併用型* ※教育学科除く

■ 時間割・試験科目・配点等 (マークシート方式)

□ は学科指定の必須科目

学科	判定方法	時間割・試験科目			配点		
		1時限 10:30～11:30	2時限 12:40～13:40	3時限 14:30～15:30	1時限	2時限	3時限
薬学科	3科目判定 300点満点	コミュニケーション 英語Ⅰ・Ⅱ、 英語表現Ⅰ	数学Ⅰ・Ⅱ・A・B (数列・ベクトル)	化学基礎・化学	100点	100点	
環境システム学科							
建築デザイン学科							
教育学科							
データサイエンス学科	3科目判定 400点満点	コミュニケーション 英語Ⅰ・Ⅱ、 英語表現Ⅰ	数学Ⅰ・Ⅱ・A・B (数列・ベクトル) [数学Ⅲ選択可]	物理基礎・物理 化学基礎・化学 社会と情報及び 情報の科学 いずれか [1科目選択可]	100点	200点	
数理工学科							

*第2、第3志望学科を志望する場合は、当該学科の必須科目および選択可能科目を選択すること。
(ただし、数理工学科を第2、第3志望とする場合、数学は「数学Ⅰ・Ⅱ・A・B」で判定する)

■ 一般選抜A日程(2/6) 併願可能学科一覧

学科	第2、第3志望学科						
	DS	環	数	建	教	薬	
DS データサイエンス学科	○	○	○	○	○	○	
環 環境システム学科	○	○	○	○	○	○	
数 数理工学科	○	○	○	○	○	○	
建 建築デザイン学科	○	○	○	○	○	○	
教 教育学科	○	○	○	○	○	○	
薬 薬学科	○	○	○	○	○	○	

<一般選抜A日程(2/5)>

試験日 2/5(土)

試験場 有明キャンパス or 武蔵野キャンパス

第3志望制

英語外部検定活用方式

検定料割引制度

育成プログラム特待生制度

共通テスト併用型*

※法律学科のみ

■ 時間割・試験科目・配点等 (マークシート方式)

□ は学科指定の必須科目

学科	判定方法	時間割・試験科目			配点					
		1時限 10:30~11:30	2時限 12:40~13:40	3時限 いずれか 1科目選択可 14:30~15:30	1時限	2時限	3時限			
日本語コミュニケーション学科	3科目判定 400点満点	コミュニケーション 英語I・II、 英語表現I	国語総合 (古文選択可、 漢文を除く)	数学I・A 世界史B 日本史B 政治・経済	150点	150点	100点			
グローバルコミュニケーション学科					200点					
グローバルビジネス学科					200点					
法律学科	3科目判定 350点満点				150点	100点				
政治学科					150点					
経済学科										
経営学科										
会計ガバナンス学科					3科目判定 400点満点			100点	200点	
アントレプレナーシップ学科	100点									
日本文学文化学科										
社会福祉学科					3科目判定 300点満点	100点		100点		
データサイエンス学科	3科目判定 350点満点								150点	100点
人間科学科										
教育学科										
幼児教育学科										
看護学科	3科目判定 300点満点	100点	100点							
	数学I・A 生物基礎・生物									

■ 一般選抜A日程(2/5) 併願可能学科一覧

学科	第2、第3志望学科															
	日	GC	JC	GB	法	政	経	営	会	EMC	DS	人	福	教	幼	看
日 日本文学文化学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
GC グローバルコミュニケーション学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
JC 日本語コミュニケーション学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
GB グローバルビジネス学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
法 法律学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
政 政治学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
経 経済学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
営 経営学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
会 会計ガバナンス学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
EMC アントレプレナーシップ学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
DS データサイエンス学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
人 人間科学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
福 社会福祉学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
教 教育学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
幼 幼児教育学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
看 看護学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×

*第3志望学科は、第1、第2志望両学科とも併願可能な学科のみ選択できます。

*第2、第3志望学科を選択する場合は、当該学科の必須科目および選択可能科目を選択すること。

<一般選抜B日程>

試験日 2/15(火)

試験場 有明キャンパス or 武蔵野キャンパス

第3志望制 英語外部検定活用方式 検定料割引制度 育成プログラム特待生制度

共通テスト併用型※ ※データサイエンス学科、環境システム学科除く

■ 時間割・試験科目・配点等 (マークシート方式)

□ は学科指定の必須科目

学科	判定方法	時間割・試験科目			配点		
		1時限 10:30~11:30	2時限 12:40~13:40	3時限 いずれか [1科目選択可] 14:30~15:30	1時限	2時限	3時限
日本語コミュニケーション学科	3科目判定 400点満点	コミュニケーション 英語I・II、 英語表現I	国語総合 (古文選択可、 漢文を除く)	数学I・A 世界史B 日本史B 政治・経済	150点	150点	100点
グローバルコミュニケーション学科					200点		
グローバルビジネス学科					150点		
法律学科	3科目判定 350点満点				100点	200点	
政治学科							
経済学科							
経営学科	3科目判定 400点満点				100点	200点	
会計ガバナンス学科							
アントレプレナーシップ学科							
日本文学文化学科	3科目判定 400点満点				150点	100点	
社会福祉学科	3科目判定 300点満点						
データサイエンス学科	3科目判定 350点満点						
人間科学科							
教育学科							
幼児教育学科							
環境システム学科							
看護学科	3科目判定 300点満点	100点	100点				
			数学I・A 化学基礎・化学 生物基礎・生物				

■ 一般選抜B日程 併願可能学科一覧

学科	第2、第3志望学科																
	日	GC	JC	GB	法	政	経	営	会	EMC	DS	人	福	環	教	幼	看
第1志望学科	日	GC	JC	GB	法	政	経	営	会	EMC	DS	人	福	環	教	幼	看
	日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	GC	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	JC	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	GB	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	法	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	政	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	経	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	営	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	EMC	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	DS	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	福	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	環	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	幼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	看	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×

※第3志望学科は、第1、第2志望両学科とも併願可能な学科のみ選択できます。

※第2、第3志望学科を選択する場合は、当該学科の必須科目および選択可能科目を選択すること。

<一般選抜C日程>

試験日 3/3(木)

試験場 有明キャンパス or 武蔵野キャンパス

第3志望制

英語外部検定活用方式

検定料割引制度

■ 時間割・試験科目・配点等 (マークシート方式。データサイエンス学科と数理工学科の数学I・II・A・Bのみ一部記述式) □ は学科指定の必須科目

学科	判定方法	時間割・試験科目			配点				
		1時限 10:30~11:30	2時限 12:40~13:40	3時限 いずれか 1科目選択可 14:30~15:30	1時限	2時限	3時限		
グローバルビジネス学科	2科目判定 (英語+高得点1科目) 300点満点	コミュニケーション 英語I・II、 英語表現I	国語総合 (古文選択可、 漢文を除く)	数学I・A 世界史B 日本史B 政治・経済	200点				
グローバルコミュニケーション学科	2科目判定 (英語+高得点1科目) 250点満点				150点	100点	100点		
日本語コミュニケーション学科									
法律学科									
政治学科									
経営学科									
会計ガバナンス学科									
アントレプレナーシップ学科									
社会福祉学科	2科目判定 (英語+高得点1科目) 200点満点				100点				
日本文学文化学科	2科目判定 200点満点					100点			
経済学科	2科目判定 (英語+高得点1科目) 250点満点				国語総合 (古文選択可、漢文を除く) 数学I・II・A・B (数列・ベクトル) [いずれか1科目選択可]	数学I・A* 世界史B 日本史B 政治・経済	150点	100点	100点
人間科学科									
幼児教育学科									
データサイエンス学科	3科目判定 350点満点				国語総合(古文選択可、漢文除く) 数学I・II・A・B*(数列・ベクトル) [いずれか1科目選択可] *データサイエンス学科のみ 数学I・II・A・Bは一部記述式選択可	数学I・A*、世界史B 日本史B、政治・経済 物理基礎・物理 化学基礎・科学 生物基礎・生物	100点		
教育学科									
環境システム学科	2科目判定 (英語+高得点1科目) 200点満点				国語総合(古文選択可、漢文除く) 数学I・II・A・B*(数列・ベクトル) [いずれか1科目選択可]	数学I・A* 物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物	100点		
建築デザイン学科									
看護学科	3科目判定 300点満点	国語総合 (古文選択可、漢文除く)	数学I・A 化学基礎・化学 生物基礎・生物						
数理工学科	2科目判定 (数学+高得点1科目) 300点満点	コミュニケーション 英語I・II、英語表現I	数学I・II・A・B (数列・ベクトル) *一部記述式選択可	物理基礎・物理 化学基礎・化学	100点	200点			

※ 数学2科目の選択は不可。

■ 一般選抜C日程 併願可能学科一覧

学科	第2、第3志望学科																		
	日	GC	JC	GB	法	政	経	営	会	EMC	DS	人	福	環	数	建	教	幼	看
日 日本文学文化学科		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
GC グローバルコミュニケーション学科	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
JC 日本語コミュニケーション学科	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
GB グローバルビジネス学科	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
法 法律学科	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
政 政治学科	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
経 経済学科	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
営 経営学科	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
会 会計ガバナンス学科	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
EMC アントレプレナーシップ学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	×	×	○	○	○
DS データサイエンス学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
人 人間科学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	×	○	○	○	○
福 社会福祉学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	×	×	○	○	○
環 環境システム学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
数 数理工学科	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	○	×	×	○	○	×	×	×	×
建 建築デザイン学科	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	×
教 教育学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
幼 幼児教育学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
看 看護学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○

※第3志望学科は、第1、第2志望両学科とも併願可能な学科のみ選択できます。

※第2、第3志望学科を志望する場合は、当該学科の必須科目および選択可能科目を選択すること。

<一般選抜(共通テスト併用型)>

一般選抜の指定された科目の得点と令和4年度大学入学共通テストの得点で合否を判定する選抜方法です。一般選抜の第1志望学科において無料で出願ができます。なお、一般選抜ではそれぞれ3科目受験が必須となります。

■ 一般選抜A日程(2/5) + 大学入学共通テスト

学科	試験科目		判定方法	配点	
法律学科	2/5(土)	一般選抜A日程	4科目判定	200点	800点満点
	大学入学共通テスト	国語総合		各200点	
		英語			
		国語<近代以降の文章>			
地理歴史・公民(「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」)					

■ 一般選抜A日程(2/6) + 大学入学共通テスト

学科	試験科目		判定方法	配点	
データサイエンス学科 環境システム学科 数理工学科 建築デザイン学科	2/6(日)	一般選抜A日程	3科目判定	200点	600点満点
	大学入学共通テスト	数学I・II・A・B(数列・ベクトル) ※数理工学科で数学IIIを選択した場合は、 数学I・II・III・A・B(数列・ベクトル)		各200点	
		英語			
理科(「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」のうち高得点1科目) ※ただし、基礎を付した科目は2科目を以て1科目とみなす					
薬学科	2/6(日)	一般選抜A日程	3科目判定	400点	800点満点
	大学入学共通テスト	化学基礎・化学		各200点	
		数学(「数学I・数学A」と「数学II・数学B」)			
英語					

■ 一般選抜B日程(2/15) + 大学入学共通テスト

学科	試験科目		判定方法	配点	
日本文学文化学科	2/15(火)	一般選抜B日程	3科目判定	200点	600点満点
	大学入学共通テスト	国語総合		各200点	
		国語<近代以降の文章、古典>			
英語、数学(「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」)、地理歴史・公民(「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」)のうち高得点1科目					
グローバルコミュニケーション学科 グローバルビジネス学科	2/15(火)	一般選抜B日程	2科目判定	400点	600点満点
	大学入学共通テスト	コミュニケーション英語I・II、英語表現I		200点	
日本語コミュニケーション学科	2/15(火)	一般選抜B日程	3科目判定	200点	600点満点
	大学入学共通テスト	コミュニケーション英語I・II、英語表現I または国語総合(高得点採用)		各200点	
		英語			
国語<近代以降の文章>					
法律学科 政治学科 経済学科 経営学科 会計ガバナンス学科 アントレプレナーシップ学科 人間科学科 教育学科 幼児教育学科	2/15(火)	一般選抜B日程	3科目判定	200点	600点満点
	大学入学共通テスト	コミュニケーション英語I・II、英語表現I		各200点	
		英語、国語<近代以降の文章>、数学(「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」)、地理歴史・公民(「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」)のうち高得点2科目			
社会福祉学科	2/15(火)	一般選抜B日程	3科目判定	200点	600点満点
	大学入学共通テスト	国語総合		各200点	
		英語、国語<近代以降の文章>、数学(「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」)、地理歴史・公民(「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」)のうち高得点2科目			
看護学科	2/15(火)	一般選抜B日程	4科目判定	200点	800点満点
	大学入学共通テスト	コミュニケーション英語I・II、英語表現I		各200点	
		国語<近代以降の文章>			
		数学(「数学I・数学A」、「数学II・数学B」のうち高得点1科目)			
理科(「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」のうち高得点1科目) ※ただし、基礎を付した科目は2科目を以て1科目とみなす					

<出願上の注意>

- ・一般選抜のオプションとして無料で出願できます。
- ・一般選抜A日程、B日程は3科目の受験が必須です。共通テスト併用型の科目のみを受験した場合は、判定対象にはなりません。
- ・一般選抜で第3志望制を利用する場合は第1志望学科でのみ一般選抜(共通テスト併用型)に出願可能。
- ・英語外部検定活用方式利用者は一般選抜の英語について、みなし得点と試験当日に受験した得点の高い方を採用します。
- ・共通テストの英語の配点比率はリーディング100点:リスニング100点とします。リスニングが免除となっている場合は、リーディング100点を200点満点に換算して使用します。
- ・共通テストの理科については、基礎を付した科目(「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」)は、2科目を選択し、この2科目を以て1科目とみなします。
- ・薬学科の共通テストの数学については、「数学I・数学A」と「数学II・数学B」をあわせて1科目とみなします。

◎共通テスト利用選抜

令和4年度大学入学共通テストの得点を利用した入試制度です。本学の独自試験はありません。複数学科への出願も可能です。英語外部検定活用方式で出願した場合、英語のみなし得点は190点に換算します。また、大学入学共通テスト当日に英語を受験された場合はどちらか得点の高い方の結果で判定します。(詳細はP.15をご確認ください。)

試験日程 対象学科は「試験科目・配点等」表でご確認ください。

入試区分	出願期間 (郵送・消印有効)	合格発表日 (12:00から発表)	入学手続期間 (郵送・消印有効)
共通テスト利用前期選抜	12/13(月)~1/14(金)	2/17(木)	<1次>2/18(金)~2/25(金)* <2次>2/26(土)~3/11(金)
共通テスト利用中期選抜	1/17(月)~2/10(木)	2/25(金)	2/26(土)~3/11(金)
共通テスト利用後期選抜	2/16(水)~3/10(木)	3/19(土)	3/20(日)~3/25(金)

*入学手続方法は2段階手続です。(詳細はP.48をご確認ください)

募集人員

学科	募集人員
日本文学文化学科	25
グローバルコミュニケーション学科	10
日本語コミュニケーション学科	10
グローバルビジネス学科	10
法律学科	25
政治学科	15
経済学科	25
経営学科	30
会計ガバナンス学科	13
アントレプレナーシップ学科	10

学科	募集人員
データサイエンス学科	13
人間科学科	25
社会福祉学科	14
環境システム学科	12
数理工学科	11
建築デザイン学科	12
教育学科	20
幼児教育学科	13
薬学科	17
看護学科	17

<共通テスト利用前期選抜> 出願期間 12/13(月)~1/14(金)

英語外部検定活用方式 | 申請型奨学金制度 | 育成プログラム特待生制度

学科	判定型	教科	科目	判定方法	配点	満点	
日本文学文化学科	2科目	外国語(必須) 国語(必須) 地理歴史・公民	[英語](必須) [国語](近代以降の文章、古典)(必須) [世界史A]、[世界史B]、[日本史A]、[日本史B] [地理A]、[地理B] [現代社会]、[倫理]、[政治・経済]、[倫理、政治・経済] [数学I]、[数学I・数学A]、[数学II]、[数学II・数学B] [簿記・会計]、[情報関係基礎]	必須の2科目で判定	各200点換算	400点満点	
	3科目			最高得点重視型	必須科目と必須科目を除く 高得点1科目で判定 (合計3科目)	最高得点 400点換算 その他科目 各200点換算	800点満点
				均等配点型	※最高得点重視型の場合、 英語外部検定活用方式の利用不可	各200点換算	600点満点
	4科目			数学	必須科目と必須科目を除く 高得点2科目で判定 (合計4科目)	各200点換算	800点満点
	5科目			必須科目と必須科目を除く 高得点3科目で判定 (合計5科目)	各200点換算	1000点満点	
グローバル コミュニケーション学科 日本語 コミュニケーション学科 グローバルビジネス学科	2科目	外国語(必須) 国語 地理歴史・公民	[英語](必須) [国語](近代以降の文章) [世界史A]、[世界史B]、[日本史A]、[日本史B] [地理A]、[地理B] [現代社会]、[倫理]、[政治・経済]、[倫理、政治・経済] [数学I]、[数学I・数学A]、[数学II]、[数学II・数学B] [簿記・会計]、[情報関係基礎]	必須科目と必須科目を除く 高得点1科目で判定 (合計2科目)	英語400点換算 その他科目 各200点換算	600点満点	
	3科目			必須科目と必須科目を除く 高得点2科目で判定 (合計3科目)	英語400点換算 その他科目 各200点換算	800点満点	
	4科目			必須科目と必須科目を除く 高得点3科目で判定 (合計4科目)	英語400点換算 その他科目 各200点換算	1000点満点	
	5科目			必須科目と必須科目を除く 高得点4科目で判定 (合計5科目)	英語400点換算 その他科目 各200点換算	1200点満点	

・英語の配点比率はリーディング100点：リスニング100点とする。リスニングが免除となっている場合は、リーディング100点を200点満点に換算して使用。

<共通テスト利用前期選抜> 出願期間 12/13(月)～1/14(金)

英語外部検定活用方式

申請型奨学金制度

育成プログラム特待生制度

学科	判定型	教科	科目	判定方法	配点	満点
法律学科 政治学科 経済学科 経営学科 会計ガバナンス学科 アントレプレナーシップ学科 人間科学科 社会福祉学科 環境システム学科 建築デザイン学科 教育学科 幼児教育学科	2科目	外国語〔必須〕 国語 地理歴史・公民	〔英語〕〔必須〕 〔国語〕〔近代以降の文章〕 〔世界史A〕、〔世界史B〕、〔日本史A〕、〔日本史B〕 〔地理A〕、〔地理B〕	必須科目と必須科目を除く 高得点1科目で判定 (合計2科目)	各200点換算	400点満点
	3科目			最高得点重視型	必須科目と必須科目を除く 高得点2科目で判定 (合計3科目)	最高得点 400点換算 その他科目 各200点換算
		均等配点型	※最高得点重視型の場合、 英語外部検定活用方式の利用不可	各200点換算	600点満点	
	4科目	理科	〔現代社会〕、〔倫理〕、〔政治・経済〕、〔倫理・政治・経済〕 〔数学I〕、〔数学I・数学A〕、〔数学II〕、〔数学II・数学B〕 〔簿記・会計〕、〔情報関係基礎〕 〔物理基礎〕、〔化学基礎〕、〔生物基礎〕、〔地学基礎〕 〔物理〕、〔化学〕、〔生物〕、〔地学〕	必須科目と必須科目を除く 高得点3科目で判定 (合計4科目)	各200点換算	800点満点
	5科目			必須科目と必須科目を除く 高得点4科目で判定 (合計5科目)	各200点換算	1000点満点
データサイエンス学科 数理工学科	2科目	数学〔必須〕 外国語〔必須〕 国語 地理歴史・公民 理科	〔数学I・数学A〕と〔数学II・数学B〕〔必須〕 〔英語〕〔必須〕 〔国語〕〔近代以降の文章〕 〔世界史A〕、〔世界史B〕、〔日本史A〕、〔日本史B〕 〔地理A〕、〔地理B〕 〔現代社会〕、〔倫理〕、〔政治・経済〕、〔倫理・政治・経済〕 〔物理基礎〕、〔化学基礎〕、〔生物基礎〕、〔地学基礎〕 〔物理〕、〔化学〕、〔生物〕、〔地学〕	必須の2科目で判定	数学400点換算 英語200点換算	600点満点
	3科目			必須科目と必須科目を除く 高得点1科目で判定 (合計3科目)	数学400点換算 その他科目 各200点換算	800点満点
	4科目			必須科目と必須科目を除く 高得点2科目で判定 (合計4科目)	数学400点換算 その他科目 各200点換算	1000点満点
	5科目			必須科目と必須科目を除く 高得点3科目で判定 (合計5科目)	数学400点換算 その他科目 各200点換算	1200点満点
薬学科	3科目	外国語〔必須〕 数学〔必須〕 理科〔必須〕 国語 地理歴史・公民	〔英語〕〔必須〕 〔数学I・数学A〕と〔数学II・数学B〕〔必須〕 〔物理〕、〔化学〕、〔生物〕から高得点1科目〔必須〕 〔国語〕〔近代以降の文章〕 〔世界史A〕、〔世界史B〕、〔日本史A〕、〔日本史B〕 〔地理A〕、〔地理B〕 〔現代社会〕、〔倫理〕、〔政治・経済〕、〔倫理・政治・経済〕 〔物理基礎〕、〔化学基礎〕、〔生物基礎〕、〔地学基礎〕 〔物理〕、〔化学〕、〔生物〕、〔地学〕	必須の合計3科目で判定	各200点換算	600点満点
	5科目	理科	必須科目と必須科目を除く 高得点2科目で判定 (合計5科目)	各200点換算	1000点満点	
看護学科	3科目	外国語〔必須〕 国語 数学 理科	〔英語〕〔必須〕 〔国語〕〔近代以降の文章〕 〔数学I・数学A〕、〔数学II・数学B〕 〔物理基礎〕、〔化学基礎〕、〔生物基礎〕、〔地学基礎〕 〔物理〕、〔化学〕、〔生物〕、〔地学〕	必須科目と必須科目を除く 高得点2科目で判定 (合計3科目)	各200点換算	600点満点
	5科目	外国語〔必須〕 国語 地理歴史・公民 数学 理科	〔英語〕〔必須〕 〔国語〕〔近代以降の文章〕 〔世界史A〕、〔世界史B〕、〔日本史A〕、〔日本史B〕 〔地理A〕、〔地理B〕 〔現代社会〕、〔倫理〕、〔政治・経済〕、〔倫理・政治・経済〕 〔数学I〕、〔数学I・数学A〕、〔数学II〕、〔数学II・数学B〕 〔簿記・会計〕、〔情報関係基礎〕 〔物理基礎〕、〔化学基礎〕、〔生物基礎〕、〔地学基礎〕 〔物理〕、〔化学〕、〔生物〕、〔地学〕	必須科目と必須科目を除く 高得点4科目で判定 (合計5科目)	各200点換算	1000点満点

- ・英語の配点比率はリーディング100点：リスニング100点とする。リスニングが免除となっている場合は、リーディング100点を200点満点に換算して使用。
- ・理科については、基礎を付した科目（〔物理基礎〕、〔化学基礎〕、〔生物基礎〕、〔地学基礎〕）は、2科目を選択し、この2科目を以て1科目とみなす。
- ・データサイエンス学科、数理工学科および薬学科の「数学I・A」と「数学II・B」はあわせて1科目とみなす。

<共通テスト利用中期選抜> 出願期間 1/17(月)~2/10(木)

英語外部検定活用方式

申請型奨学金制度

育成プログラム特待生制度

学科	判定型	教科	科目	判定方法	配点	満点
日本文学文化学科	2科目	外国語〔必須〕 国語〔必須〕 地理歴史・公民	〔英語〕〔必須〕 〔国語〕〔近代以降の文章、古典〕〔必須〕 〔世界史A〕、〔世界史B〕、〔日本史A〕、〔日本史B〕 〔地理A〕、〔地理B〕 〔現代社会〕、〔倫理〕、〔政治・経済〕 〔倫理、政治・経済〕	必須の2科目で判定	各200点換算	400点満点
	3科目		〔数学I〕、〔数学I・数学A〕、〔数学II〕 〔数学II・数学B〕、〔簿記・会計〕 〔情報関係基礎〕	必須科目と必須科目を除く 高得点1科目で判定 (合計3科目)	各200点換算	600点満点
	5科目	数学		必須科目と必須科目を除く 高得点3科目で判定 (合計5科目)	各200点換算	1000点満点
グローバル コミュニケーション 学科 日本語 コミュニケーション 学科 グローバルビジネス 学科	2科目	外国語〔必須〕 国語 地理歴史・公民	〔英語〕〔必須〕 〔国語〕〔近代以降の文章〕 〔世界史A〕、〔世界史B〕、〔日本史A〕、〔日本史B〕 〔地理A〕、〔地理B〕 〔現代社会〕、〔倫理〕、〔政治・経済〕、〔倫理、政治・経済〕 〔数学I〕、〔数学I・数学A〕、〔数学II〕 〔数学II・数学B〕、〔簿記・会計〕、〔情報関係基礎〕	必須科目と必須科目を除く 高得点1科目で判定 (合計2科目)	英語400点換算 その他科目 各200点換算	600点満点
	3科目			必須科目と必須科目を除く 高得点2科目で判定 (合計3科目)	英語400点換算 その他科目 各200点換算	800点満点
	5科目	数学		必須科目と必須科目を除く 高得点4科目で判定 (合計5科目)	英語400点換算 その他科目 各200点換算	1200点満点
法律学科 政治学科 経済学科 経営学科 会計ガバナンス学科 アントレプレナーシップ学科 人間科学科 社会福祉学科 環境システム学科 建築デザイン学科 教育学科 幼児教育学科	2科目	外国語〔必須〕 国語 地理歴史・公民	〔英語〕〔必須〕 〔国語〕〔近代以降の文章〕 〔世界史A〕、〔世界史B〕、〔日本史A〕、〔日本史B〕 〔地理A〕、〔地理B〕 〔現代社会〕、〔倫理〕、〔政治・経済〕、〔倫理、政治・経済〕 〔数学I〕、〔数学I・数学A〕、〔数学II〕 〔数学II・数学B〕、〔簿記・会計〕、〔情報関係基礎〕 〔物理基礎〕、〔化学基礎〕、〔生物基礎〕、〔地学基礎〕 〔物理〕、〔化学〕、〔生物〕、〔地学〕	必須科目と必須科目を除く 高得点1科目で判定 (合計2科目)	各200点換算	400点満点
	3科目			必須科目と必須科目を除く 高得点2科目で判定 (合計3科目)	各200点換算	600点満点
	5科目	理科		必須科目と必須科目を除く 高得点4科目で判定 (合計5科目)	各200点換算	1000点満点
データサイエンス学科 数理工学科	2科目	数学〔必須〕 外国語〔必須〕 国語 地理歴史・公民	〔数学I・数学A〕と〔数学II・数学B〕〔必須〕 〔英語〕〔必須〕 〔国語〕〔近代以降の文章〕 〔世界史A〕、〔世界史B〕、〔日本史A〕、〔日本史B〕 〔地理A〕、〔地理B〕 〔現代社会〕、〔倫理〕、〔政治・経済〕 〔倫理、政治・経済〕 〔物理基礎〕、〔化学基礎〕、〔生物基礎〕、〔地学基礎〕 〔物理〕、〔化学〕、〔生物〕、〔地学〕	必須の2科目で判定	数学400点換算 英語200点換算	600点満点
	3科目			必須科目と必須科目を除く 高得点1科目で判定 (合計3科目)	数学400点換算 その他科目 各200点換算	800点満点
	5科目	理科		必須科目と必須科目を除く 高得点3科目で判定 (合計5科目)	数学400点換算 その他科目 各200点換算	1200点満点
薬学科	3科目	外国語〔必須〕 数学〔必須〕 理科〔必須〕 国語 地理歴史・公民	〔英語〕〔必須〕 〔数学I・数学A〕と〔数学II・数学B〕〔必須〕 〔物理〕、〔化学〕、〔生物〕から高得点1科目〔必須〕 〔国語〕〔近代以降の文章〕 〔世界史A〕、〔世界史B〕、〔日本史A〕、〔日本史B〕 〔地理A〕、〔地理B〕 〔現代社会〕、〔倫理〕、〔政治・経済〕、〔倫理、政治・経済〕 〔物理基礎〕、〔化学基礎〕、〔生物基礎〕、〔地学基礎〕 〔物理〕、〔化学〕、〔生物〕、〔地学〕	必須の合計3科目で判定	各200点換算	600点満点
	5科目	理科		必須科目と必須科目を除く 高得点2科目で判定 (合計5科目)	各200点換算	1000点満点
看護学科	3科目	外国語〔必須〕 国語 数学 理科	〔英語〕〔必須〕 〔国語〕〔近代以降の文章〕 〔数学I・数学A〕、〔数学II・数学B〕 〔物理基礎〕、〔化学基礎〕、〔生物基礎〕、〔地学基礎〕 〔物理〕、〔化学〕、〔生物〕、〔地学〕	必須科目と必須科目を除く 高得点2科目で判定 (合計3科目)	各200点換算	600点満点
	5科目	外国語〔必須〕 国語 地理歴史・公民 数学 理科	〔英語〕〔必須〕 〔国語〕〔近代以降の文章〕 〔世界史A〕、〔世界史B〕、〔日本史A〕、〔日本史B〕 〔地理A〕、〔地理B〕 〔現代社会〕、〔倫理〕、〔政治・経済〕、〔倫理、政治・経済〕 〔数学I〕、〔数学I・数学A〕、〔数学II〕、〔数学II・数学B〕 〔簿記・会計〕、〔情報関係基礎〕 〔物理基礎〕、〔化学基礎〕、〔生物基礎〕、〔地学基礎〕 〔物理〕、〔化学〕、〔生物〕、〔地学〕	必須科目と必須科目を除く 高得点4科目で判定 (合計5科目)	各200点換算	1000点満点

- ・英語の配点比率はリーディング100点：リスニング100点とする。リスニングが免除となっている場合は、リーディング100点を200点満点に換算して使用。
- ・理科については、基礎を付した科目（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」）は、2科目を選択し、この2科目を以て1科目とみなす。
- ・データサイエンス学科、数理工学科および薬学科の「数学I・A」と「数学II・B」はあわせて1科目とみなす。

<共通テスト利用後期選抜> 出願期間 2/16(水)～3/10(木)

英語外部検定活用方式

育成プログラム特待生制度

学科	判定型	教科	科目	判定方法	配点	満点
日本文学文化学科	2科目	外国語(必須) 国語(必須) 地理歴史・公民	[英語](必須) [国語](近代以降の文章、古典)(必須) [世界史A]、[世界史B]、[日本史A]、[日本史B] [地理A]、[地理B] [現代社会]、[倫理]、[政治・経済] [倫理、政治・経済] [数学I]、[数学I・数学A]、[数学II]、[数学II・数学B] [簿記・会計]、[情報関係基礎]	必須の2科目で判定	各200点換算	400点満点
	3科目			必須科目と必須科目を除く 高得点1科目で判定 (合計3科目)	各200点換算	600点満点
	5科目	数学		必須科目と必須科目を除く 高得点3科目で判定 (合計5科目)	各200点換算	1000点満点
グローバル コミュニケーション 学科 グローバルビジネス 学科	2科目	外国語(必須) 国語 地理歴史・公民	[英語](必須) [国語](近代以降の文章) [世界史A]、[世界史B]、[日本史A]、[日本史B] [地理A]、[地理B] [現代社会]、[倫理]、[政治・経済] [倫理、政治・経済] [数学I]、[数学I・数学A]、[数学II]、[数学II・数学B] [簿記・会計]、[情報関係基礎]	必須科目と必須科目を除く 高得点1科目で判定 (合計2科目)	英語400点換算 その他科目 各200点換算	600点満点
	3科目			必須科目と必須科目を除く 高得点2科目で判定 (合計3科目)	英語400点換算 その他科目 各200点換算	800点満点
	5科目	数学		必須科目と必須科目を除く 高得点4科目で判定 (合計5科目)	英語400点換算 その他科目 各200点換算	1200点満点
法律学科 政治学科 経済学科 経営学科 会計ガバナンス学科 アントレプレナーシップ学科 人間科学科 社会福祉学科 環境システム学科 建築デザイン学科 教育学科 幼児教育学科	2科目	外国語(必須) 国語 地理歴史・公民	[英語](必須) [国語](近代以降の文章) [世界史A]、[世界史B]、[日本史A]、[日本史B] [地理A]、[地理B] [現代社会]、[倫理]、[政治・経済] [倫理、政治・経済] [数学I]、[数学I・数学A]、[数学II]、[数学II・数学B]、 [簿記・会計]、[情報関係基礎]	必須科目と必須科目を除く 高得点1科目で判定 (合計2科目)	各200点換算	400点満点
	3科目	数学		必須科目と必須科目を除く 高得点2科目で判定 (合計3科目)	各200点換算	600点満点
	5科目	理科	[物理基礎]、[化学基礎]、[生物基礎]、[地学基礎] [物理]、[化学]、[生物]、[地学]	必須科目と必須科目を除く 高得点4科目で判定 (合計5科目)	各200点換算	1000点満点
データサイエンス学科 数理工学科	2科目	数学(必須) 外国語(必須) 国語 地理歴史・公民	[数学I・数学A]と[数学II・数学B](必須) [英語](必須) [国語](近代以降の文章) [世界史A]、[世界史B]、[日本史A]、[日本史B]、 [地理A]、[地理B] [現代社会]、[倫理]、[政治・経済]、[倫理、政治・経済] [物理基礎]、[化学基礎]、[生物基礎]、[地学基礎] [物理]、[化学]、[生物]、[地学]	必須の2科目で判定	数学400点換算 英語200点換算	600点満点
	3科目			必須科目と必須科目を除く 高得点1科目で判定 (合計3科目)	数学400点換算 その他科目 各200点換算	800点満点
	5科目	理科		必須科目と必須科目を除く 高得点3科目で判定 (合計5科目)	数学400点換算 その他科目 各200点換算	1200点満点

- ・英語の配点比率はリーディング100点：リスニング100点とする。リスニングが免除となっている場合は、リーディング100点を200点満点に換算して使用。
- ・理科については、基礎を付した科目（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」）は、2科目を選択し、この2科目を以て1科目とみなす。
- ・データサイエンス学科、数理工学科の「数学I・A」と「数学II・B」はあわせて1科目とみなす。

出願資格

※総合型選抜に出願する場合はP.19～21もご確認ください。

※公募制学校推薦型選抜に出願する場合はP.22をご確認ください。

※ムサシノスカラシップ選抜、全学部統一選抜、一般選抜、共通テスト利用選抜において英語外部検定活用方式で出願する場合はP.15もご確認ください。

◎全入試共通

出願資格	証明書類	注意事項	
1. 高等学校(特別支援学校の高等部を含む。以下同じ)もしくは中等教育学校を卒業した者および2022(令和4)年3月卒業見込みの者	出身学校長が作成した「調査書」	編入学・海外留学により単位認定を受けた者は、認定単位の成績証明書又はその写し(高等学校長が原本と相違ないことを証明したものを)添付してください。	
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2022(令和4)年3月修了見込みの者			
3. 高等専門学校の第3学年を修了した者および2022(令和4)年3月31日までに修了見込みの者	①修了(見込)証明書 ②成績証明書		
4. 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2022(令和4)年3月31日までにこれに該当する見込みの者			
(1)外国において学校教育における12年の課程を修了した者および2022(令和4)年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者	①修了(見込)証明書 ②成績証明書		①・②両方を提出してください。 日本の高等学校にも在籍した者は、日本の高等学校在学中の「成績証明書(調査書)」も提出してください。
(2)文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者および2022(令和4)年3月31日までに修了見込みの者	出身学校長が作成した「調査書」		編入学・海外留学により単位認定を受けた者は、認定単位の成績証明書又はその写し(高等学校長が原本と相違ないことを証明したものを)添付してください。
(3)専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および2022(令和4)年3月31日までに修了見込みの者	①修了(見込)証明書 ②成績証明書	①・②両方を提出してください。 出身学校長が作成する「調査書」がある場合は、①・②に代えて提出してください。	
(4)文部科学大臣の指定した者	①修了(見込)証明書 ②成績証明書	①・②両方を提出してください。 日本の高等学校にも在籍した者は、日本の高等学校在学中の「成績証明書(調査書)」も提出してください。	
(5)文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者(大学入学資格検定に合格した者を含む)および2022(令和4)年3月31日までに合格見込みの者で、2022(令和4)年4月1日までに18歳に達する者	合格(見込)成績証明書	「合格証明書」は無効です。 合格に際して免除項目がある場合でも、免除科目に関する証明書は提出不要です。	
(6)本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2022(令和4)年4月1日までに18歳に達する者	①修了(見込)証明書 ②成績証明書	①・②両方を提出してください。 出身学校長が作成する「調査書」がある場合は、①・②に代えて提出してください。	

※開封された証明書類は無効です。

※改姓等の理由により調査書等記載の氏名と表記が異なる場合は、その変更内容が確認できる公的書類(戸籍抄本等)を出願書類と同封してください。

※出願資格を証明する書類は、日本語又は英語で作成されたものとします。それ以外の言語の場合は、大使館等公的機関で認証を受けた日本語又は英語の訳文原本を添付してください。

※4.(6)で出願される場合は各入試の出願開始日1ヶ月前までに本学入試センター(Tel.03-5530-7300)まで問い合わせてください。

※来校型の入試に上陸拒否対象地域からの出願の場合、また事情により日本への入国が難しい場合は出願前に入試センターにメールでご連絡ください。

メールアドレス：nyushi@musashino-u.ac.jp

送信内容：氏名、居住国・地域、連絡先(電話番号およびメールアドレス)、出願予定の学科、入試区分

※面接・口頭試問についてはすべてオンラインにて実施になりますので「オンラインによる入学者選抜に関する誓約書」も必ずご提出ください。※ムサシノスカラシップ選抜についても出願時に必ずご提出ください。

出願書類一覧

インターネット出願サイトにて入力手続きを行い、入学検定料を支払った後、以下の書類を市販の封筒に入れ、各入試の**出願期間内（消印有効）**に郵便局窓口から「簡易書留速達」で郵送してください。（P.38～42をご確認ください）

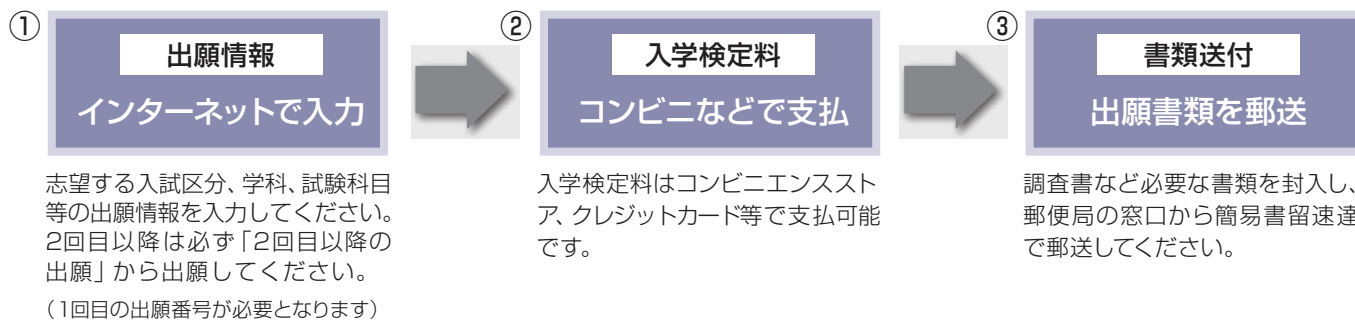
出願書類	注意事項
(1) 調査書 ※出願資格に応じた証明書類が必要となります。（P.36参照）	<ul style="list-style-type: none"> 出身高等学校長の発行したもので、出願時に発行できる最新の成績（第3学年1学期（2期制の場合は前期）までの成績）が記載されているもの。開封無効。 ※総合型選抜の出願者で高等学校が2期制の者、もしくは何らかの事由により第3学年1学期までの成績の記載が出願期間内に間に合わない場合は、2年次末までの成績と3年次に履修中の科目および単位数、またその事由を明記してください。 ※高等学校在学中の留学等により調査書に評価が記載されない場合には、留学先の学校が発行する成績や在籍、科目履修に関する証明書またはその写し（高等学校長が原本と相違ないことを証明したもの）を添付して提出してください。 ※保存期間終了等を理由に高等学校から調査書の発行ができない場合は、卒業証明書・成績証明書など高等学校を卒業したことがわかる証明書とその理由を明記した書面（書式自由）を提出してください。 ・高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定に合格した者および2021（令和3）年3月31日までに合格見込みの者は、調査書にかえて、その「合格成績証明書」または「合格見込成績証明書」を提出してください。 ※複数の試験または学科を一つの封筒で同時出願する場合、調査書等の提出は1通で構いません。 ※追加で出願する場合は以前に提出した調査書等の内容から変更がない場合に限り、新たな調査書は必要ありませんが、追加出願の際は必ずWEB出願画面の「2回目以降の出願」から進んで下さい。
(2) 令和4年度共通テスト成績請求票	共通テスト利用選抜および一般選抜（共通テスト併用型）に出願する場合は提出してください。
(3) エントリーシート	<p>総合型選抜、公募制学校推薦型選抜、ムサシノスカラシップ選抜はエントリーシート（本学ホームページよりダウンロード）に必要事項を記入してください。資格等記入シートに保有した資格を記入する場合は、資格証明書のコピーを提出してください。</p> <p>※ムサシノスカラシップ選抜において、第2志望制を利用する場合は、第2志望学科のエントリーシートをあわせて提出していただく必要があります。</p> <p>※ムサシノスカラシップ選抜において育成プログラム特待生制度に申し込む場合、エントリーシートの提出は必要ありません。「育成プログラム特待生制度申込書」を提出してください。第2志望制を利用する場合は、第2志望学科のエントリーシートをあわせて提出していただく必要があります。</p>
(4) オンラインによる入学者選抜に関する誓約書	<p>オンライン入試を受験する場合のみ提出すること。</p> <p>※ムサシノスカラシップ選抜についても出願時に必ず提出すること。</p> <p>※ボールペン（黒）または万年筆で記入すること。</p> <p>※入試区分、記入日、本人氏名を記入の上、必ず押印（印鑑を持っていない場合は所定箇所に別途サイン）すること。</p>
(5) 入試別出願書類	<p>総合型選抜（P.19～21）</p> <p>【①フィールドスタディーズ（国際交流、課外活動、クラブ活動、ボランティアなど）で出願する場合】 以下2点の資料を提出してください。 ・フィールドスタディーズにおける体験をわかりやすく記録し報告する資料 ・フィールドスタディーズから生まれた魅力的な制作物（賞状などはコピーでも可。）</p> <p>【②課題・作品で出願する場合】 出願する学科で指定されている小論文や作品を提出してください。※必ず表紙をつけること（フォーマット自由）。表紙には、氏名、タイトルを必ず表記してください。</p> <p>【③コンクール・コンテストで出願する場合】 コンクール・コンテストの実施要項など概要のわかる書類のコピーと実績が記載された賞状など証明できるもののコピーを提出してください。なお、書道などの作品がある場合は実物または写真を提出してください。</p> <p>【日本文学文化学科に出願する場合】 本学ホームページで内容を確認し、記載内容に従って小論文を作成して提出してください。</p>
公募制学校推薦型選抜（P.22）	<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校長の推薦書（本学ホームページよりダウンロード） ・全体の学習成績の状況に加えて各学科指定の資格・技能で出願する場合は、その資格等の成績証明書を提出してください。（コピーでも可。ただし、コピーを提出した方で合格し、入学手続を行う場合、入学手続時に必ず証明書の原本を提出していただきます。入学手続時に原本の提出ができない場合には合格を取り消します。ウェブサイトで出力したものは不可。）
英語外部検定活用方式（P.15）	基準スコアを満たす英語資格検定試験の成績証明書（コピーでも可。ただし、コピーを提出した方で合格し入学手続を行う場合、入学手続時に必ず証明書の原本を提出していただきます。入学手続時に原本の提出ができない場合には合格を取り消します。ウェブサイトで出力したものは不可。）
(6) 特別制度申込書	<p>申請型奨学金制度に申し込む者は、「申請型奨学金制度申込書」（本学ホームページよりダウンロード）を提出してください。※申込可能な対象学科・入試区分はP.17参照</p> <p>育成プログラム特待生制度に申し込む者は「育成プログラム特待生制度申込書」（本学ホームページよりダウンロード）を提出してください。※申込可能な対象学科・入試区分はP.18参照</p>
(7) 出願用宛名ラベル	上記出願書類を市販の封筒に入れ、インターネット出願サイトよりダウンロードした「出願用宛名ラベル」をはがれないように貼付し、郵便局の窓口から「簡易書留速達」で郵送してください。プリンタがない場合は、宛名ラベルの内容を封筒に記載してください。

出願方法と注意事項

◎インターネット出願方法

本学では全ての入試においてインターネット出願を導入しており、出願期間中であれば24時間、入力・登録ができます。紙の願書や入学試験要項の冊子化を廃止したことによるコスト削減分は、入学検定料の減免や申請型奨学金制度(P.17)で受験生の皆様に還元します。検定料割引制度やパック出願(P.13~14)を利用すると入学検定料が大幅に減免されます。なお、パック出願を利用せずに個々の入試区分に出願することも可能です。

出願番号は必ず控えておくようにしてください。



①~③まで行って出願完了となります。インターネットでの入力手続きだけでは出願完了となりません。必ず各入試区分の出願締切日までに入学検定料を支払い、出願書類を郵便局の窓口から簡易書留速達で郵送してください。

◎出願手順

以下の手順に従って出願をしてください。

インターネット出願入力の操作に関する問い合わせ先 TEL. 0570-06-5124

① インターネット出願のページへアクセス

出願期間に本学ホームページを經由しインターネット出願の入力画面に進んでください。または、インターネット出願サイト (<https://www.webshutsugan.com/musashino/>) にアクセスしてください。パソコン動作環境を確認の上、操作手順に従って操作してください。

パソコン動作環境

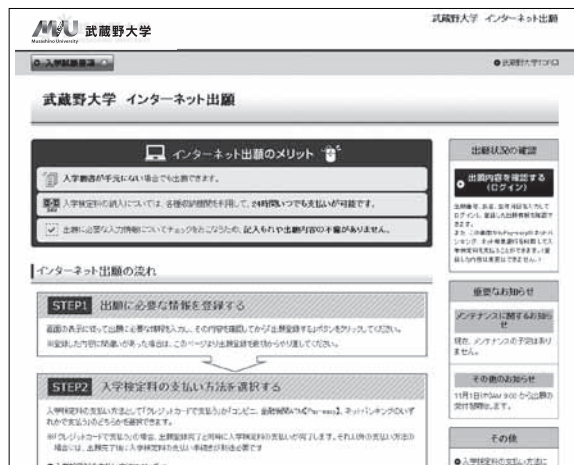
推奨ブラウザとバージョンは次のとおりです。

- [Windows] ・ Microsoft Edge 最新バージョン ・ Chrome 最新バージョン ・ Internet Explorer 11.0以上
- ・ Firefox 最新バージョン
- [Mac OS] ・ Safari 9.0以上

② トップ画面で入試情報を確認

入試区分、入試日程等の入試情報や出願手順を確認後、「出願登録する」をクリックしてください。

2回目以降出願する際は「出願登録する」ではなく、必ず「2回目以降の出願」から出願してください。検定料割引制度(P.13)を利用する場合は、対象入試出願時のインターネット出願番号が必要になります。



3 志望入試区分を選択

志望する入試区分、学部、学科、試験科目等を選択してください。
入学検定料の合計金額も確認できます。

※入学検定料納入後の変更はできませんので、ご注意ください。

4 志願者ご本人の情報を入力

画面の案内に従って登録してください。
共通テスト利用選抜に出願する場合は大学入試センター発行の受験番号を用意してください。

住所、連絡先、氏名などは慎重に入力してください。
入学検定料支払後は入力内容の変更はできません。

5 必要書類の確認

必要な出願書類を確認できます。
入試区分により書類の種類、必要部数が異なりますので、
この画面を確認して書類を準備してください。

6 出願内容の登録完了

出願番号をメモするか画面を印刷し控えるようにしてください。
出願内容、決済番号を後で確認する、また受験票を取得する場合に
必要です。

また、入学検定料のお支払いに必要な決済番号もメモしてください。

2回目以降の出願、検定料割引制度を利用する場合は、
1回目のインターネット出願番号が必要になります。

出願内容を登録後、P. 41 ⑥「出願書類を郵送」で必要となる宛名ラベルを印刷してください。

※プリンタをお持ちでない場合は、宛名ラベルの内容（送付先、出願番号、受験生氏名、住所）を封筒の表面に転記してください。

⑦ 入学検定料の支払い

■ 入学検定料

入試区分	入学検定料
<ul style="list-style-type: none"> ● 総合型選抜(Ⅰ期・Ⅱ期) ● 公募制学校推薦型選抜(Ⅰ期・Ⅱ期) ● ムサシノスカラシップ選抜 ● 全学部統一選抜 ● 一般選抜A日程(2/5、2/6)、B日程 	35,000円
● 一般選抜C日程	30,000円
● 共通テスト利用前期選抜、中期選抜、後期選抜 ※判定型1種類、1学科出願ごと	15,000円

以下のいずれかの方法で入学検定料をお支払いください。支払手続完了と同時に決済が行われますのでご注意ください。
詳しい手続については、インターネット出願サイトでご確認ください。

【入学検定料払込手数料について】

入学検定料の他に、支払事務手数料（一律780円）が必要です。






【入学検定料の支払方法】

下記①～⑤の支払方法があります。

① コンビニエンスストア

現金でのお支払いとなります。1回の出願につき30万円以上のお支払いはできません。

インターネット出願画面の案内に従ってお支払いください。

コンビニエンスストア	セブンイレブン	ローソン ミニストップ (Loppi)	ファミリーマート (Famiポート)	セイコーマート (クラブステーション)	デイリーヤマザキ
コンビニエンスストア					
支払手順	レジにて「インターネット支払い」と店員に伝え、プリントアウトした【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えお支払ください。 ※プリントしなかった場合は、番号を伝えるのみでOKです。 マルチコピー機は使用しません。	各種サービスメニュー	代金支払い	インターネット受付・各種代金お支払い	レジで店員に「オンライン決済」と伝える
		各種代金・インターネット受付・スマートビットのお支払い	各種番号をお持ちの方はこちら		
		各種代金お支払い	番号入力画面に進む	「オンライン決済番号」を入力	
		マルチペイメントサービス	「お客様番号」を入力		
		「お客様番号」を入力	「確認番号」を入力	次のページ	「オンライン決済番号」を入力
「確認番号」を入力	同意して利用する				
出願情報が正しければ「確認」「印刷」ボタンを押す 端末より申込券が出るので30分以内にレジにて入学検定料を現金にて支払う					レジにて入学検定料を現金にて支払う

※ 支払可能なコンビニエンスストア、端末画面の構成やボタン名称は変更されることがあります。
必ず「インターネット出願サイト」で支払い方法をご確認ください。

②金融機関ATM「Pay-easy」

以下の金融機関でペイジーマークの付いているATMでお支払いができます。

- ・ゆうちょ銀行 ・三井住友銀行 ・三菱UFJ銀行
- ・りそな銀行／埼玉りそな銀行 ・みずほ銀行 ・地方銀行



支 払 手 順	「税金・料金払込み」または「Pay-easy」を選択
	「収納機関番号」「お客様番号」「確認番号」を入力
	現金またはキャッシュカードを選択して、入学検定料を支払う

※ 端末画面の構成やボタン名称は変更されることがあります。必ずインターネット出願トップ画面の「入学検定料の支払方法について」で支払い方法をご確認ください。

※ 利用可能な地方銀行は、こちらのサイトでご確認ください。
 ウェルネット：http://www.well-net.jp/multi/financial_list/index.html

③ネットバンキング

都市銀行、地方銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農協、漁協などのネットバンキングが利用可能です。事前に金融機関にてお申し込みが必要です。取扱い可能金融機関はこちらからご確認ください。

ウェルネット：http://www.well-net.jp/multi/financial_list/index.html

④インターネット専業銀行

楽天銀行、Pay Pay銀行、auじぶん銀行、住信SBIネット銀行でお支払いできます。事前に金融機関にて口座の開設が必要です。

⑤クレジットカード

VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Clubの利用が可能です。本人確認のため、クレジットカードに記載されている情報を入力しますので、出願前にクレジットカードを準備してください。支払い方法は一括払いのみです。クレジットカードの利用限度額を確認した上で利用してください。

⑧ 出願書類を郵送

出願書類を市販の封筒（サイズ指定なし）に入れ「出願用宛名ラベル」をはがれないように貼付し、以下の送付先に**郵便局の窓口から簡易書留速達で郵送してください**。（大学への持ち込みは受け付けていませんので、必ず郵送してください。）
 出願書類は入試区分によって異なりますので、インターネット出願画面の指示に従ってください。詳細はP.37「出願書類一覧」でご確認ください。

※プリンタをお持ちでない場合は、宛名ラベルの内容（送付先、出願番号、受験生氏名、住所）を封筒の表面に転記してください。

※宛名ラベルは、インターネット出願トップ画面の「出願内容を確認する（ログイン）」からも印刷することができます。

※出願書類は、受付完了画面またはインターネット出願のトップ画面でもご確認いただくことができます。

複数の出願番号の出願書類を同封する場合は、必ずすべての出願番号を封筒に記載してください。

送付先	〒150-8681 東京都渋谷郵便局留 武蔵野大学入試センター 書類受付係
-----	---

以上で出願手続は完了です。

インターネットでの入力手続だけでは出願完了となりません。必ず、出願締切日までに入学検定料を支払い、出願書類を郵便局の窓口から簡易書留速達（消印有効）で郵送してください。

◎出願上の注意

- (1) 公募制学校推薦型選抜で教育学科、幼児教育学科、看護学科に合格した場合は、専願のため以後の出願はできません。
- (2) 出願書類に不備があるもの、また締切日を過ぎたものは一切受け付けません。
- (3) 出願後の学科、選択科目および試験日、試験場の変更は一切認めません。
- (4) **受験票に記載のない科目の受験ならびに記載のない試験日・試験場での受験は一切認めません。**
- (5) **提出された出願書類は理由のいかんを問わず一切返還いたしません。**
- (6) いったん納入された入学検定料は、原則として返還いたしません。ただし、次の(ア)～(ウ)の場合は入学検定料を返還します。該当する方は入試センター(Tel.03-5530-7300)までご連絡ください。
受付期間：2021年9月8日(水)～2022年3月18日(金) 17:00
(ア) 入学検定料を納入したが出願書類を提出しなかった場合
(イ) 入学検定料を納入し、出願書類を提出したが、出願が受理されなかった場合
(ウ) 入学検定料を誤って二重に納入した場合
入学検定料納入に関する手数料780円(P.40)は返還いたしません。また返還に伴う手数料は受験生負担となります。あらかじめご了承ください。
- (7) 受験に際して虚偽の記載または不正があった場合は、合格を取り消します。
- (8) 出願後に氏名等が変更になった場合は、速やかに本学入試センター(Tel.03-5530-7300)にご連絡ください。住所が変更になった場合は、郵便局で転居・転送サービスの手続きを行ってください。入学手続書類は変更後の住所を記入してください。
- (9) 出願前に必ず本学ホームページで最新情報をご確認ください。

◎受験・修学特別措置

本学に入学を志望する者で、心身に障害がある者(学校教育法施行令第22条の3に定める身体の障害の程度)は、入試上の特別な措置および入学後の修学上において支障が生じないために、また安全な環境を確保するために特別な配慮を必要とすることがありますので、**各入試の出願開始日の3週間前までに**、あらかじめ本学入試センター(Tel.03-5530-7300)に申し出てください。また、上記の程度に至らない場合でも、受験時や入学後に特別な配慮を希望する方は、同様に申し出てください。必要な場合には、本学において受験生およびその立場を代弁しうる関係者との面談を行います。

入学検定料の支払いおよび出願書類の送付は、本学入試センター(Tel.03-5530-7300)への連絡の後に行ってください。複数の試験を志望する場合はその都度申し出てください。なお、全学部統一選抜では施設・設備の都合等により本学キャンパスでの受験となりますのでご了承ください。また、怪我や病気のため、受験の際に特別な措置が必要な場合にも本学入試センター(Tel.03-5530-7300)へご連絡ください。

個人情報取り扱いについて

出願時にご登録いただいた個人情報は、入学試験の実施および学籍管理業務、ならびに個人を特定できない形式による統計処理を行うためのみ使用し、他のいかなる利用にも供することはありません。

オンライン受験票

受験票は発送いたしません。以下の手順でオンライン受験票を必ず取得してください。

◆ 来校型入試

ムサシノスカラシップ選抜(1次試験)、全学部統一選抜、一般選抜A日程(2/5、2/6)、一般選抜B日程、一般選抜C日程
<受験票公開開始日> ※受験票は公開日～3/20(日)まで確認できます。

入試区分	受験票公開開始日	入試区分	受験票公開開始日
ムサシノスカラシップ選抜(1次試験)	2021年12月1日(水) 15:00～	一般選抜A日程(2/6)	2022年2月1日(火) 15:00～
全学部統一選抜	2022年1月26日(水) 15:00～	一般選抜B日程	2022年2月9日(水) 15:00～
一般選抜A日程(2/5)	2022年2月1日(火) 15:00～	一般選抜C日程	2022年2月25日(金) 15:00～

①URLの入力 (<https://www.mu-u.jp/jukenhyo/>)  

②ログイン画面の表示

③出願番号(6桁)と生年月日8桁の選択

④受験票ダウンロード手順の表示

⑤受験票の表示(内容の確認・ダウンロードをしてください。)

⑥受験票に以下のいずれかの方法で写真を貼付する。

(ア)写真データをアップロードする方法

オンライン受験票ページにある顔写真アップロード画面の指示に従い、顔写真をアップロードしてください。オンライン受験票に顔写真が正しく表示されていることを確認し、印刷して持参してください。なお、当日【写真票】部分の提出は不要ですが、アップロードされた写真が不鮮明・表示の不具合等で本人確認ができない場合、当日改めて写真を撮影し提出していただく必要があります。

(イ)写真を受験票に直接貼付する方法

入試当日までに写真を用意し、印刷した受験票に貼付して持参してください。なお、当日【写真票】部分を入試案内所で提出していただく必要があります。使用可能な写真: 出願開始より3 ヶ月以内に撮影したもの。縦4cm ×横3cm。無背景。カラー、白黒いずれも可。

⑦試験当日に必ず持参する。

◆ オンライン面接入試・共通テスト利用選抜

総合型選抜(I期・II期)、公募制学校推薦型選抜(I期・II期)、ムサシノスカラシップ選抜(2次試験)、
共通テスト利用選抜(前期・中期・後期)

<受験票公開開始日> ※受験票は公開日～3/20(日)まで確認できます。

入試区分	受験票公開開始日	入試区分	受験票公開開始日	入試区分	受験票公開開始日
総合型選抜 I 期(1次選考)	2021年9月16日(木) 15:00～	公募制学校推薦型選抜 I 期(1次選考)	2021年10月21日(木) 15:00～	ムサシノスカラシップ選抜(2次試験)	2021年12月15日(水) 15:00～
総合型選抜 I 期(2次選考)	2021年9月29日(水) 15:00～	公募制学校推薦型選抜 I 期(2次選考)	2021年11月2日(火) 15:00～	共通テスト利用前期選抜	2022年2月1日(火) 15:00～
総合型選抜 II 期(1次選考)	2021年12月2日(木) 15:00～	公募制学校推薦型選抜 II 期(1次選考)	2022年2月9日(水) 15:00～	共通テスト利用中期選抜	2022年2月21日(月) 15:00～
総合型選抜 II 期(2次選考)	2021年12月15日(水) 15:00～	公募制学校推薦型選抜 II 期(2次選考)	2022年2月16日(水) 15:00～	共通テスト利用後期選抜	2022年3月16日(水) 15:00～

①URLの入力 (<https://www.mu-u.jp/jukenhyo/>)  

②ログイン画面の表示

③出願番号(6桁)と生年月日8桁の選択

④受験票ダウンロード手順の表示

⑤受験票の表示(内容の確認・ダウンロードをしてください。)

注意事項

①共通テスト利用選抜には2～5科目判定型があります。

受験番号は8桁の数字で構成され、右から4桁目が判定型を表します。

なお、共通テスト利用前期選抜3科目判定型については、均等配点型が下4桁3001～、最高得点重視型が下4桁6001～となります。

例 3111 - 2669
2科目判定を指します ↑

②大学入試センター発行の受験番号等に関するお問い合わせには応じられませんので、必要事項はあらかじめ大学入試センターに確認しておいてください。

③受験番号を取得したら、出願内容に誤りがないか確認してください。

④本システムの「誤操作」「見間違い」等を理由とした、入学手続期間終了後の入学手続は認めません。

受験上の注意事項

試験場（来校型入試）

- (1) 試験当日は、受験生の窓口として試験場内に入試案内所を設置します。入試案内所で試験室を確認して入室してください。また、忘れ物などがありましたら入試案内所に申し出てください。
- (2) 試験は原則として本学の校舎または全国の各試験場で実施しますが、志願者数によっては、近隣の施設になる場合があります。その場合は、受験票または試験当日入試案内所でお知らせします。
なお、全学部統一選抜における本学キャンパス以外の試験場の決定は出願完了者による先着順とします。希望する試験場の収容定員を超えた場合は武蔵野キャンパスでの受験となります。ムサシノスカラシップ選抜（1次試験）、一般選抜（A日程、B日程、C日程）においても希望する試験場の収容定員を超えた場合は、もう一方の試験場での受験となります。必ず受験票で試験場を確認してください。
- (3) ムサシノスカラシップ選抜（1次試験）、全学部統一選抜、一般選抜（A日程、B日程、C日程）の場合、試験場は9時30分に開場します。試験室の案内を入試案内所に掲示しますので、それに従い、受験する科目の試験開始20分前までに該当する受験番号の席についてください。
- (4) 各入試の開始時間等は受験票およびP.23～30の時間割で確認してください。
- (5) 試験開始時刻より20分まで入室を認めます。それ以降の遅刻は入室できません。
- (6) 受験をしない科目の試験実施中は、受験生控室等にて次の試験時間まで待機してください。
- (7) 昼食は各自持参し、試験室でおとりください。
- (8) 受験生以外は試験場・面接室には入れません。
- (9) 試験場に保護者控室のご用意はありません。
- (10) 上履きは必要ありません。
- (11) 新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐため、マスクの着用をお願いします。
- (12) 構内および試験場内は禁煙です。
- (13) 試験場へは、公共の交通機関をご利用ください。なお、駐車場・駐輪場のご用意はありません。
- (14) 試験当日に公共交通機関に遅延が発生した場合、各試験場で試験時間の繰り下げ等の対応をすることがあります。公共交通機関発行の遅延証明書を取得の上、状況を本学入試センター（Tel.03-5530-7300）に連絡してください。試験当日の入学試験の実施に関する情報は、本学ホームページ（<https://www.musashino-u.ac.jp/>）でご確認ください。
- (15) 試験終了後は混雑を避け、間隔をあけての退出となるため、試験室内でお待ちいただく場合があります。あらかじめご了承ください。
- (16) 試験日の7日前から、朝などに体温測定を行い、体調管理をお願いします。
- (17) 試験日の2週間程度前から発熱・咳等の症状がある場合はあらかじめ医療機関での受診を行ってください。

オンライン選抜における注意事項

〈事前準備〉

次のことに注意してオンライン面接の準備をしてください。

- (1) Web カメラおよびヘッドホン（イヤフォン）、マイクは各自でご用意ください。（PC などの付属カメラ、マイクの使用可）スピーカーは使用しないでください。
- (2) 試験当日、同室に他の人が居ない個室で受験できるようにしてください。
- (3) 本学ホームページ記載の手順にて、事前にオンライン接続テストを行ってください。また、事前接続テストは試験当日に使用する環境で実施してください。
- (4) 「オンラインによる入学者選抜に関する誓約書」（提出必須）や本学ホームページに掲載するオンライン面接システムのマニュアルの内容を必ず確認してください。

〈試験当日〉

- (1) 試験開始時刻5分前に面接URLを入力し、面接ルームに入室して待機してください。手入力だと入力誤りが多くなりますので、受験票をデータダウンロードし、コピーアンドペーストで入力してください。また、受験票は印刷し、試験時に手元に用意してください。
※面接試験開始時間が多少前後する場合があります。
※当日使用する機器を電源に接続し、面接ルーム以外のWebページ・アプリを閉じた状態で待機してください。
※機器は1つのみ使用し、併用は禁止です。
- (2) 試験開始時間から5分経っても接続されなかった場合、受験を認めないことがあります。
- (3) 公平な試験実施のため、本学側で録画を行います。受験生側での撮影・録音・録画・他所へのオンライン等による中継、試験内容のメモ等は一切禁止とします。
- (4) 試験時間中は、バーチャル（仮想）背景の使用は禁止とします。
- (5) 以下の行為は不正行為とみなし、発覚した場合には受験を無効とする場合があります。
①試験時間中の途中退出をすること。
②試験時間中に面接官が指示する以外のパソコン、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の操作（インターネットでの検索等）を行うこと。
- (6) 試験当日、大学側から連絡を行う場合がありますので、出願の際に使用した電話・メールアドレスおよびエントリーシートに記入した連絡先について確認・返答できる状態にしておいてください。
（携帯電話・スマートフォンは、試験中はマナーモードにして手元から離れたところに置き、有事の際の連絡以外には使用できない状態にしておくこと。）
- (7) その他受験をする本人の環境不備により、試験に不具合が生じた場合は、試験開始予定時刻から30分以内に本学入試センター（TEL：03-5530-7300）までご連絡ください。
万が一、電話が繋がらない場合はメールにてご連絡ください。（Email：nyushi@musashino-u.ac.jp）
なお、試験終了後にご連絡いただいた場合には試験の実施が成立しない可能性があります。あらかじめご了承ください。

服 装

- (1) 試験時間中の着帽は認めません。また、文字や地図等がプリントされている洋服等の着用は認めません。監督者から着衣について指示があった場合には従ってください。
- (2) 試験室内の室温の調整には留意しますが、座席により温度差を感じる場合もありますので、試験当日は温度調節の可能な服装をお勧めします。

試験時間中に使用できる物品

- (1) ムサシノスカラシップ選抜（1次試験）、全学部統一選抜、一般選抜（A日程、B日程、C日程）はマークシート方式の試験のため、筆記用具は鉛筆とシャープペンシルと消しゴムを用意してください。下敷きは持ち込めません。
- (2) 時刻およびカレンダー以外の機能を持つ時計は持ち込めません。また、アラームは解除しておいてください。
- (3) 携帯電話、スマートフォン等は時計として使用することはできません。また試験中は電源を切り鞆にしまってください。
- (4) 耳栓は、監督者の指示等が聞き取れない場合がありますので、使用することはできません。
- (5) 「座布団」「ひざ掛け」「ティッシュペーパー（中身のみ）」「ハンカチ」「目薬」「シャープペンシルの芯（中身のみ）」の使用を希望する場合は、事前に監督者に申し出て許可を得てから使用してください。

不正行為

次のことをすると不正行為となることがあります。不正行為の疑いがある場合、試験監督員等が注意するまたは事情を聴くことがあります。不正行為となった場合はそれ以降の受験はできません。すでに受験した試験科目も無効となります。

- (1) カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験生の解答用紙等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
- (2) 使用を禁じられた用具を使用して問題を解くこと。
- (3) 試験開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- (4) 「解答をやめてください。筆記用具を置いてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けること。
- (5) 試験時間中に配布された問題冊子・解答用紙を試験室から持ち出すこと。（なお、試験時間終了後は問題冊子のみ持ち帰り可。）
- (6) 試験時間中に答えを教えるなど他の受験生を利するような行為をとること。
- (7) 試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
- (8) 試験時間中に携帯電話、スマートフォン等や時計の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。
- (9) 試験室において他の受験生の迷惑となる行為をすること。
- (10) 試験室において監督者の指示に従わないこと。
- (11) 受験生以外の者が、受験生本人になりすまして試験を受けること。
- (12) その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

出席停止の感染症に罹患している場合

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、新型コロナウイルス等）に罹患し治癒していない者は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認めるときは、この限りではありません。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合は他の入試区分への振替措置を行います。

該当される場合は入試前日までに本学入試センター（Tel.03-5530-7300）までご連絡ください。（追試験は実施いたしません。）

その他の注意

自然災害や不測の事態により、所定通りに入学試験等を実施することが困難であると本学が判断した場合、試験時間の繰り下げ、試験の延期、試験場の変更、試験内容の変更等の対応措置をとることがあります。ただし、このことに伴う受験生の個人的損害について本学は責任を負いません。

これらの特別措置を講じる場合は、本学ホームページ（<https://www.musashino-u.ac.jp/>）に掲載しますので確認してください。

合格発表方法

合格者には、合格通知書および入学手続書類を合格発表日当日に簡易書留・速達にて発送します。(不合格の通知はいたしません)
 そのため書類がお手元に届くのは翌日以降になります。出願後に住所が変わった場合は、郵便局で転居・転送サービスの手続きを行ってください。**本学への電話等による問い合わせには一切応じることができません。**合否確認には、携帯電話またはパソコンを利用した「入学試験結果自動照会システム」をご利用ください。

入学試験結果自動照会システム 利用可能日時

学部	入試区分	システム利用日(合格発表日)		利用可能時間
		[1次]	[2次]	
文学部 グローバル学部 法学部 経済学部 経営学部 アントレプレナーシップ学部 人間科学部 教育学部	総合型選抜Ⅰ期(※1次選考は日本文学文化学科、経営学科のみ)	[1次]	2021年 9月24日(金)	12:00 ~ 翌日24:00
		[2次]	2021年10月 8日(金)	
	総合型選抜Ⅱ期	[1次]	2021年12月10日(金)	
		[2次]	2021年12月24日(金)	
	公募制学校推薦型選抜Ⅰ期(※1次選考は日本文学文化学科、経営学科のみ)	[1次]	2021年10月29日(金)	
		[2次]	2021年11月12日(金)	
	公募制学校推薦型選抜Ⅱ期	[1次]	2022年 2月15日(火)	
		[2次]	2022年 2月25日(金)	
	ムサシノスカラシップ選抜	[1次]	2021年12月10日(金)	
		[2次]	2021年12月24日(金)	
	全学部統一選抜*		2022年 2月 5日(土)	
	一般選抜A日程(2/5)		2022年 2月11日(金)	
	一般選抜A日程(2/6)※教育学科のみ		2022年 2月11日(金)	
	一般選抜B日程		2022年 2月22日(火)	
	一般選抜C日程		2022年 3月11日(金)	
	一般選抜(共通テスト併用型)※法学部のみ		2022年 2月11日(金)	
	一般選抜(共通テスト併用型)※法学部以外		2022年 2月22日(火)	
	共通テスト利用前期選抜		2022年 2月17日(木)	
	共通テスト利用中期選抜		2022年 2月25日(金)	
共通テスト利用後期選抜		2022年 3月19日(土)		

学部	入試区分	システム利用日(合格発表日)		利用可能時間
		[1次]	[2次]	
データサイエンス学部 工学部	総合型選抜Ⅰ期		2021年10月 8日(金)	12:00 ~ 翌日24:00
	総合型選抜Ⅱ期	[1次]	2021年12月10日(金)	
		[2次]	2021年12月24日(金)	
	公募制学校推薦型選抜Ⅰ期		2021年11月12日(金)	
	公募制学校推薦型選抜Ⅱ期	[1次]	2022年 2月15日(火)	
		[2次]	2022年 2月25日(金)	
	ムサシノスカラシップ選抜	[1次]	2021年12月10日(金)	
		[2次]	2021年12月24日(金)	
	全学部統一選抜*		2022年 2月 3日(木)	
	一般選抜A日程(2/5)※データサイエンス学科のみ		2022年 2月11日(金)	
	一般選抜A日程(2/6)		2022年 2月11日(金)	
	一般選抜B日程 ※データサイエンス学科、環境システム学科のみ		2022年 2月22日(火)	
	一般選抜C日程		2022年 3月11日(金)	
	一般選抜(共通テスト併用型)		2022年 2月11日(金)	
	共通テスト利用前期選抜		2022年 2月17日(木)	
	共通テスト利用中期選抜		2022年 2月25日(金)	
	共通テスト利用後期選抜		2022年 3月19日(土)	

学部	入試区分	システム利用日(合格発表日)		利用可能時間
		[1次]	[2次]	
薬学部	ムサシノスカラシップ選抜	[1次]	2021年12月10日(金)	12:00 ~ 翌日24:00
		[2次]	2021年12月24日(金)	
	全学部統一選抜*		2022年 2月 3日(木)	
	一般選抜A日程(2/6)		2022年 2月11日(金)	
	一般選抜(共通テスト併用型)		2022年 2月11日(金)	
	共通テスト利用前期選抜		2022年 2月17日(木)	
共通テスト利用中期選抜		2022年 2月25日(金)		

看護学部	入試区分	システム利用日(合格発表日)	利用可能時間
	公募制学校推薦型選抜Ⅰ期	2021年11月12日(金)	12:00 ~ 翌日24:00
	公募制学校推薦型選抜Ⅱ期	[1次] 2022年 2月15日(火)	
		[2次] 2022年 2月25日(金)	
	ムサシノスカラシップ選抜	[1次] 2021年12月10日(金)	
		[2次] 2021年12月24日(金)	
	全学部統一選抜*	2022年 2月 3日(木)	
	一般選抜A日程(2/5)	2022年 2月11日(金)	
	一般選抜B日程	2022年 2月22日(火)	
	一般選抜C日程	2022年 3月11日(金)	
	一般選抜(共通テスト併用型)	2022年 2月22日(火)	
	共通テスト利用前期選抜	2022年 2月17日(木)	
	共通テスト利用中期選抜	2022年 2月25日(金)	

※ご利用は合格発表日当日の12:00~翌日24:00に限ります。それ以降はご利用になれませんのでご注意ください。

*全学部統一選抜において、文・グローバル・法・経済・経営・アントレプレナーシップ・人間科・教育学部(合格発表日:2022年2月5日(土))とデータサイエンス・工・薬・看護学部(合格発表日:2022年2月3日(木))の間で併願をする場合、合格通知書および入学手続書類はあわせて2022年2月5日(土)に発送します。

利用上の注意

- (1) 本システムの「誤操作」等を理由とした、入学手続期間終了後の入学手続は一切認められません。
- (2) 操作方法や受験番号、パスワード等に関する問い合わせには応じられませんので、受験生以外の方が本システムを利用する場合には、あらかじめ本人に確認の上、ご利用ください。

<利用方法>

携帯電話もしくはパソコン(インターネット接続可能なもの)より受験番号8桁とパスワード(誕生日)をあらかじめ確認した上、下記のURLへアクセスしてください。

URL <https://www.gouhi.com/mu-u/>



パスワード: あなたの誕生日(4桁)

同一試験等で複数合格した場合

■全学部統一選抜、一般選抜(A日程、B日程、C日程)

- 第1志望を含む複数の学科に合格した場合は**第1志望学科のみ入学手続**ができます。「合格通知書」は合格した全ての学科分を郵送しますが、「入学手続書類」は第1志望学科分のみお送りします。
- 第2、第3志望の学科に合格した場合は**第2志望学科のみ入学手続**ができます。「合格通知書」は第2、第3志望の両学科分を郵送しますが、「入学手続書類」は第2志望学科分のみお送りします。

■共通テスト利用選抜(前期選抜・中期選抜・後期選抜)

複数科目判定型もしくは複数学科の合格者には、それぞれについて「合格通知書」を郵送します。なお、入学手続は任意の1学科・種類のみ行うことができます。

■一般選抜A日程と一般選抜(共通テスト併用型)、一般選抜B日程と一般選抜(共通テスト併用型)

双方に合格した場合は、それぞれについて「合格通知書」を郵送します。なお、入学手続は任意の1種類のみ行うことができます。

補欠候補者について

入試区分によっては合格発表の際に、正規合格者と同時に補欠候補者も発表します。正規合格者の手続状況等により、順次「補欠合格者」としてご連絡をする場合があります。補欠合格者には正規の入学手続期間とは別の入学手続期間を設定します。詳しくは補欠候補者にお送りする文書にてご確認ください。

入学手続方法

入学手続

- (1) 入学手続の詳細については、**合格者宛に発送する「入学手続要項」を必ずご確認ください。**
- (2) 入学手続は入試区分により2つの手続方法(2段階手続／一括手続)に分かれます。受験した入試区分の入学手続方法に従って入学手続期間内に手続を行ってください。入学手続期間内に手続を行わない場合は入学の意思がないものとみなします。
- (3) 一旦納入された入学手続時納入金は原則として返還できません。
- (4) 英語外部検定活用方式の合格者の方、公募制学校推薦型選抜で本学指定の英語資格検定試験スコアにより英語の学習成績の状況(評定平均値)をクリアし合格した方で、出願時に英語資格検定試験の成績証明書のコピーを提出した方は、入学手続時(2段階手続の場合は第2次手続時)に成績証明書の**原本**の提出が必要となります。入学手続時に原本の提出ができない場合には合格を取り消します。
- (5) 大学入学共通テストを利用する入試の合格者が入学手続をする際には、大学入試センター発行の受験票のコピーの提出が必要となります。紛失された場合は大学入試センターにお問い合わせください。
- (6) 全学部統一選抜、一般選抜A日程、一般選抜B日程、一般選抜C日程において、第1志望を含む複数の学科に合格した場合は第1志望学科のみ、第2、第3志望の学科に合格した場合は**第2志望学科のみ**入学手続ができます。

入学手続方法／2段階手続

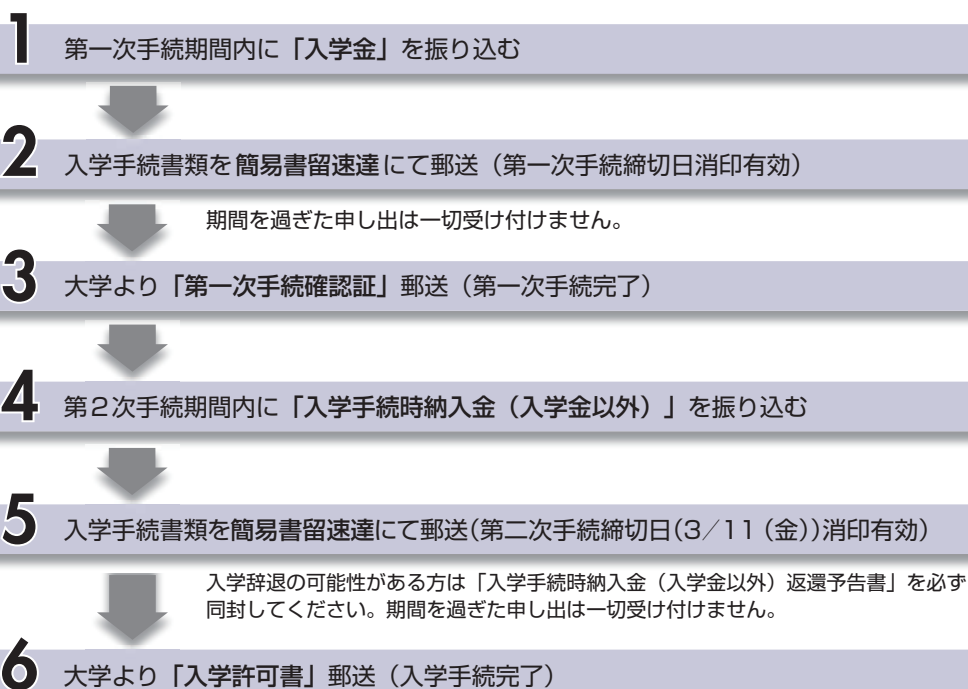
国公立大学等他大学と併願しやすい制度です。入学手続を第一次手続と第二次手続とに分けて行います。第二次手続締切日を国公立大学前期日程試験合格発表後の2022年3月11日(金)に設定しています。第一次手続期間内に第一次手続と第二次手続を同時に行うこともできます。

対象入試

▶ムサシノスカラシップ選抜

▶全学部統一選抜

▶共通テスト利用前期選抜



第一次手続期間内に第一次・第二次手続を同時に行うこともできます。

入学手続方法／一括手続

入学手続時納入金を所定の期間内の一括で納入していただきます。

対象入試

- ▶ 総合型選抜Ⅰ期・Ⅱ期
- ▶ 公募制学校推薦型選抜Ⅰ期・Ⅱ期
- ▶ 一般選抜A日程
- ▶ 一般選抜B日程
- ▶ 一般選抜C日程
- ▶ 一般選抜（共通テスト併用型）
- ▶ 共通テスト利用中期選抜
- ▶ 共通テスト利用後期選抜

- 1 入学手続期間内に「入学手続時納入金」を振り込む
- 2 入学手続書類を簡易書留速達にて郵送（入学手続締切日消印有効）
入学辞退の可能性のある方は「入学手続時納入金（入学金以外）返還予告書」を必ず同封してください。期間を過ぎた申し出は一切受け付けません。
- 3 大学より「入学許可書」郵送（入学手続完了）

入学辞退

入学手続時納入金は、所定の入学手続期間内に全額を納めていただきますが、その後他校に合格したことにより本学への入学を辞退する場合は、入学手続時納入金（入学金以外）を返還します。**手順ならびに書類の不備がある場合は受け付けできません**。なお、本学を専願とする公募制学校推薦型選抜（教育学科、幼児教育学科、看護学科のみ）の入学手続完了者に対する入学手続時納入金の返還はできません。

- 1 入学手続期間内に「入学手続時納入金（入学金以外）返還予告書」を入学手続書類とともに郵送（入学手続締切日消印有効）
期間を過ぎた申し出は一切受け付けません。
- 2 2022年3月31日（木）16：00までに「入学辞退兼入学手続時納入金（入学金以外）返還願」を郵送（必着）
期間を過ぎた申し出は一切受け付けません。
- 3 申請時期に関わらず、2022年4月下旬、入学手続時納入金（入学金以外）を返還
返還金は金融機関振込（指定の銀行口座）とします。

入学手続時納入金振替制度について

入学手続時納入金振替制度とは、一度本学に入学手続をした後に、別の入試区分に入学手続を振え替えた場合、既に納入いただいた入学手続時納入金を振り替えることができる制度です。詳しくは合格者にお送りする「入学手続要項」をご確認ください。

入学前教育について

本学では、すべての入学手続完了者に入学前教育を実施します。その際の費用は学科により、一部自己負担となる場合があります。なお、課題内容等は学科・入試区分によって異なります。詳細は入学手続要項または新入生限定サイトにてご案内します。

学費その他納入金

学費その他納入金の納入は前期（1～2学期）・後期（3～4学期）の年2回行います。入学年度の後期からは、本学より「学費納入用紙」を送付いたしますので、お近くの金融機関からお手続きください。

文学部(日本文学文化学科)、経済学部(経済学科)、経営学部(経営学科/会計ガバナンス学科)

(単位：円)

年次	納入時期	学費			その他(諸会費)				合計
		入学金	授業料	教育充実費	後援会入会金	後援会費	学友会費	同窓会(むらさき会)費	
1年次	前期(入学時)	180,000	385,000	89,000	1,000	6,000	3,600	0	664,600
	後期(9月)	0	385,000	89,000	0	6,000	0	0	480,000
		180,000	770,000	178,000	1,000	12,000	3,600	0	1,144,600
2年次	前期(4月)	0	385,000	139,000	0	6,000	3,600	0	533,600
	後期(9月)	0	385,000	139,000	0	6,000	0	0	530,000
		0	770,000	278,000	0	12,000	3,600	0	1,063,600
3年次	前期(4月)	0	385,000	139,000	0	6,000	3,600	0	533,600
	後期(9月)	0	385,000	139,000	0	6,000	0	0	530,000
		0	770,000	278,000	0	12,000	3,600	0	1,063,600
4年次	前期(4月)	0	385,000	139,000	0	6,000	3,600	0	533,600
	後期(9月)	0	385,000	139,000	0	6,000	0	31,000	561,000
		0	770,000	278,000	0	12,000	3,600	31,000	1,094,600

グローバル学部(グローバルコミュニケーション学科/グローバルビジネス学科)

(単位：円)

年次	納入時期	学費			その他(諸会費)				合計
		入学金	授業料	教育充実費	後援会入会金	後援会費	学友会費	同窓会(むらさき会)費	
1年次	前期(入学時)	180,000	435,000	125,000	1,000	6,000	3,600	0	750,600
	後期(9月)	0	435,000	125,000	0	6,000	0	0	566,000
		180,000	870,000	250,000	1,000	12,000	3,600	0	1,316,600
2年次	前期(4月)	0	435,000	175,000	0	6,000	3,600	0	619,600
	後期(9月)	0	435,000	175,000	0	6,000	0	0	616,000
		0	870,000	350,000	0	12,000	3,600	0	1,235,600
3年次	前期(4月)	0	435,000	175,000	0	6,000	3,600	0	619,600
	後期(9月)	0	435,000	175,000	0	6,000	0	0	616,000
		0	870,000	350,000	0	12,000	3,600	0	1,235,600
4年次	前期(4月)	0	435,000	175,000	0	6,000	3,600	0	619,600
	後期(9月)	0	435,000	175,000	0	6,000	0	31,000	647,000
		0	870,000	350,000	0	12,000	3,600	31,000	1,266,600

グローバルコミュニケーション学科の留学制度(全員留学)について

グローバルコミュニケーション学科では、2年次に全員がアメリカに5ヶ月間留学する制度がございます。当該制度はグローバルコミュニケーション学科の卒業要件となっており、学生全員が参加必須となります。

詳細は本学ホームページに公開しておりますのでご確認ください。

URL https://www.musashino-u.ac.jp/admission/faculty/global_studies/global_communication/abroad/outline.html

対象学科：グローバルコミュニケーション学科

留学時期：2年次前期(3月末～8月の5ヶ月間を予定 ※変更の可能性あり)

留学先：アメリカ合衆国

留学費用：上記学費その他納入金以外に約240万円(現地での授業料、教材費、渡航費、保険料等含む)

なお、40万円の奨学金が給付されます(留学中の本学学費から控除する形で給付いたします)。

※留学費用は為替レートや渡航先によって変動する場合があります。

グローバル学部(日本語コミュニケーション学科)

(単位：円)

年次	納入時期	学費			その他(諸会費)				合計
		入学金	授業料	教育充実費	後援会入会金	後援会費	学友会費	同窓会(むらさき会)費	
1年次	前期(入学時)	180,000	385,000	125,000	1,000	6,000	3,600	0	700,600
	後期(9月)	0	385,000	125,000	0	6,000	0	0	516,000
		180,000	770,000	250,000	1,000	12,000	3,600	0	1,216,600
2年次	前期(4月)	0	385,000	175,000	0	6,000	3,600	0	569,600
	後期(9月)	0	385,000	175,000	0	6,000	0	0	566,000
		0	770,000	350,000	0	12,000	3,600	0	1,135,600
3年次	前期(4月)	0	385,000	175,000	0	6,000	3,600	0	569,600
	後期(9月)	0	385,000	175,000	0	6,000	0	0	566,000
		0	770,000	350,000	0	12,000	3,600	0	1,135,600
4年次	前期(4月)	0	385,000	175,000	0	6,000	3,600	0	569,600
	後期(9月)	0	385,000	175,000	0	6,000	0	31,000	597,000
		0	770,000	350,000	0	12,000	3,600	31,000	1,166,600

法学部(法律学科/政治学科)、人間科学部(人間科学科/社会福祉学科)

(単位：円)

年次	納入時期	学費			その他(諸会費)				合計
		入学金	授業料	教育充実費	後援会入会金	後援会費	学友会費	同窓会(むらさき会)費	
1年次	前期(入学時)	180,000	410,000	89,000	1,000	6,000	3,600	0	689,600
	後期(9月)	0	410,000	89,000	0	6,000	0	0	505,000
		180,000	820,000	178,000	1,000	12,000	3,600	0	1,194,600
2年次	前期(4月)	0	410,000	139,000	0	6,000	3,600	0	558,600
	後期(9月)	0	410,000	139,000	0	6,000	0	0	555,000
		0	820,000	278,000	0	12,000	3,600	0	1,113,600
3年次	前期(4月)	0	410,000	139,000	0	6,000	3,600	0	558,600
	後期(9月)	0	410,000	139,000	0	6,000	0	0	555,000
		0	820,000	278,000	0	12,000	3,600	0	1,113,600
4年次	前期(4月)	0	410,000	139,000	0	6,000	3,600	0	558,600
	後期(9月)	0	410,000	139,000	0	6,000	0	31,000	586,000
		0	820,000	278,000	0	12,000	3,600	31,000	1,144,600

アントレプレナーシップ学部(アントレプレナーシップ学科)

(単位：円)

年次	納入時期	学費			その他(諸会費)				合計
		入学金	授業料	教育充実費	後援会入会金	後援会費	学友会費	同窓会(むらさき会)費	
1年次	前期(入学時)	180,000	385,000	130,000	1,000	6,000	3,600	0	705,600
	後期(9月)	0	385,000	130,000	0	6,000	0	0	521,000
		180,000	770,000	260,000	1,000	12,000	3,600	0	1,226,600
2年次	前期(4月)	0	385,000	180,000	0	6,000	3,600	0	574,600
	後期(9月)	0	385,000	180,000	0	6,000	0	0	571,000
		0	770,000	360,000	0	12,000	3,600	0	1,145,600
3年次	前期(4月)	0	385,000	180,000	0	6,000	3,600	0	574,600
	後期(9月)	0	385,000	180,000	0	6,000	0	0	571,000
		0	770,000	360,000	0	12,000	3,600	0	1,145,600
4年次	前期(4月)	0	385,000	180,000	0	6,000	3,600	0	574,600
	後期(9月)	0	385,000	180,000	0	6,000	0	31,000	602,000
		0	770,000	360,000	0	12,000	3,600	31,000	1,176,600

アントレプレナーシップ学科の1年次学生寮入寮及び2年次海外研修(グローバルアントレプレナー)について

アントレプレナーシップ学科では、1年次に全員が学生寮入寮制度と、2年次に1週間の海外研修制度があり、当該制度はアントレプレナーシップ学科の卒業要件で学生全員が参加必須です。詳細は本学ホームページにて最新情報をご確認ください。

※なお、新型コロナウイルス感染拡大状況によって内容が変更となる可能性があります。

1. 学生寮入寮

URL: <https://www.musashino-u.ac.jp/academics/faculty/entrepreneurship/emcbase/>

対象: アントレプレナーシップ学科1年次(1年間)

詳細は本学ホームページにて最新情報をご確認ください。

2. 海外研修(グローバルアントレプレナー)

URL: <https://www.musashino-u.ac.jp/academics/faculty/entrepreneurship/globalentrepreneur/>

対象: アントレプレナーシップ学科2年次

時期: 夏季休暇期間1週間(変更の可能性あり)

研修先: 海外(米国・欧州・アジア各地域等から選択、変更の可能性あり)

費用: 上記学費その他納入金以外に研修参加費約40万円

(研修参加費は為替レートや渡航先によって変動する場合があります)

データサイエンス学部(データサイエンス学科)

(単位：円)

年次	納入時期	学費				その他(諸会費)				合計
		入学金	授業料	教育充実費	実験実習料	後援会 入会金	後援会費	学友会費	同窓会 (むらさき会)費	
1 年次	前期(入学手続時)	180,000	485,000	130,000	35,000	1,000	6,000	3,600	0	840,600
	後期(9月)	0	485,000	130,000	35,000	0	6,000	0	0	656,000
		180,000	970,000	260,000	70,000	1,000	12,000	3,600	0	1,496,600
2 年次	前期(4月)	0	485,000	180,000	35,000	0	6,000	3,600	0	709,600
	後期(9月)	0	485,000	180,000	35,000	0	6,000	0	0	706,000
		0	970,000	360,000	70,000	0	12,000	3,600	0	1,415,600
3 年次	前期(4月)	0	485,000	180,000	35,000	0	6,000	3,600	0	709,600
	後期(9月)	0	485,000	180,000	35,000	0	6,000	0	0	706,000
		0	970,000	360,000	70,000	0	12,000	3,600	0	1,415,600
4 年次	前期(4月)	0	485,000	180,000	35,000	0	6,000	3,600	0	709,600
	後期(9月)	0	485,000	180,000	35,000	0	6,000	0	31,000	737,000
		0	970,000	360,000	70,000	0	12,000	3,600	31,000	1,446,600

工学部(環境システム学科)

(単位：円)

年次	納入時期	学費			その他(諸会費)				合計
		入学金	授業料	教育充実費	後援会入会金	後援会費	学友会費	同窓会 (むらさき会)費	
1 年次	前期(入学手続時)	180,000	475,000	137,500	1,000	6,000	3,600	0	803,100
	後期(9月)	0	475,000	137,500	0	6,000	0	0	618,500
		180,000	950,000	275,000	1,000	12,000	3,600	0	1,421,600
2 年次	前期(4月)	0	475,000	137,500	0	6,000	3,600	0	622,100
	後期(9月)	0	475,000	137,500	0	6,000	0	0	618,500
		0	950,000	275,000	0	12,000	3,600	0	1,240,600
3 年次	前期(4月)	0	475,000	137,500	0	6,000	3,600	0	622,100
	後期(9月)	0	475,000	137,500	0	6,000	0	0	618,500
		0	950,000	275,000	0	12,000	3,600	0	1,240,600
4 年次	前期(4月)	0	475,000	137,500	0	6,000	3,600	0	622,100
	後期(9月)	0	475,000	137,500	0	6,000	0	31,000	649,500
		0	950,000	275,000	0	12,000	3,600	31,000	1,271,600

工学部(数理工学科)

(単位：円)

年次	納入時期	学費			その他(諸会費)				合計
		入学金	授業料	教育充実費	後援会入会金	後援会費	学友会費	同窓会 (むらさき会)費	
1 年次	前期(入学手続時)	180,000	550,000	162,500	1,000	6,000	3,600	0	903,100
	後期(9月)	0	550,000	162,500	0	6,000	0	0	718,500
		180,000	1,100,000	325,000	1,000	12,000	3,600	0	1,621,600
2 年次	前期(4月)	0	550,000	162,500	0	6,000	3,600	0	722,100
	後期(9月)	0	550,000	162,500	0	6,000	0	0	718,500
		0	1,100,000	325,000	0	12,000	3,600	0	1,440,600
3 年次	前期(4月)	0	550,000	162,500	0	6,000	3,600	0	722,100
	後期(9月)	0	550,000	162,500	0	6,000	0	0	718,500
		0	1,100,000	325,000	0	12,000	3,600	0	1,440,600
4 年次	前期(4月)	0	550,000	162,500	0	6,000	3,600	0	722,100
	後期(9月)	0	550,000	162,500	0	6,000	0	31,000	749,500
		0	1,100,000	325,000	0	12,000	3,600	31,000	1,471,600

工学部(建築デザイン学科)

(単位：円)

年次	納入時期	学費			その他(諸会費)				合計
		入学金	授業料	教育充実費	後援会入会金	後援会費	学友会費	同窓会(むらさき会)費	
1年次	前期(入学手続時)	180,000	495,000	165,000	1,000	6,000	3,600	0	850,600
	後期(9月)	0	495,000	165,000	0	6,000	0	0	666,000
		180,000	990,000	330,000	1,000	12,000	3,600	0	1,516,600
2年次	前期(4月)	0	495,000	190,000	0	6,000	3,600	0	694,600
	後期(9月)	0	495,000	190,000	0	6,000	0	0	691,000
		0	990,000	380,000	0	12,000	3,600	0	1,385,600
3年次	前期(4月)	0	495,000	225,000	0	6,000	3,600	0	729,600
	後期(9月)	0	495,000	225,000	0	6,000	0	0	726,000
		0	990,000	450,000	0	12,000	3,600	0	1,455,600
4年次	前期(4月)	0	495,000	225,000	0	6,000	3,600	0	729,600
	後期(9月)	0	495,000	225,000	0	6,000	0	31,000	757,000
		0	990,000	450,000	0	12,000	3,600	31,000	1,486,600

教育学部(教育学科)

(単位：円)

年次	納入時期	学費			その他(諸会費)				合計
		入学金	授業料	教育充実費	後援会入会金	後援会費	学友会費	同窓会(むらさき会)費	
1年次	前期(入学手続時)	180,000	435,000	111,000	1,000	6,000	3,600	0	736,600
	後期(9月)	0	435,000	111,000	0	6,000	0	0	552,000
		180,000	870,000	222,000	1,000	12,000	3,600	0	1,288,600
2年次	前期(4月)	0	435,000	156,000	0	6,000	3,600	0	600,600
	後期(9月)	0	435,000	156,000	0	6,000	0	0	597,000
		0	870,000	312,000	0	12,000	3,600	0	1,197,600
3年次	前期(4月)	0	435,000	156,000	0	6,000	3,600	0	600,600
	後期(9月)	0	435,000	156,000	0	6,000	0	0	597,000
		0	870,000	312,000	0	12,000	3,600	0	1,197,600
4年次	前期(4月)	0	435,000	156,000	0	6,000	3,600	0	600,600
	後期(9月)	0	435,000	156,000	0	6,000	0	31,000	628,000
		0	870,000	312,000	0	12,000	3,600	31,000	1,228,600

教育学部(幼児教育学科)

(単位：円)

年次	納入時期	学費			その他(諸会費)				合計
		入学金	授業料	教育充実費	後援会入会金	後援会費	学友会費	同窓会(むらさき会)費	
1年次	前期(入学手続時)	180,000	410,000	111,000	1,000	6,000	3,600	0	711,600
	後期(9月)	0	410,000	111,000	0	6,000	0	0	527,000
		180,000	820,000	222,000	1,000	12,000	3,600	0	1,238,600
2年次	前期(4月)	0	410,000	156,000	0	6,000	3,600	0	575,600
	後期(9月)	0	410,000	156,000	0	6,000	0	0	572,000
		0	820,000	312,000	0	12,000	3,600	0	1,147,600
3年次	前期(4月)	0	410,000	156,000	0	6,000	3,600	0	575,600
	後期(9月)	0	410,000	156,000	0	6,000	0	0	572,000
		0	820,000	312,000	0	12,000	3,600	0	1,147,600
4年次	前期(4月)	0	410,000	156,000	0	6,000	3,600	0	575,600
	後期(9月)	0	410,000	156,000	0	6,000	0	31,000	603,000
		0	820,000	312,000	0	12,000	3,600	31,000	1,178,600

薬学部(薬学科)

(単位：円)

年次	納入時期	学費				その他(諸会費)				合計
		入学金	授業料	教育充実費	実験実習料	後援会 入会金	後援会費	学友会費	同窓会 (むらさき会)費	
1年次	前期(入学手続時)	180,000	700,000	235,000	0	1,000	6,000	3,600	0	1,125,600
	後期(9月)	0	700,000	235,000	0	0	6,000	0	0	941,000
		180,000	1,400,000	470,000	0	1,000	12,000	3,600	0	2,066,600
2年次	前期(4月)	0	700,000	265,000	0	0	6,000	3,600	0	974,600
	後期(9月)	0	700,000	265,000	135,000	0	6,000	0	0	1,106,000
		0	1,400,000	530,000	135,000	0	12,000	3,600	0	2,080,600
3年次	前期(4月)	0	700,000	265,000	65,000	0	6,000	3,600	0	1,039,600
	後期(9月)	0	700,000	265,000	71,000	0	6,000	0	0	1,042,000
		0	1,400,000	530,000	136,000	0	12,000	3,600	0	2,081,600
4年次	前期(4月)	0	700,000	265,000	75,000	0	6,000	3,600	0	1,049,600
	後期(9月)	0	700,000	265,000	65,000	0	6,000	0	0	1,036,000
		0	1,400,000	530,000	140,000	0	12,000	3,600	0	2,085,600
5年次	前期(4月)	0	700,000	265,000	100,000	0	6,000	3,600	0	1,074,600
	後期(9月)	0	700,000	265,000	100,000	0	6,000	0	0	1,071,000
		0	1,400,000	530,000	200,000	0	12,000	3,600	0	2,145,600
6年次	前期(4月)	0	700,000	265,000	140,000	0	6,000	3,600	0	1,114,600
	後期(9月)	0	700,000	265,000	0	0	6,000	0	31,000	1,002,000
		0	1,400,000	530,000	140,000	0	12,000	3,600	31,000	2,116,600

看護学部(看護学科)

(単位：円)

年次	納入時期	学費				その他(諸会費)				合計
		入学金	授業料	教育充実費	実験実習料	後援会 入会金	後援会費	学友会費	同窓会 (むらさき会)費	
1年次	前期(入学手続時)	180,000	610,000	150,000	0	1,000	6,000	3,600	0	950,600
	後期(9月)	0	610,000	150,000	110,000	0	6,000	0	0	876,000
		180,000	1,220,000	300,000	110,000	1,000	12,000	3,600	0	1,826,600
2年次	前期(4月)	0	610,000	200,000	0	0	6,000	3,600	0	819,600
	後期(9月)	0	610,000	200,000	150,000	0	6,000	0	0	966,000
		0	1,220,000	400,000	150,000	0	12,000	3,600	0	1,785,600
3年次	前期(4月)	0	610,000	200,000	0	0	6,000	3,600	0	819,600
	後期(9月)	0	610,000	200,000	170,000	0	6,000	0	0	986,000
		0	1,220,000	400,000	170,000	0	12,000	3,600	0	1,805,600
4年次	前期(4月)	0	610,000	200,000	0	0	6,000	3,600	0	819,600
	後期(9月)	0	610,000	200,000	170,000	0	6,000	0	31,000	1,017,000
		0	1,220,000	400,000	170,000	0	12,000	3,600	31,000	1,836,600

全学科共通注意事項

1. [看護学部]上記以外に毎年次の後期(9月)に、日本看護学校協議会共済会の傷害・総合保険料を納入していただきます。
[看護学部以外]上記以外に毎年次の後期(9月)に、在学中に置ける「学生教育研究災害傷害保険料ならびに学研災付帯賠償責任保険料」を納入していただきます。
2. 実験や実習を伴う授業の場合(教育実習を含む)、別途、「実験実習料」が必要となります。
3. 「学費その他納入金」は変更される場合があります。また、取扱い(納入期限・納入方法等)についても、在学中に変更される場合があります。

* 本学では、新情報教育科目の導入(※1)とBYOD(※2)の推進を軸に、コンピュータ能力を駆使できる時代の要請に応えた人材育成を推進しています(全学部全学科)。

(※1) 基本リテラシーの習得に加えデータ分析やAIについて学習する機会を充実

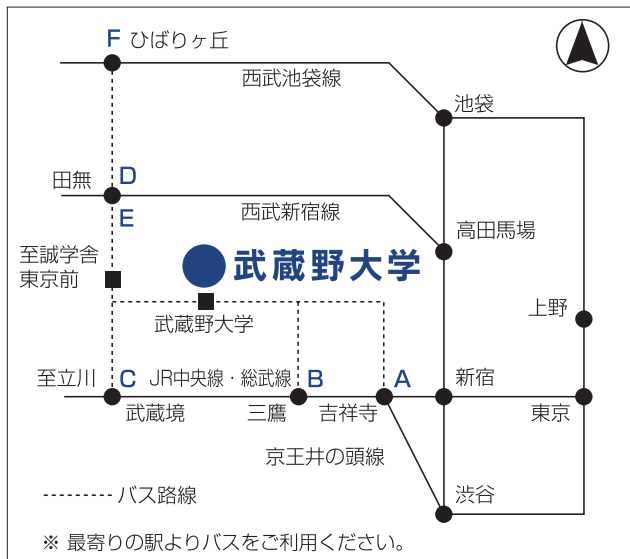
(※2) Bring your own device の略

そのため、2022年度新入生のみなさんには各自でノートパソコンと自宅でのインターネット接続環境をご用意いただきます。詳細については合格者宛に発送する入学手続要項にてご案内します。

武蔵野キャンパス



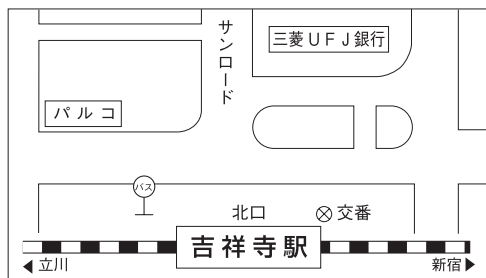
〒202-8585 東京都西東京市新町1-1-20



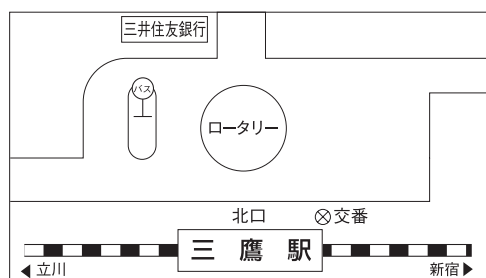
受験票に記載された試験場を必ずご確認ください。

来校に際しては公共の交通機関をご利用ください。
構内への自動車（二輪車を含む）の乗り入れはできません。

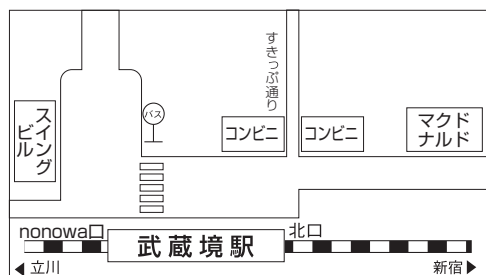
A ■吉祥寺駅北口バス乗場（①番）から、向台町5丁目、桜堤団地行、関前西公園行、ヴィーガーデン西東京行バスで約15分、武蔵野大学下車



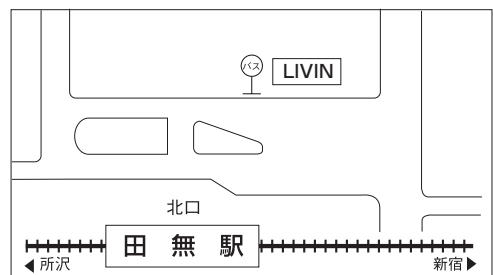
B ■三鷹駅北口バス乗場（③番）から、直行武蔵野大学行、武蔵境駅行、武蔵小金井駅行、ヴィーガーデン西東京行バスで約10分、武蔵野大学下車



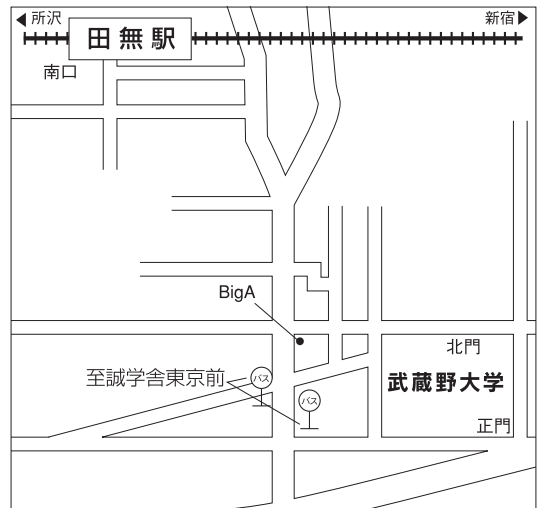
C ■武蔵境駅北口バス乗場（③番）から、三鷹駅行、武蔵野営業所行バスで約7分、武蔵野大学下車



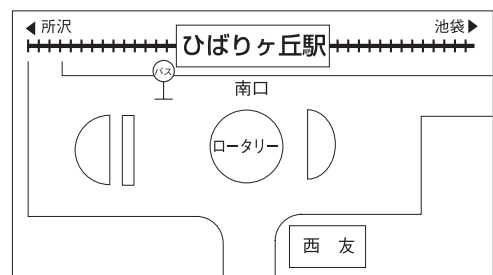
D ■田無駅北口バス乗場（⑤番）から、武蔵境駅行バスで約5分、至誠学舎東京前下車徒歩5分



E ■田無駅から、徒歩20分



F ■ひばりヶ丘駅南口バス乗場（①番）から、武蔵境駅行（谷戸経由）バスで約20分、至誠学舎東京前下車徒歩5分

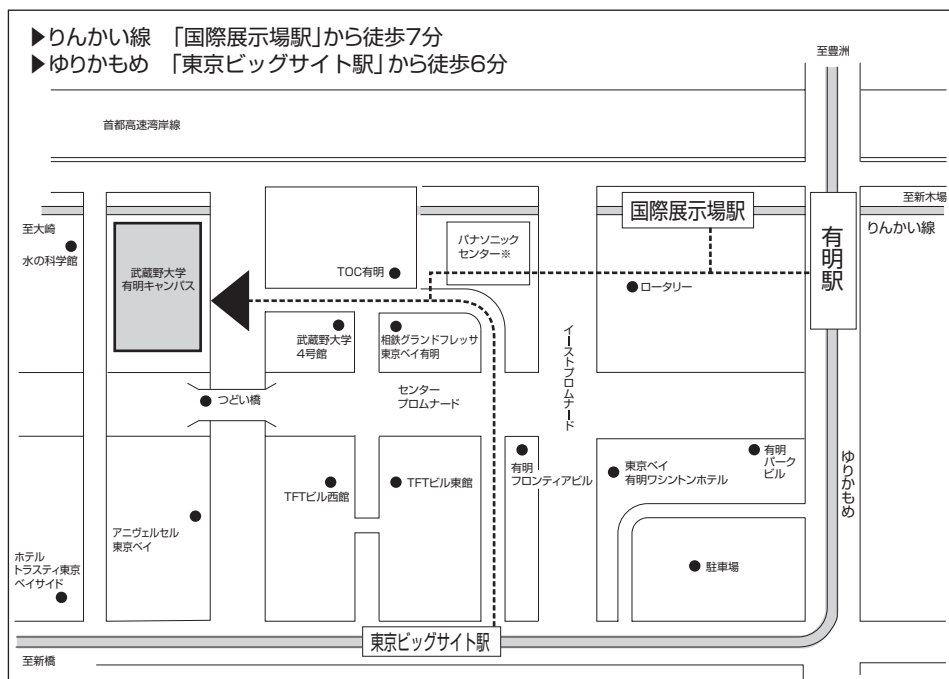


※バス乗場の位置は工事等の関係で変更になる場合があります。



有明キャンパス

〒135-8181 東京都江東区有明3-3-3



受験票に記載された試験場を必ずご確認ください。

来校に際しては公共の交通機関をご利用ください。
構内への自動車（二輪車を含む）の乗り入れはできません。

※パナソニックセンターの中を通行できます。

その他試験場 全学部統一選抜のみ

※来校に際しては公共の交通機関をご利用ください。構内への自動車（二輪車を含む）の乗り入れはできません。

試験場に関する注意事項

- 試験場の決定は出願完了順とします。希望する試験場の収容定員を超えた場合は武蔵野キャンパスでの受験となります。
試験場の変更については受験票でお知らせします。必ず、受験票をご確認ください。
- 試験場開場時間は9時30分です。
- 試験場に関してのお問い合わせは本学入試センター（Tel. 03-5530-7300）までご連絡ください。学外会場への直接の問い合わせはご遠慮ください。



入試Q & A

項目	Question	Answer	
出願資格	他大学との併願は可能ですか。	可能です。	
	既卒生や高等学校卒業程度認定試験合格者でも出願できますか。	出願可能です。審査に際しても有利・不利はありません。	
	出願時に提出した作品を返却してもらえますか。	原則返却しません。フィールドスタディーズの製作物やコンクール入賞作品原本等の返却を希望される場合は出願前に本学入試センター (Tel.03-5530-7300) までご相談ください。	
	出願するためにオープンキャンパスの参加は必須ですか。	必須ではありません。	
	有利な出願資格はありますか。	出願資格のうち1つでも条件を満たしていれば出願ができます。どの資格が有利ということはありません。積極的に自分をアピールしてください。	
	面接だけで判定するのですか。	エントリーシート、調査書等の提出書類と面接・口頭試問の総合評価で判定します。面接・口頭試問は原則個人面接となります。日本文学文化学科は面接・口頭試問に加えて小論文があります。アントレプレナーシップ学科とデータサイエンス学科は面接・口頭試問に加えてグループディスカッションを実施します。また、I期は日本文学文化学科と経営学科、II期は全学科で1次選考(書類選考)があります。口頭試問の内容に関してはホームページにてご確認ください。	
	小論文などの課題はいつ提出するのですか。	出願期間に調査書等の出願書類と合わせて提出してください。	
	課題・作品やエントリーシートはどのように書けばいいですか。	課題・作品については各学科指定の字数等がございますのでそれに従って作成してください。エントリーシートについては、エントリーシートに記載の注意事項に従って記入してください。	
	総合型選抜I期一度提出した出願書類(フィールド・スタディーズ、課題、作品)を総合型選抜II期で再度使用してもよいですか。	原則不可です。同じ内容ではなく、記載内容を改めてください。	
	公募制 学校推薦型選抜	他大学との併願は可能ですか。	併願可能です。(教育学科・幼児教育学科・看護学科を除く)
学科別基準は全て必須ですか。		【共通基準】に加え、いずれかの学科別基準を超えていれば問題ありません。	
共通テスト利用選抜	他学科との併願は可能ですか。	同一学科を複数判定型で併願できるのはもちろん、複数の学科を併願できます。	
英語外部検定活用方式	筆記試験	英語外部検定活用方式で出願したのですが、武蔵野大学の英語の筆記試験も受験してみたいです。	ムサシノスカラシップ選抜、全学部統一選抜、一般選抜において、英語外部検定活用方式で出願した場合でも、「コミュニケーション英語I-II、英語表現I」の筆記試験を受験することができます。その場合は、どちらか得点の高い方の結果で判定します。(詳細はP.15をご確認ください。)武蔵野大学の英語の筆記試験を受験する場合、事前申請は不要です。受験票で試験時間を確認した上で、当日お越しください。
		一般選抜等で配点が150点や200点の学科がありますが、その場合はどうなりますか。	配点に合わせてみなし得点を換算します。例えば、みなし得点80点で配点が150点だった場合、みなし得点を120点に換算します。
	提出書類	複数の英語資格検定試験において基準スコアを満たしています。基準を満たす試験結果をすべて提出した方がよいですか。	複数ある場合は、みなし得点が最も高いものを1種類選び、インターネット出願時に入力してください。みなし得点が同じ場合、提出した検定試験の種類によって有利・不利になることはありません。
		英語資格検定試験結果を証明する書類は、何を提出すればよいですか。	氏名と取得したスコア等が確認できる成績証明書(スコア表等)を提出してください。出願時は証明書のコピーでも可能ですが、英語外部検定活用方式で合格し入学手続を行う場合、コピーを提出した方は証明書の原本の提出が必須となります。提出できない場合は、合格を取り消します。
		スコアの有効期限はありますか。	2019年8月1日以降に取得したものに限りです。出願手続時には、英語資格検定試験の成績証明書などの提出が必要です。
出願手続	試験科目	出願後に試験科目を変更できますか。	できません。出願後の選択科目の変更は一切受け付けませんので、よく注意して出願してください。
	インターネット出願	出願方法はインターネット出願のみですか。	インターネット出願のみです。ご自宅・学校等のパソコン、もしくはスマートフォンから出願可能です。
		インターネットで出願手続を行った後、書類送付は必要ですか。	必要です。インターネットで出願手続を行った後、入学検定料の支払いをし、調査書等の必要書類を郵便局の窓口から簡易書留速達で郵送してください。
	入学検定料	入試区分・試験科目等を誤って入力してしまいました。変更はできますか。	入学検定料の支払い後はできません。支払い前の場合は再度、正しい内容で出願登録を行ってください。
		バック出願を利用しない場合、入学検定料はどのようになりますか。	出願するそれぞれの入試において入学検定料が必要になります。金額はP.40「入学検定料」でご確認ください。
	出願手続	志願者本人以外が出願手続をしてもよいですか。	志願者本人以外が出願手続する場合、必ず本人が出願内容を確認してください。出願後の変更は一切できません。
	調査書	高校が2期制のため、総合型選抜I期の出願時には調査書が2年次までの成績しかありません。	2年次までの成績と3年次の授業科目を証明できる書類を提出してください。詳細はP.36でご確認ください。
調査書はいつの時点のものを提出すればよいですか。		出願する時点で最新の内容の調査書を提出してください。	
不備・間違いがあったため差し替えたいのですが、どうしたらよいですか。		本学入試センター (Tel. 03-5530-7300) までご連絡ください。	

項目	Question	Answer	
出願手続	調査書 高等学校卒業程度認定試験の合格者（見込み者）なのですが、出願書類は何を提出すればよいですか。	調査書の代わりに「合格成績証明書」または「合格見込成績証明書」を提出してください。	
	複数の入試や学科を併願する場合、調査書はそれぞれ必要ですか。	出願書類をまとめて1通の封筒で発送する場合には、調査書は1通で構いません。出願後、追加で出願する場合には新たな調査書は必要ありません。ただし、調査書の内容に変更がある場合は、改めて最新の調査書を提出してください。	
	エントリーシート エントリーシートに間違えて記入しました。どのように訂正すればよいですか。	修正液・修正テープを使用して訂正してください。	
	第2、第3志望制（学内併願） 第2、第3志望学科はどの学科を選んでもよいのですか。	学科・入試区分によって異なるため、P.24、26、27、28、29、30でご確認ください。	
	出願書類 出願書類の発送が出願締切日に間に合いません。	出願書類は出願期間内に全て揃えた上で郵送してください。出願期間を過ぎた書類は一切受け付けませんので、出願期間をよく確認し、余裕を持って出願手続を行ってください。	
	共通テスト成績請求票が手元にありません。	大学入試センターに再発行申請を行い、取り寄せてください。	
	出願書類を大学の窓口に提出してもよいですか。	いけません。出願書類は郵送のみ受け付けます。	
	出願書類をポストに投函してもよいですか。	いけません。必ず郵便局の窓口から簡易書留速達で郵送してください。	
	出願書類到着完了の確認はできますか。	出願書類到着の連絡はございません。確認したい場合は、簡易書留の問合せ番号より郵便局のホームページから追跡サービスを利用してご確認ください。	
入学試験	受験票 受験票が届きません。	受験票は発送しません。オンライン受験票となります。（P.43参照）。	
	試験場 本学キャンパス以外で受験することはできますか。	全学部統一選抜は、有明キャンパス・武蔵野キャンパス以外に、前橋・浜松の2会場があります。出願時に受験しやすい試験場を選択してください。	
		出願後、試験場を変更することはできますか。	できません。試験前日までに受験票に記載されている試験場を必ずご確認ください。
		保護者の控室はありますか。	試験場には保護者控室のご用意はありません。
		試験室に時計はありますか。	試験室に時計は設置していません。必ず個人でご用意ください。ただし、辞書・電卓等時計以外の機能のあるもの、腕時計型端末、秒針音がするものは使用を認めません。
		試験場では、昼食や上履きは必要ですか。	昼食は各自でご用意の上、試験室でおとりいただきます。上履きは必要ありません。
交通遅延 電車が遅延した場合、試験を受けることはできますか。	公共交通機関に遅延が発生した場合、各試験場で試験時間の繰り下げ等の対応をすることがあります。公共交通機関発行の遅延証明書を取得の上、状況を本学入試センター（Tel.03-5530-7300）にご連絡ください。試験当日の入学試験の実施に関する情報は、本学ホームページ(https://www.musashino-u.ac.jp/)でご確認ください。		
合格発表	合格確認をしたいのですが、正しく受験番号を入れても、「受験番号が正しくありません」と出てしまい合格が確認できません。合格の通知は受験者全員に届くのですか。	対象入試の利用可能期間以外にご利用いただけません。なお、合格通知書および入学手続書類は合格者にのみ大学より発送いたします。詳しくはP.47～48をご確認ください。	
	合格発表を確認しそびれました。	合格発表日以降のシステムを使つての確認はできません。合格された場合は合格通知書をご自宅に郵送いたしますので、結果は書類の到着の有無でご確認ください。	
入学手続	2段階手続制度 入学手続期間に「1次」「2次」とありますが、どのような制度ですか。	入学手続期間に「1次」「2次」とある入試区分では2段階手続制度を採用しています。入学手続を2回に分けて行うことができるため、国公立大学等他大学との併願がしやすい制度です。まず、1次手続期間内に入学金（18万円）を納入してください。入学手続時納入金（入学金以外）の納付は、2次手続期間内に行ってください。（P.49参照）	
	納入金 異なる入試区分で合格した場合、学納金は2重に納入しなければなりませんか。	学納金の振替は可能です。新たに合格した入試区分の手続期間中に本学入試センター（Tel.03-5530-7300）にご連絡ください。	
その他	過去問題 過去問題の入手方法を教えてください。	本学ホームページに9月頃掲載いたします。（2021年度入試のみ）	
	その他 出願後、住所が変更になりました。	合格通知書は出願時に入力した住所宛てに郵送しますので、変更した場合は郵便局で転居・転送サービスの手続きを行ってください。なお入学手続書類は変更後の住所を記入してください。	
	出願期間より早く出願しても構いませんか。	できません。出願期間中にしるべきです。	
	出願状況を知りたいです。	入試の出願状況を本学ホームページにて「志願者速報」として随時公開いたします。	

外国人留学生選抜、帰国生選抜、社会人選抜については本学ホームページ掲載の各入学試験要項でご確認ください。指定校学校推薦型選抜等については、推薦をお願いする各学校宛てに募集要項等をお送りしておりますので、詳しくは各学校の進路指導の先生にご確認ください。

【2022年度入学生】 修学キャンパスについて

以下の学部・学科は有明キャンパスで学びます。

- グローバル学部 グローバルコミュニケーション学科 / 日本語コミュニケーション学科 / グローバルビジネス学科
- 法学部 法律学科 / 政治学科
- 経済学部 経済学科
- 経営学部 経営学科 / 会計ガバナンス学科
- データサイエンス学部 データサイエンス学科
- 人間科学部 人間科学科
- 工学部 環境システム学科 / 数理工学科
- 看護学部 看護学科

以下の学部・学科は武蔵野キャンパスで学びます。

- 文学部 日本文学文化学科
- アントレプレナーシップ学部 アントレプレナーシップ学科
- 人間科学部 社会福祉学科
- 工学部 建築デザイン学科
- 教育学部 教育学科 / 幼児教育学科
- 薬学部 薬学科

* 変更がある場合は本学ホームページで告知します。

【問い合わせ先】

入試、出願書類に関して

TEL.03-5530-7300

武蔵野大学入試センター

受付時間 平日 8:45~17:00

土曜 8:45~15:00(大学休業日、日・祝日・年末年始休業)

ホームページ <https://www.musashino-u.ac.jp/>

メールアドレス nyushi@musashino-u.ac.jp

インターネット出願入力の操作に関して

TEL.0570-06-5124

受付時間 10:00~18:00(出願期間中の平日および土・日・祝日対応、年末年始休業)

提出後の出願書類に関して

TEL.03-5778-4390

受付時間 10:00~17:00(土・日・祝日・年末年始休業)